

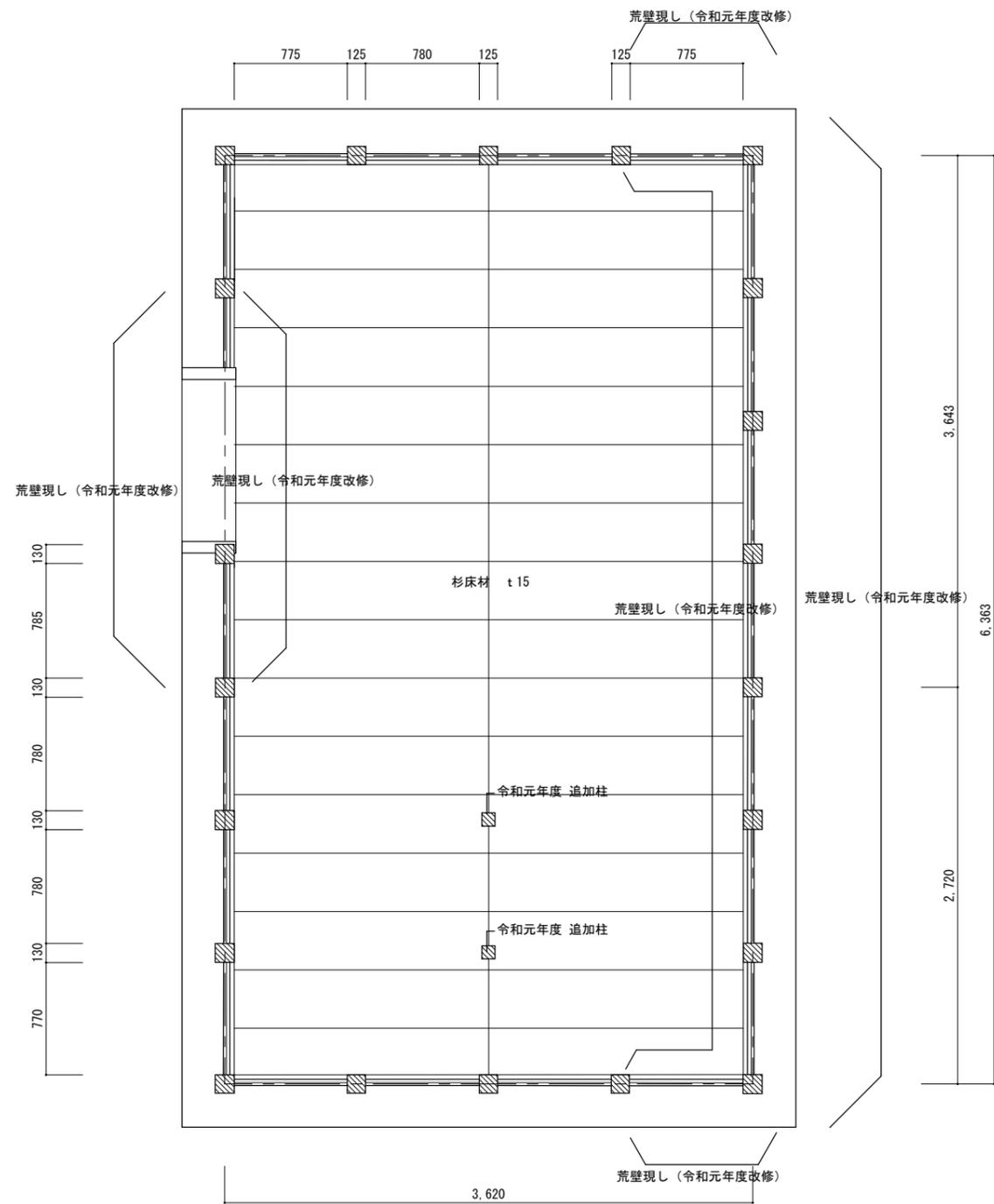
物件名/Title
 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
 まちなみ文化財グループ
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

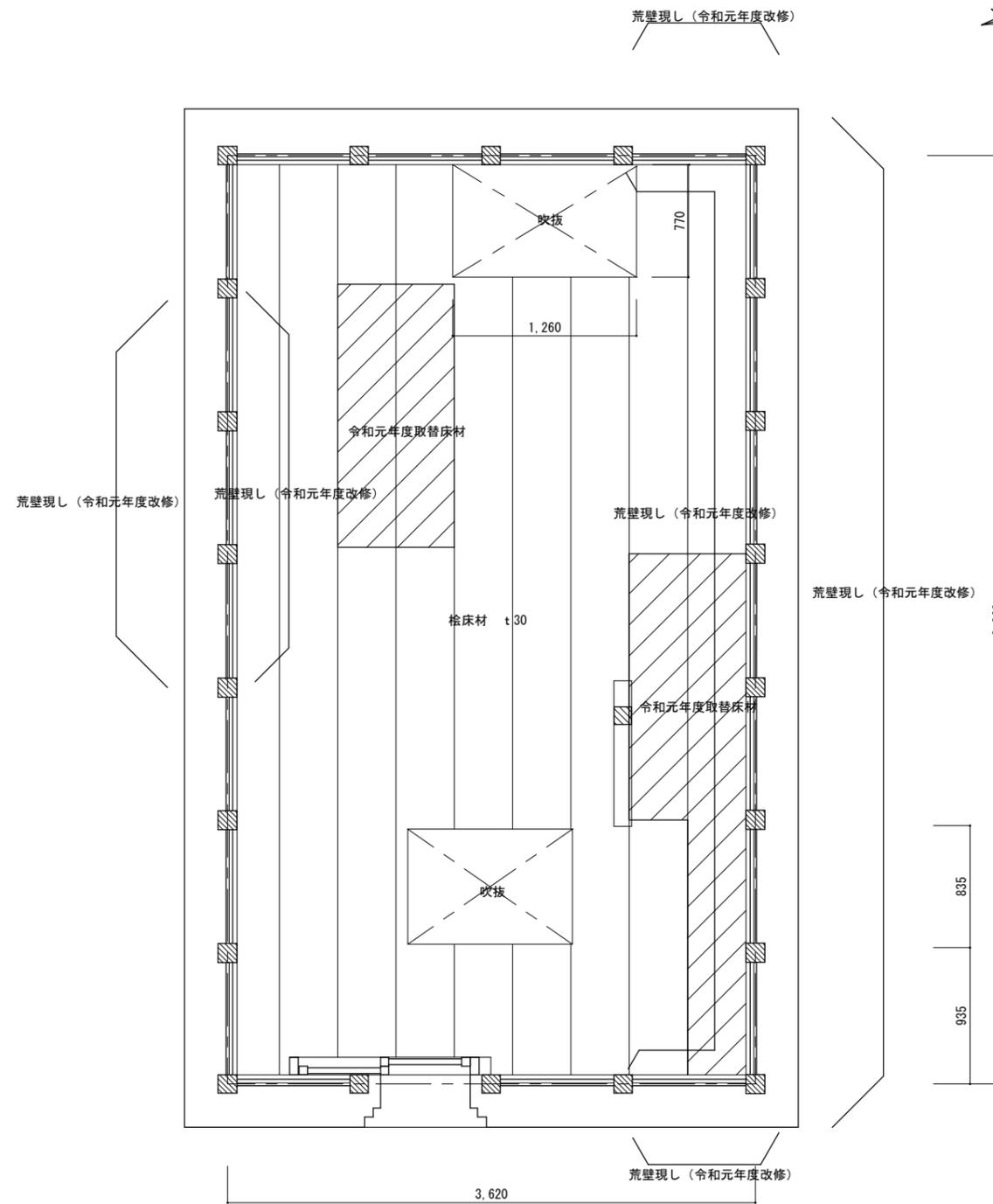
図面名
 現況配置図 1:100
 設計年月日 令和2年3月10日

メモ

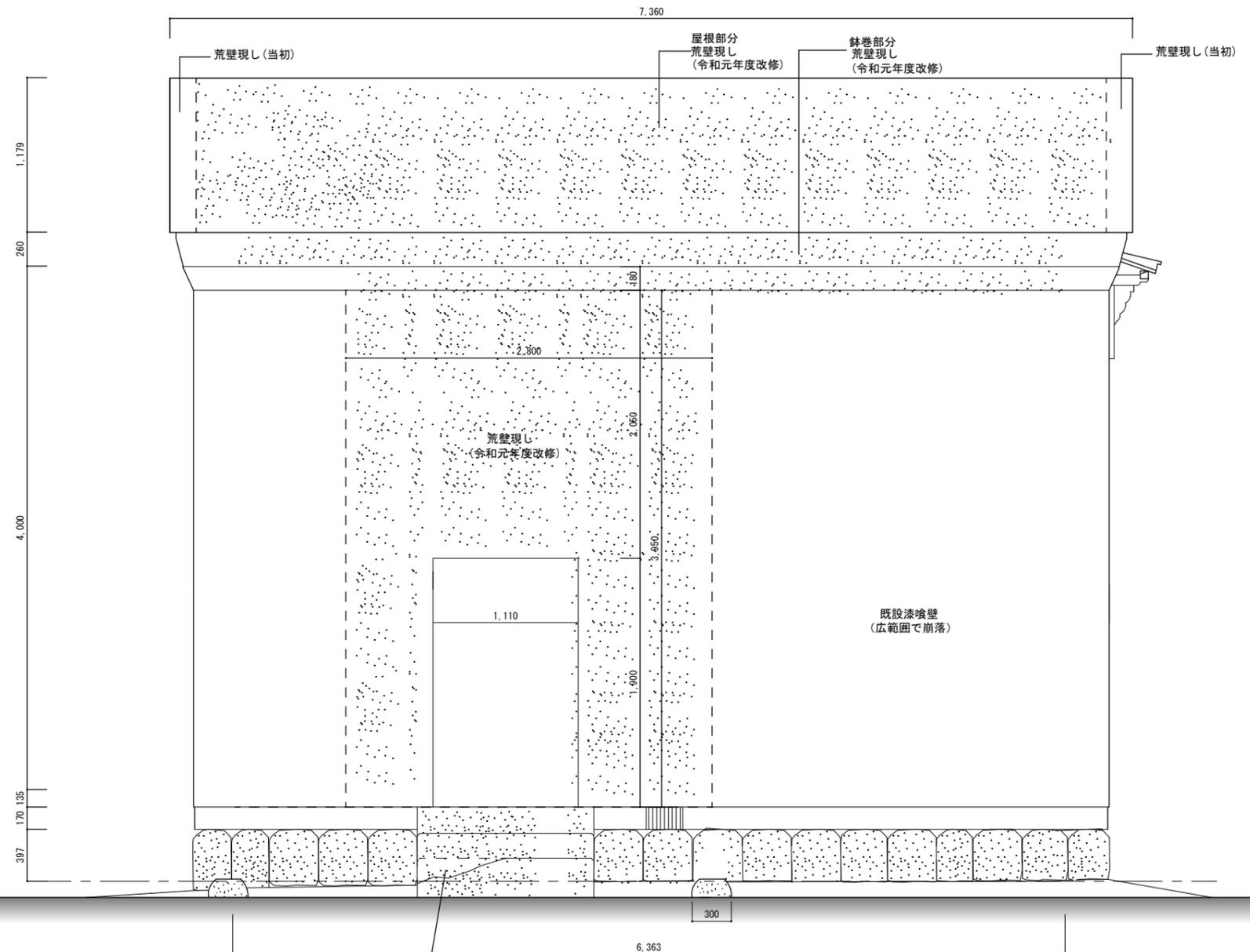
設計 確認 図面番号
 A-1



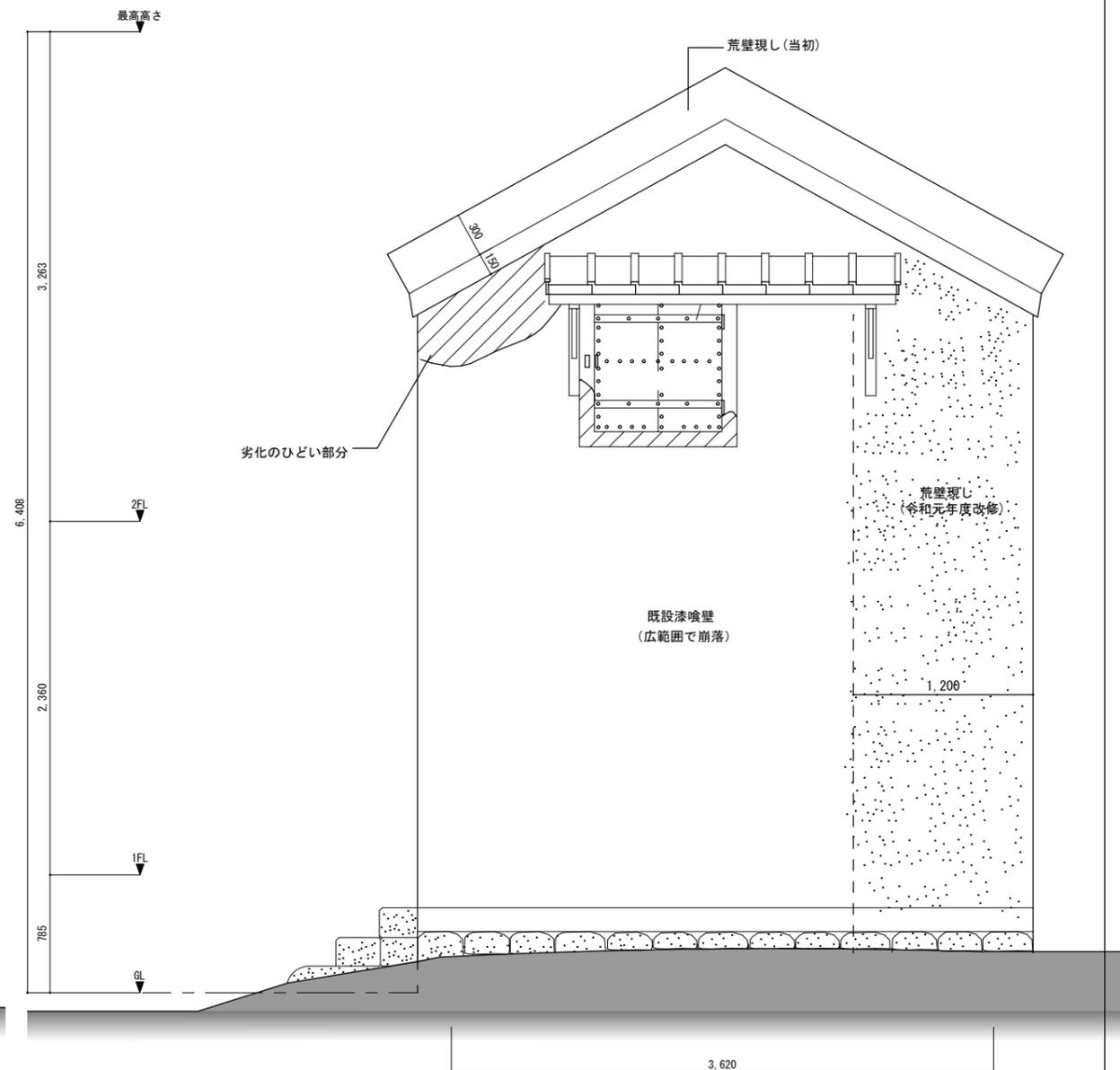
現況 土蔵 1階平面詳細図 1/30



現況 土蔵 2階平面詳細図 1/30



現況 土蔵 西立面図 1/30



現況 土蔵 南立面図 1/30

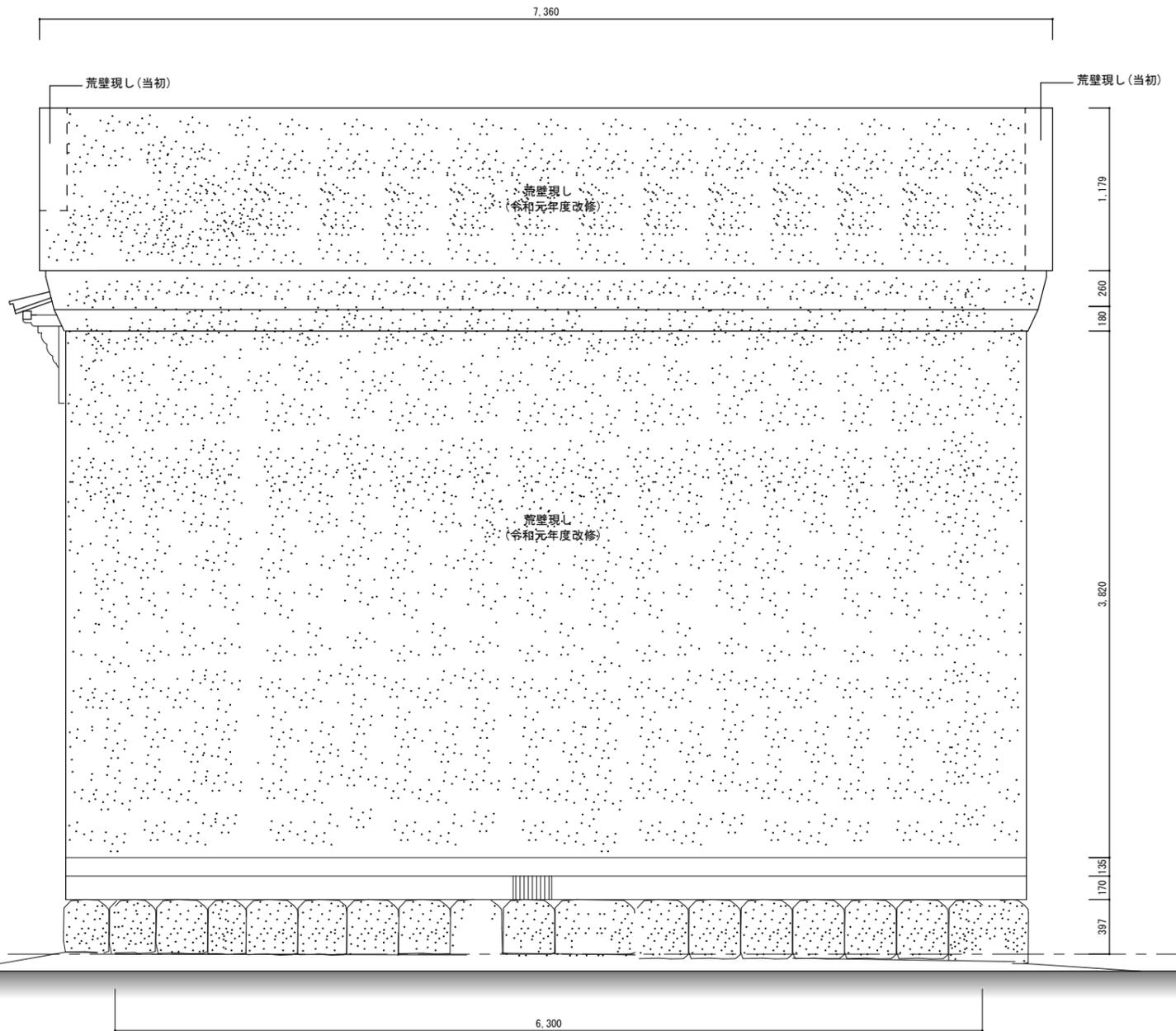
物件名/Title
旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
まちなみ文化財グループ
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

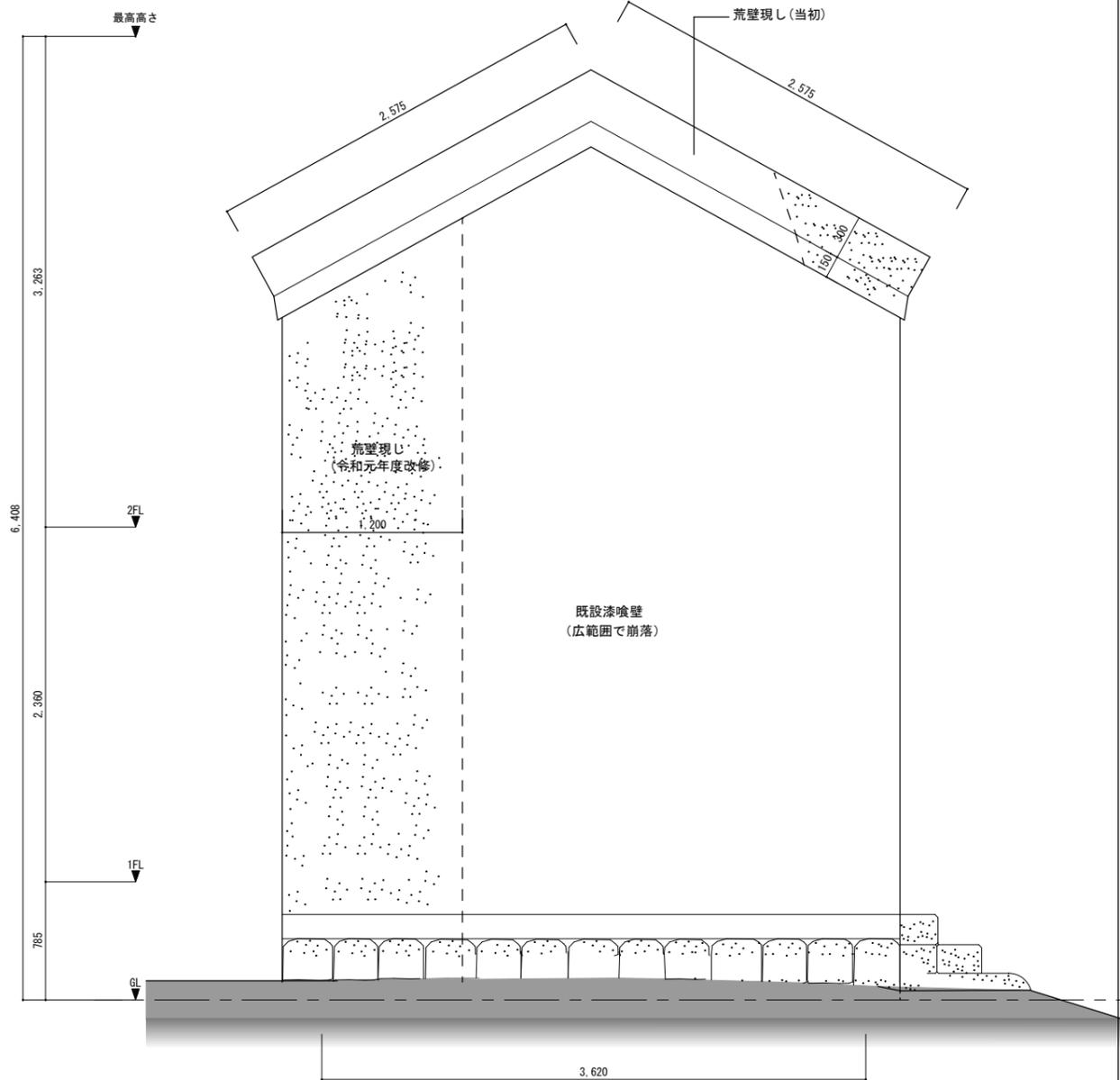
図面名
現況 土蔵 西・南立面図 1:30
設計年月日 令和2年3月10日

メモ

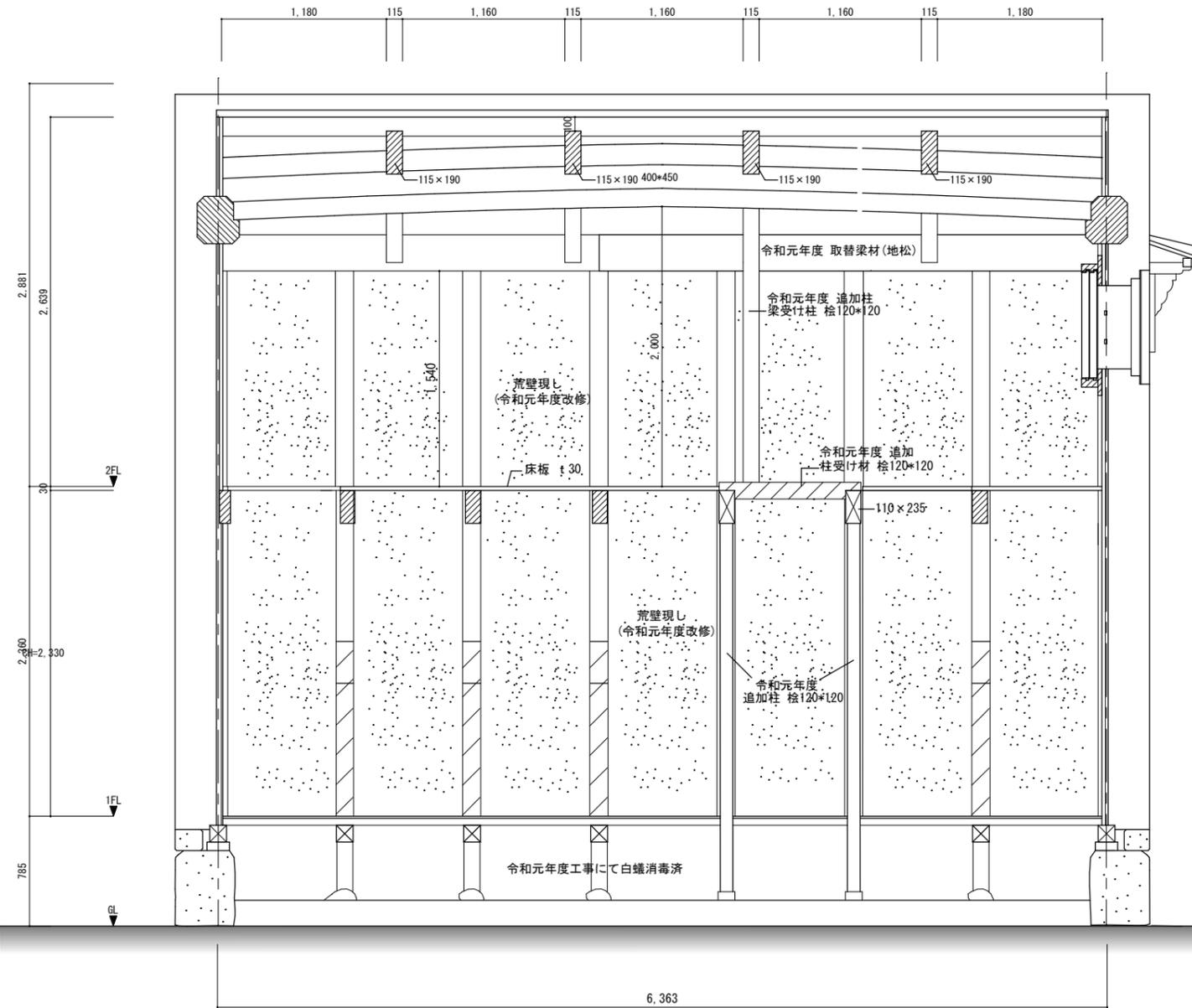
設計 確認 図面番号
A-3



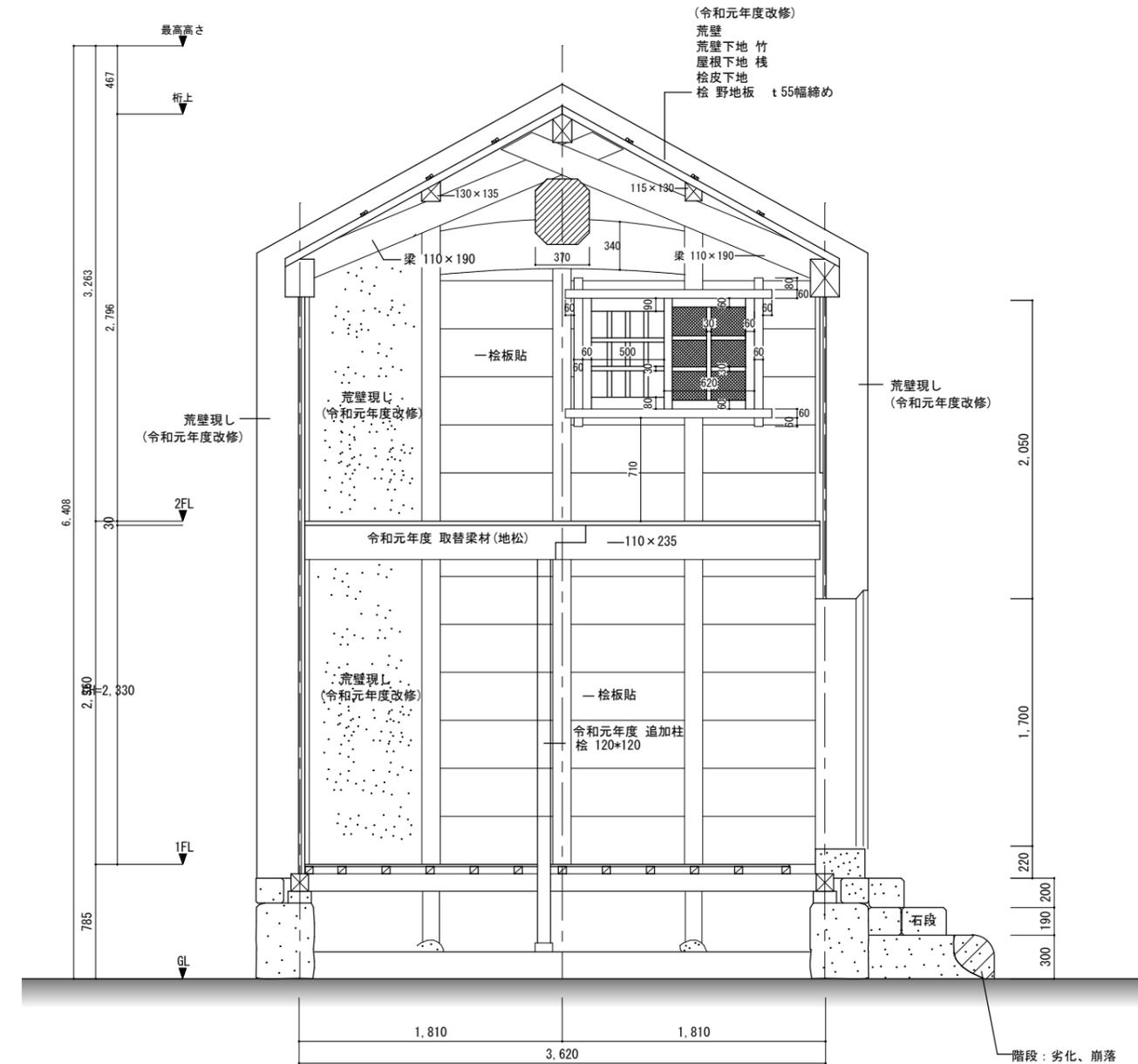
現況 土蔵 東立面図 1/30



現況 土蔵 北立面図 1/30

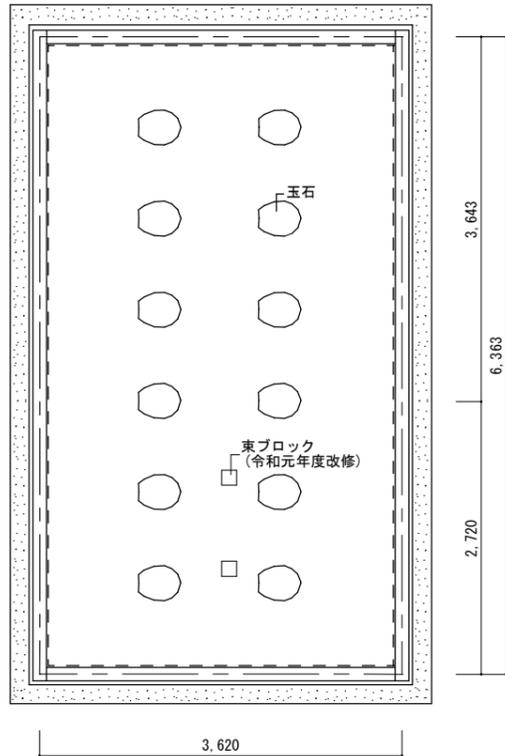


現況 土蔵 断面詳細図1 1/30

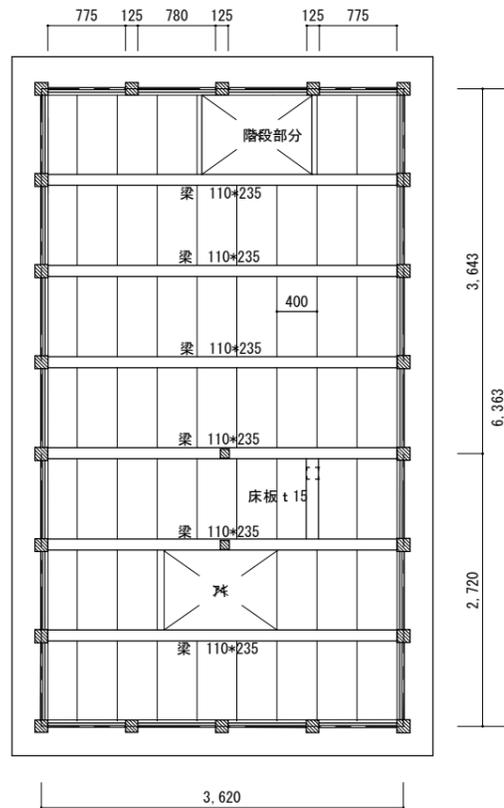


現況 土蔵 断面詳細図2 1/30

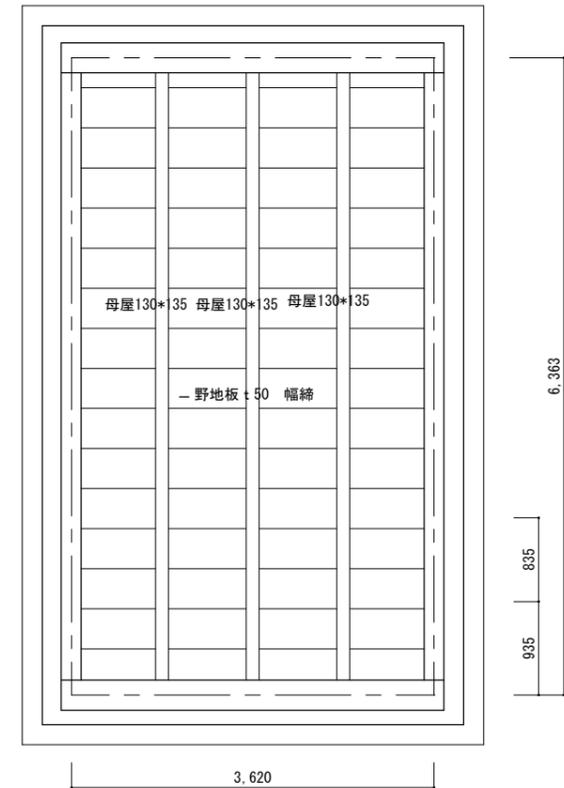
| | | | | | | |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|---------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 現況 土蔵 断面詳細図1.2 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-5</p> |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|---------------------|



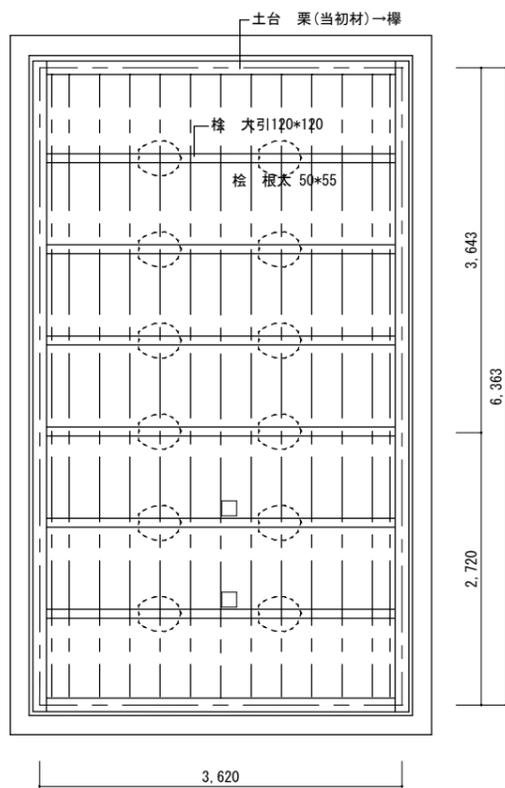
現況 土蔵 玉石基礎図 1/50



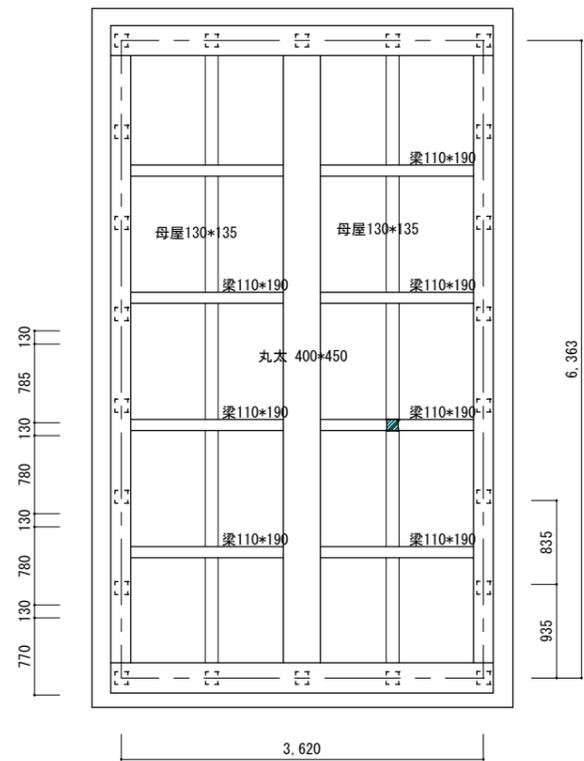
現況 土蔵 1階梁伏図 1/50



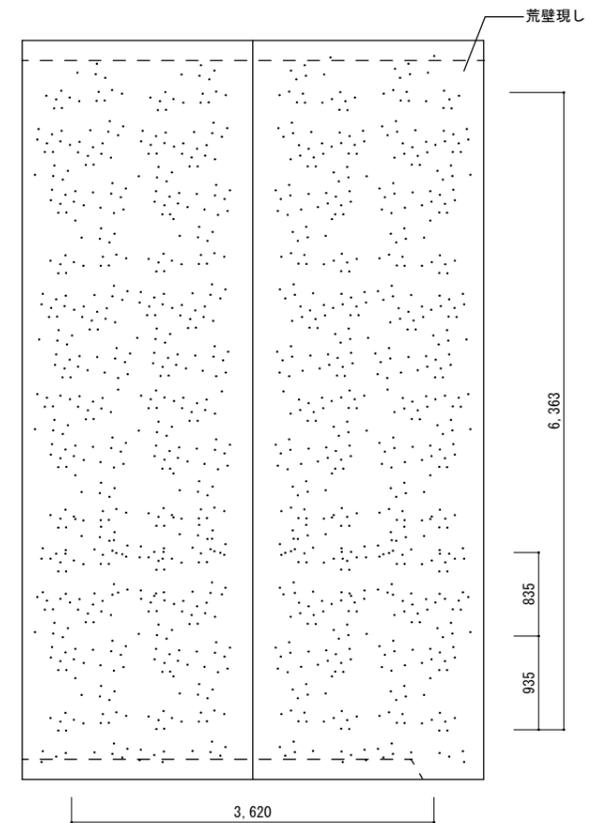
現況 土蔵 屋根伏図 1/50



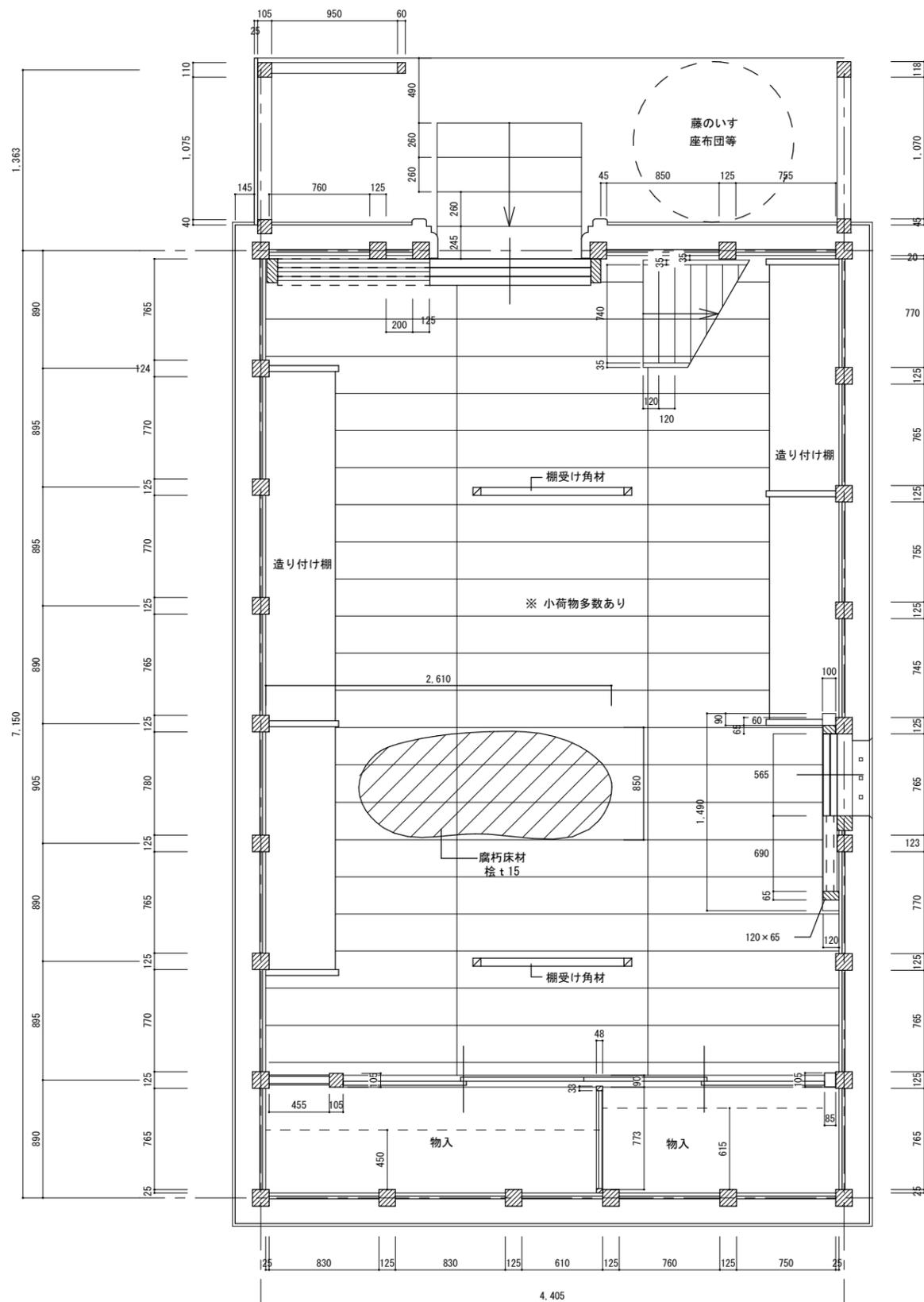
現況 土蔵 土台伏図 1/50



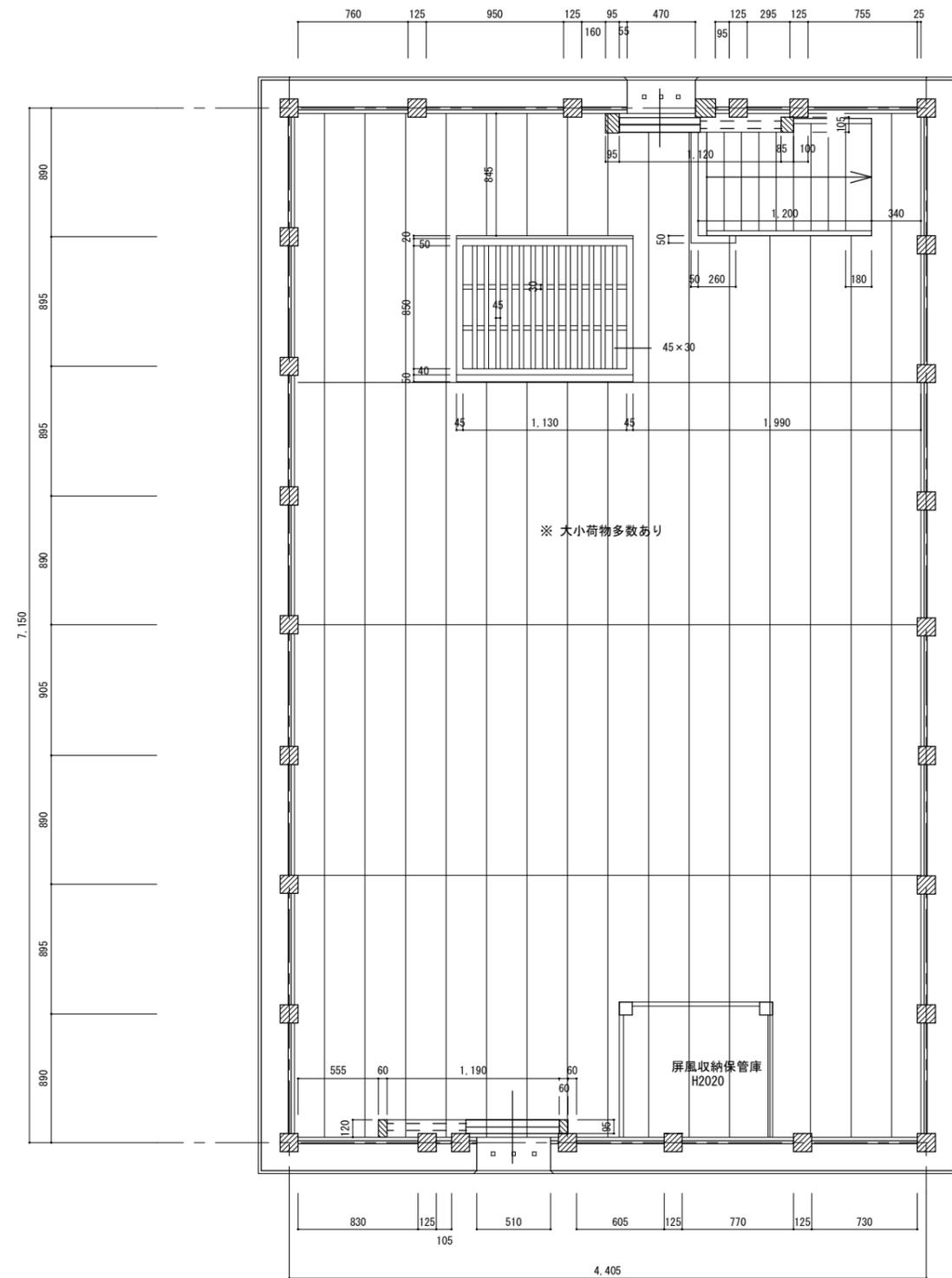
現況 土蔵 2階梁伏図 1/50



現況 土蔵 屋根伏図 1/50



現況 文庫蔵 1階平面詳細図 1/30



現況 文庫蔵 2階平面詳細図 1/30

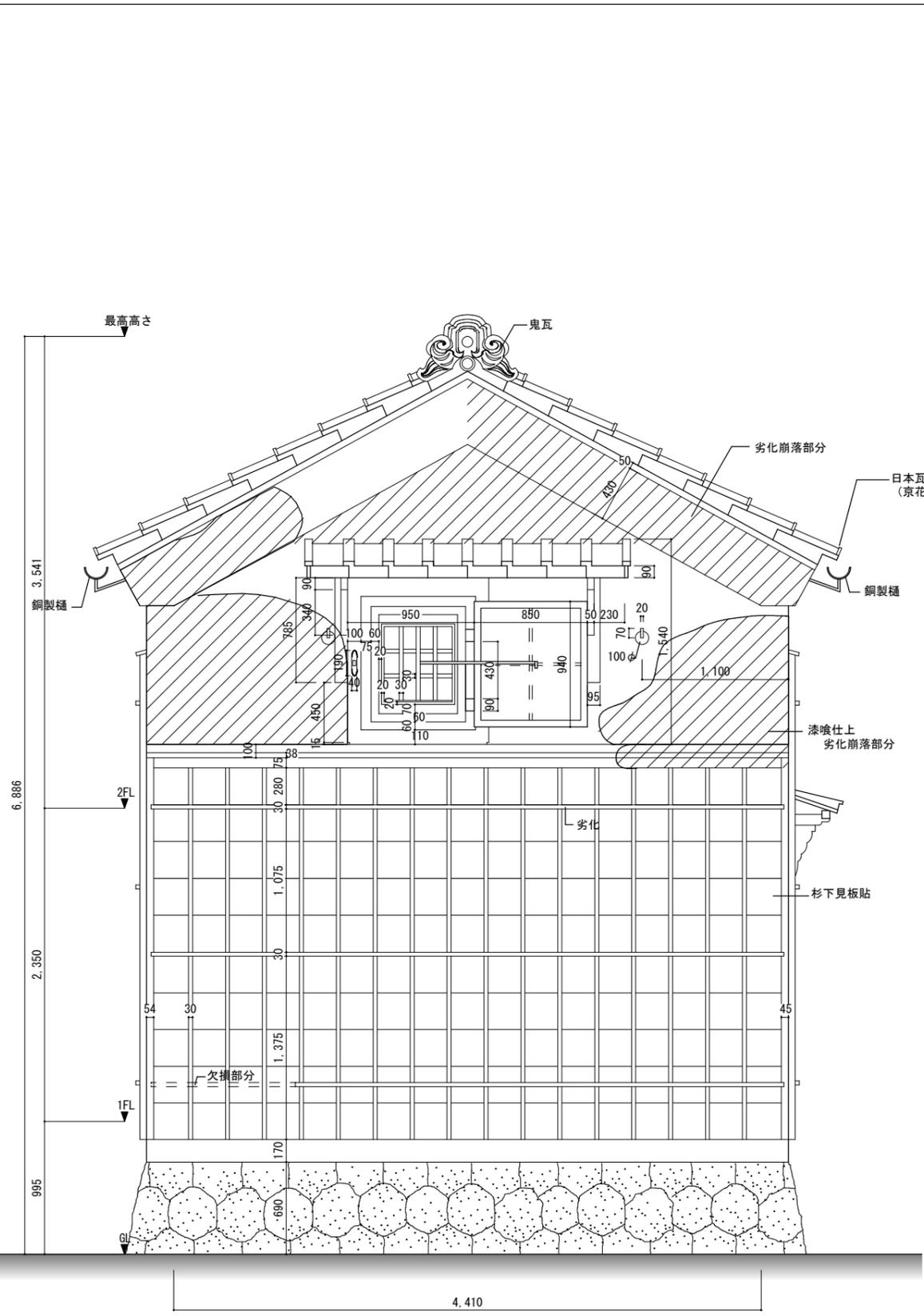
物件名/Title
旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
まちなみ文化財グループ
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

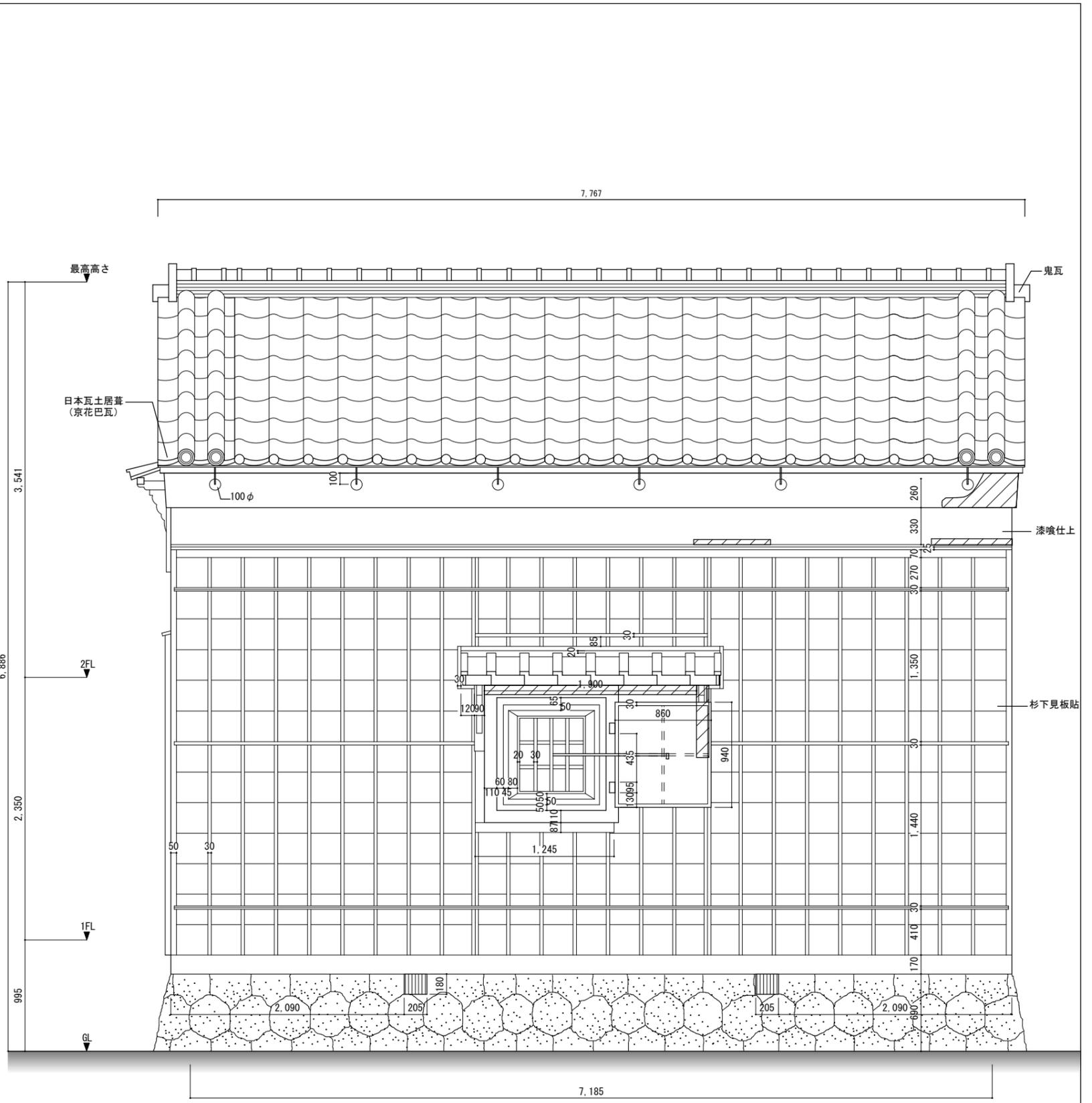
図面名
現況 文庫蔵 平面詳細図 1:30
設計年月日 令和2年3月10日

メモ

設計 確認 図面番号
A-7



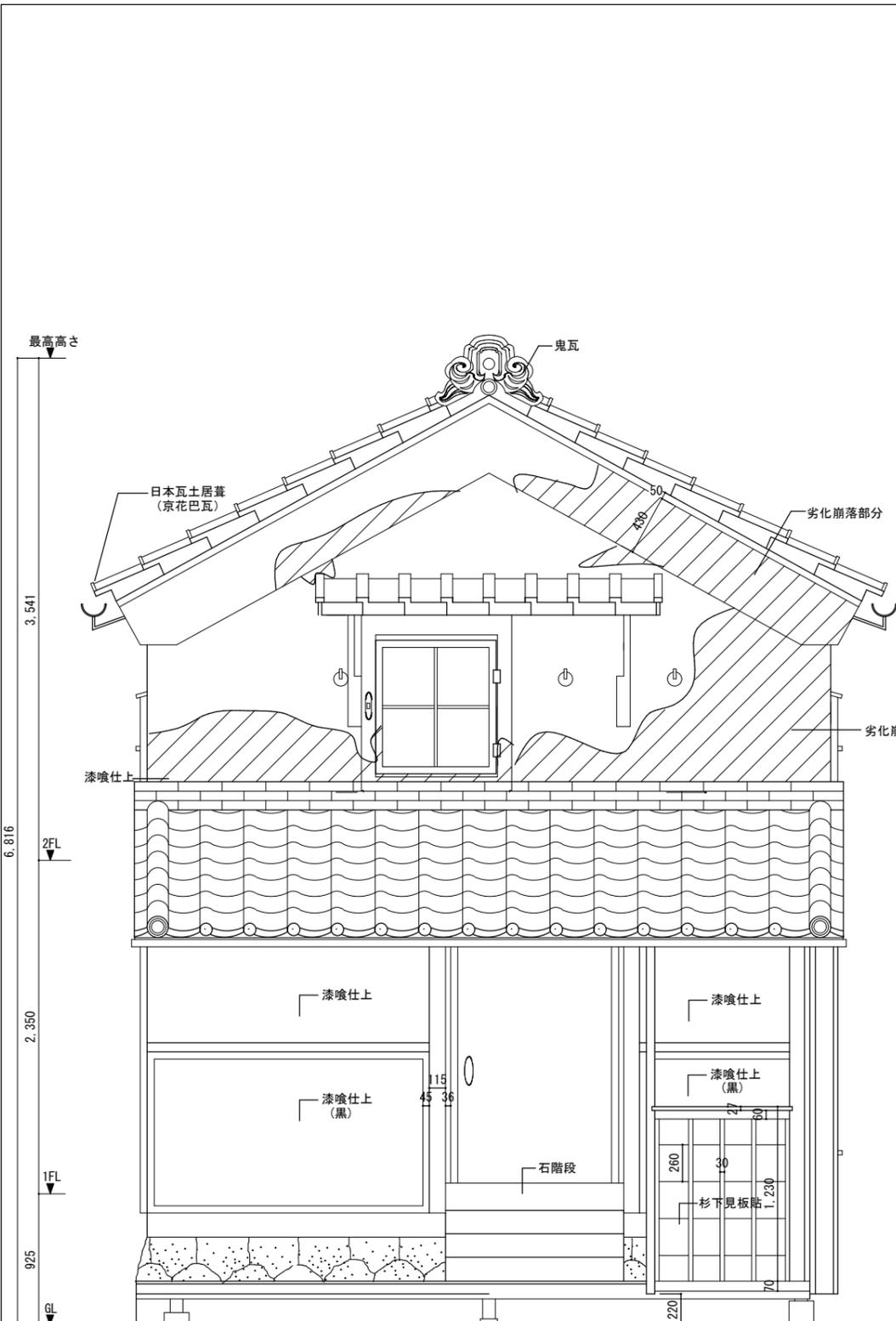
現況 文庫蔵 南立面図 1/30



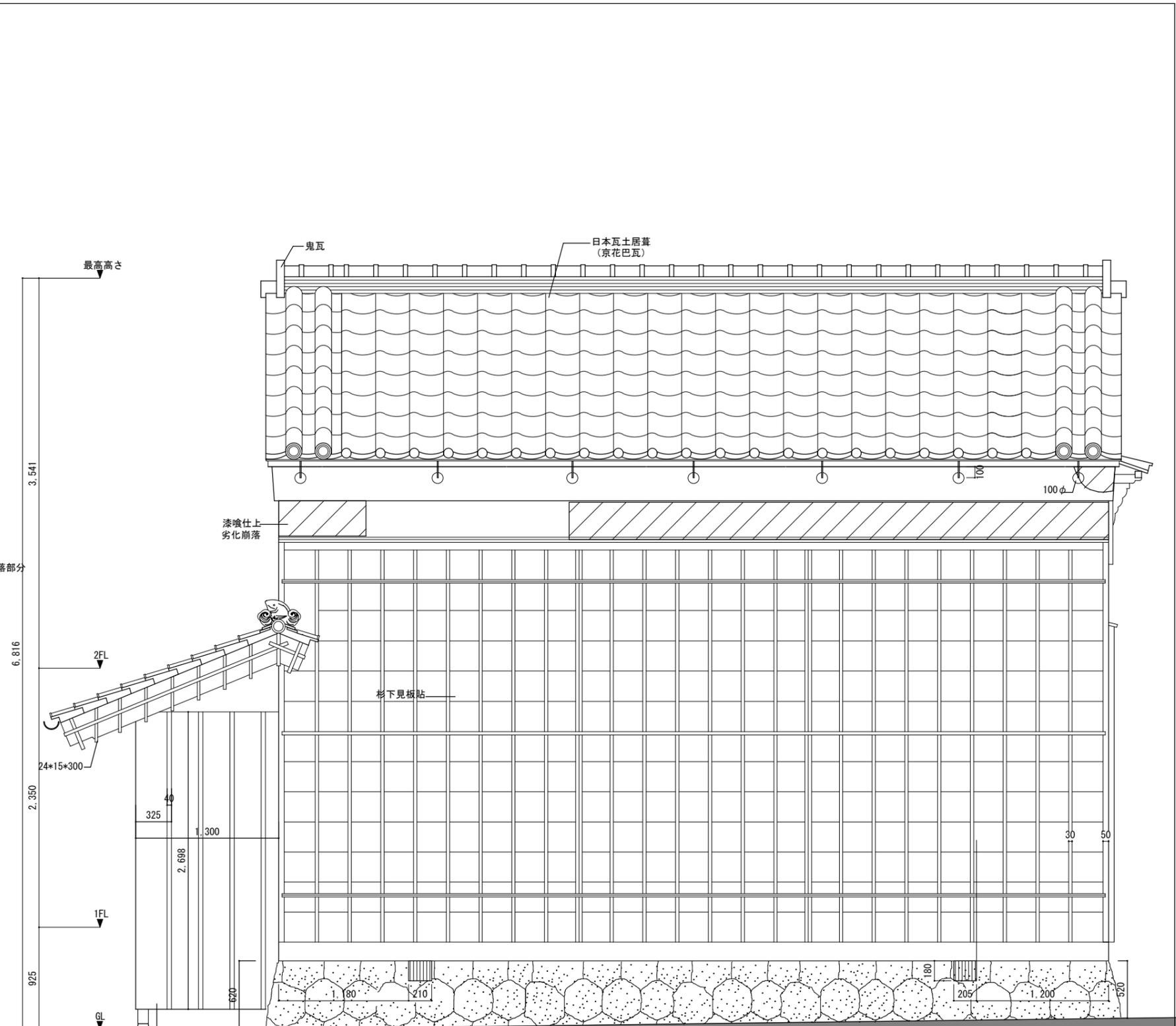
現況 文庫蔵 東立面図 1/30

 : 劣化のひどい部分

| | | | | | | |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|---------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 現況 文庫蔵 南・東立面図 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-8</p> |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|---------------------|



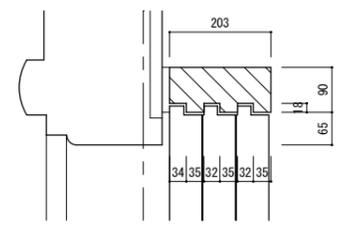
現況 文庫 北立面図 1/30



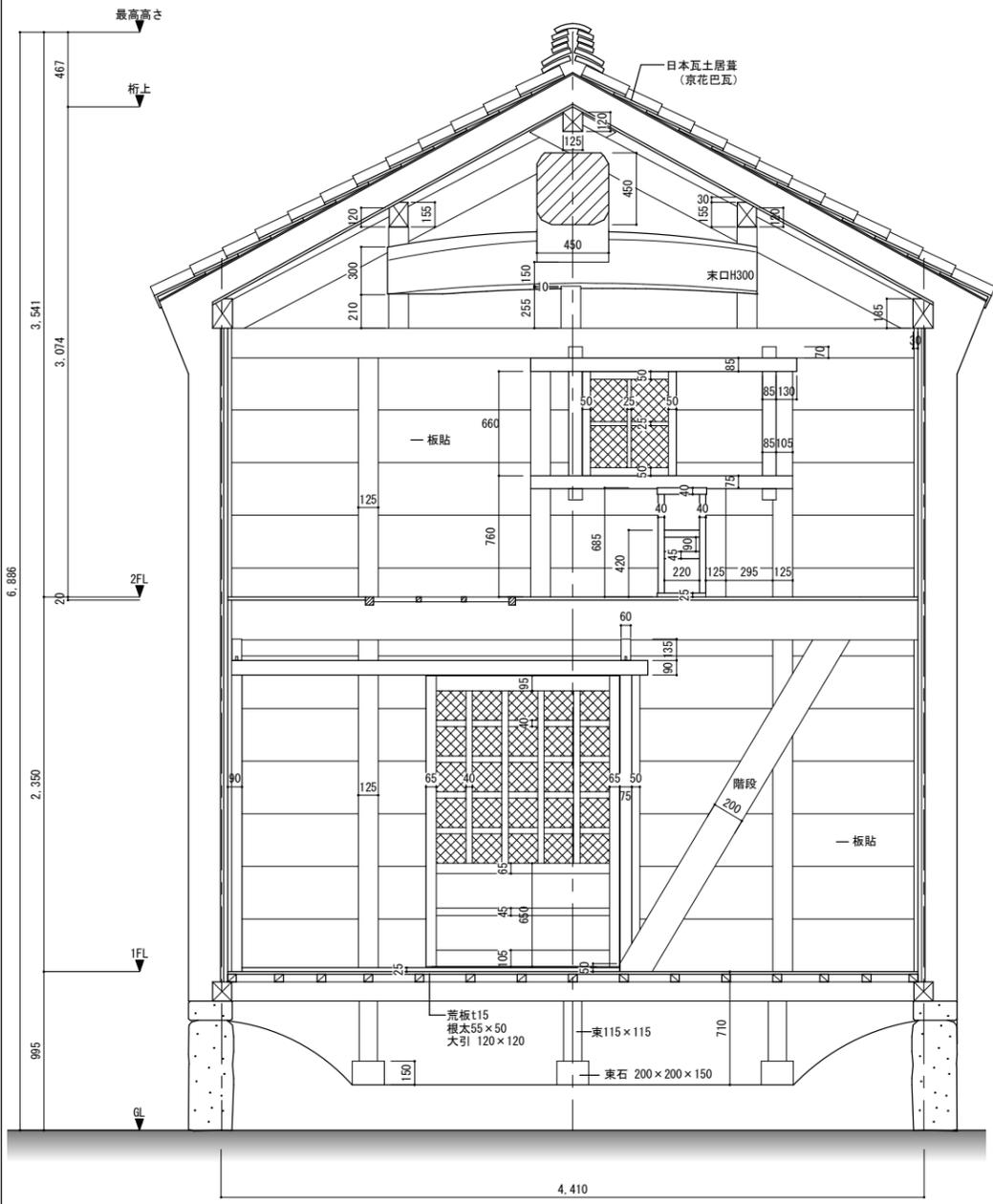
現況 文庫蔵 西立面図 1/30

 : 劣化のひどい部分

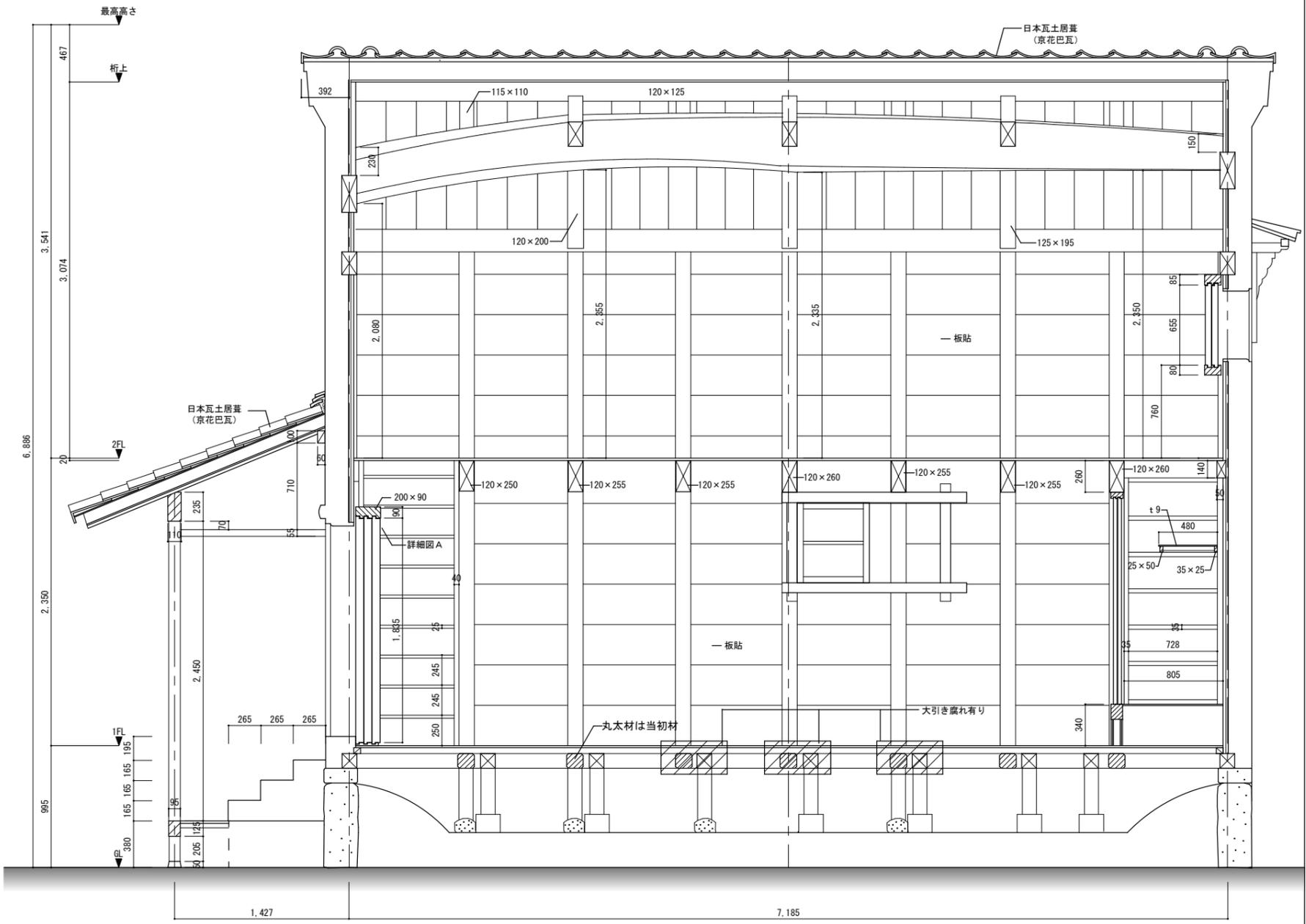
| | | | | | | |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|---------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 現況 文庫蔵 北・西立面図 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-9</p> |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|---------------------|



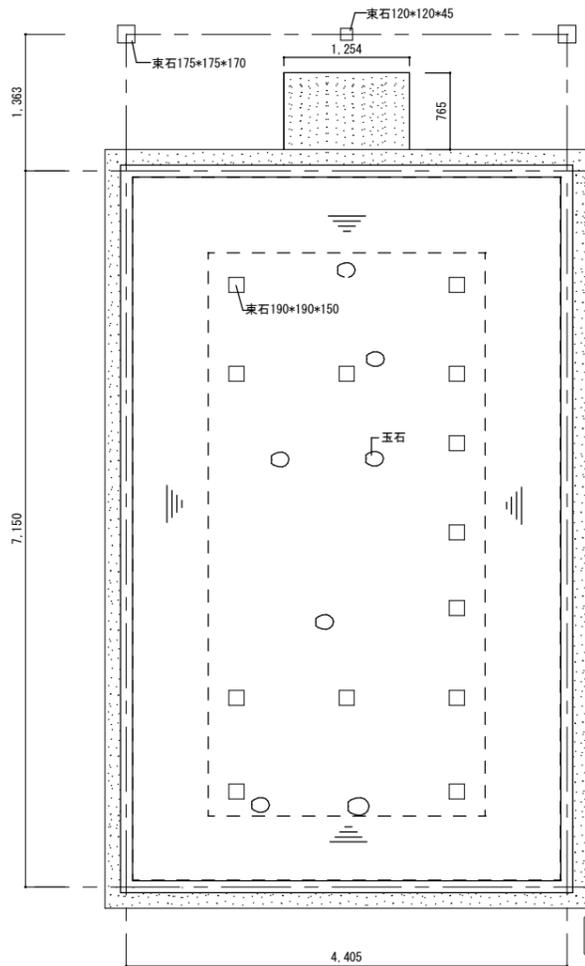
詳細図 A 1/10



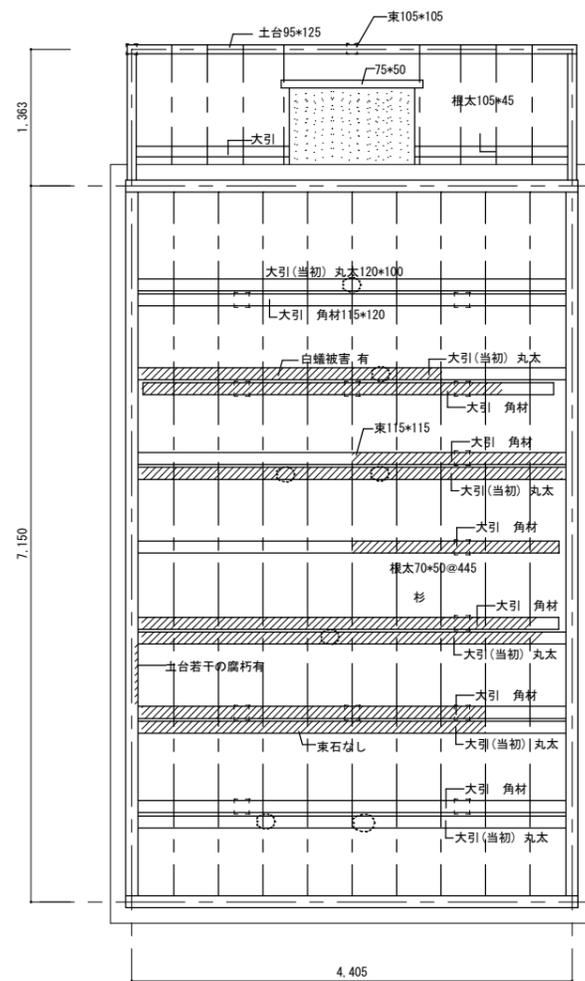
現況 文庫蔵 断面詳細図1 1/30



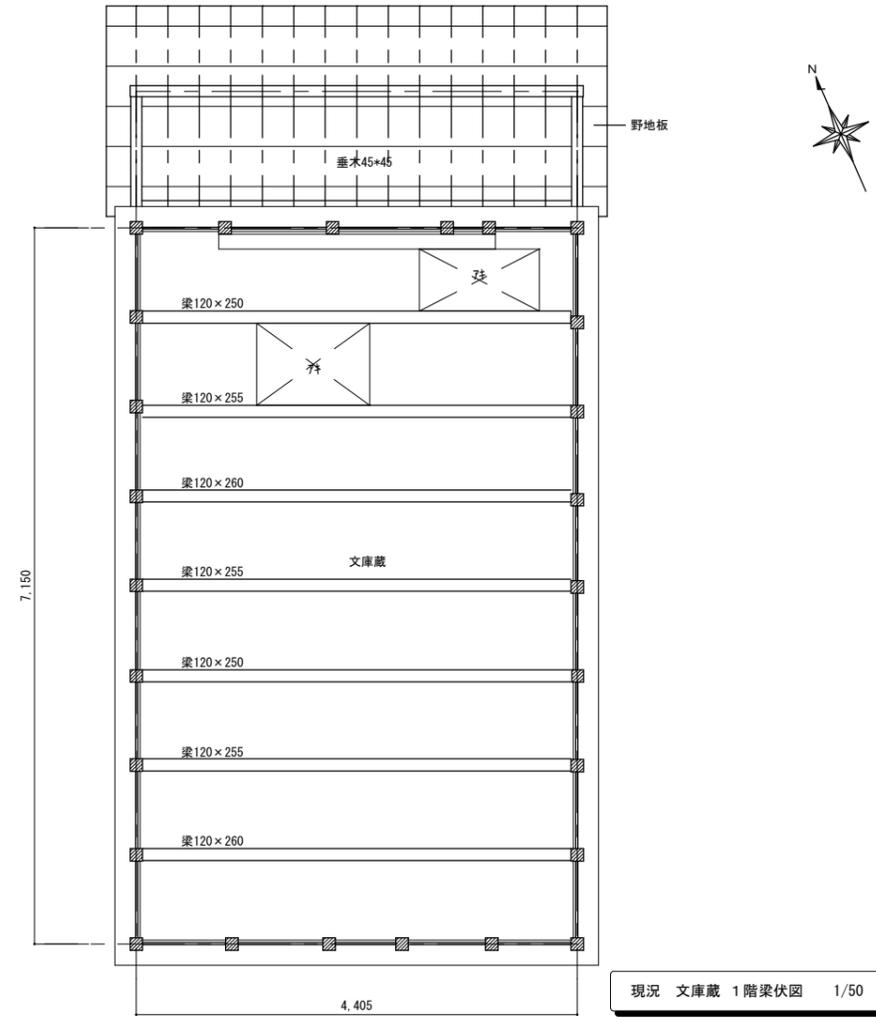
現況 文庫蔵 断面詳細図2 1/30



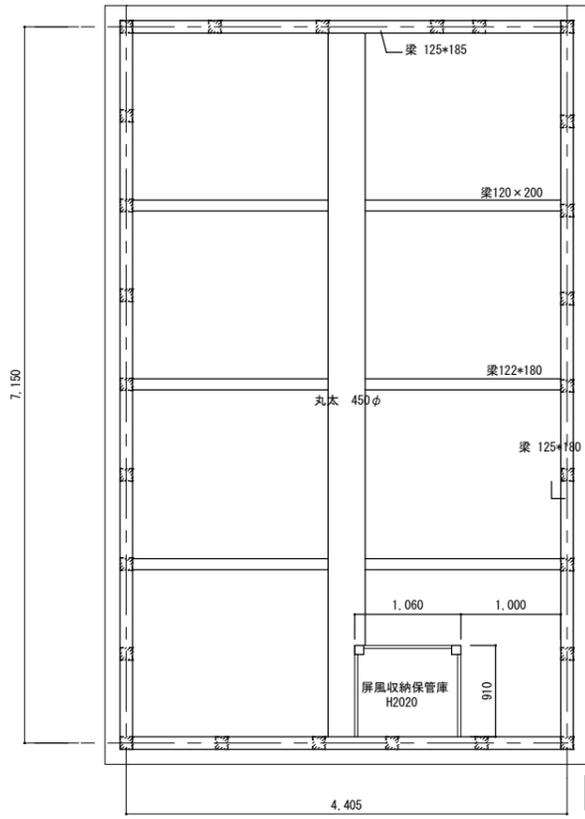
現況 文庫蔵 玉石基礎図 1/50



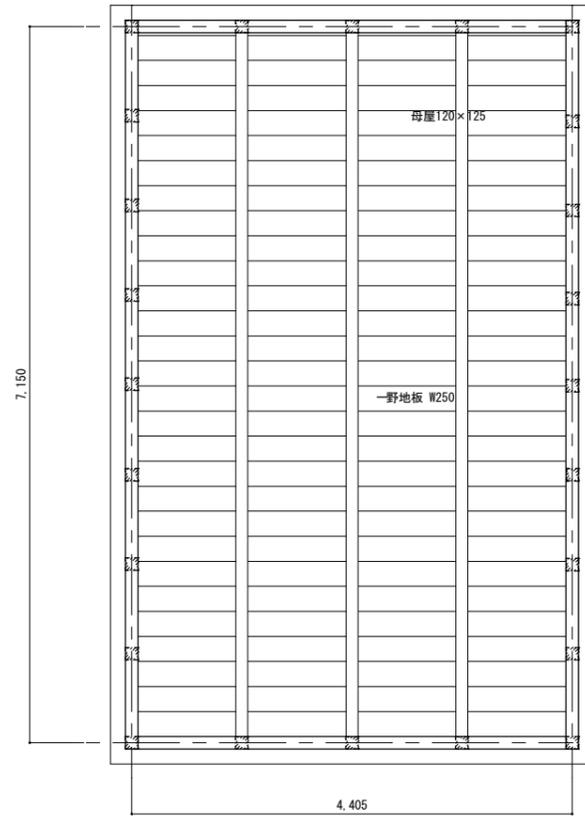
現況 文庫蔵 土台伏図 1/50



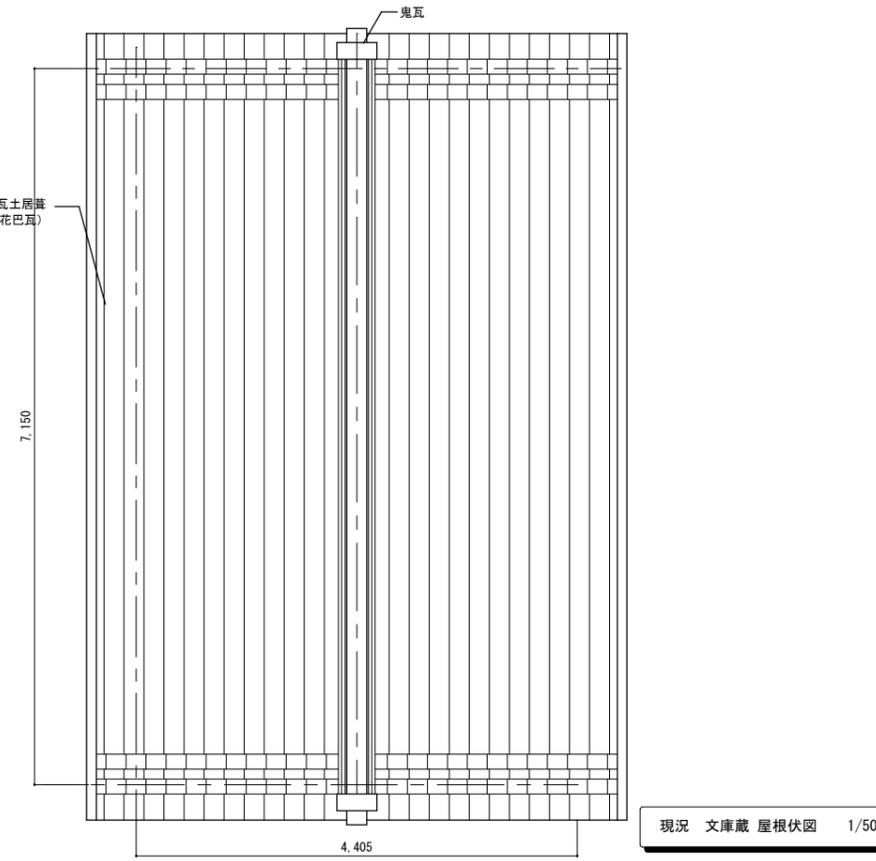
現況 文庫蔵 1階梁伏図 1/50



現況 文庫蔵 2階梁伏図 1/50



現況 文庫蔵 屋根伏図 1/50



現況 文庫蔵 屋根伏図 1/50



| 工事特記仕様書 | |
|-------------|---|
| I. 工事名 | 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事 【旧田中家住宅土蔵(第二期)及び文庫蔵修理工事】 |
| II. 工事概要 | |
| 1. 工事場所 | 三重県亀山市関町 新所地内 |
| 2. 敷地面積 | 993.23㎡ |
| 3. 工事内容 | 改修工事、解体工事 |
| 種名称 | 土蔵 文庫蔵 |
| 構造 | 土蔵造り |
| 建築面積 | 30.98×37.50 ㎡ |
| 延床面積 | 45.18×62.0 ㎡ |
| 工事項目 | 建築工事 |
| III. 建築工事仕様 | |
| 1. 共通仕様 | <p>図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築木造工事標準仕様書(平成31年版)」(以下「木造標準仕」という。))及び公共建築工事標準仕様書(「建築工事編」平成31年度版)(以下、標準仕様書という。)。公共建築改修工事標準仕様書(「建築工事編」築工事編」平成31年度版)(以下、改修標準仕様書という。)による。</p> |
| 2. 特記仕様 | <p>1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。</p> <p>2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。</p> <p>○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。</p> <p>特記事項に記載される内容が複数ある事項については○印の付いたものを適用し※印の付いたものは適用しない。</p> <p>使用材料等で、複数の材料に○印が付いたものは図面による。</p> <p>3) 項目に記載の()内番号は標準仕様書の該当項目、図又は表を示す。</p> |

| 章 | 項目 | 特記事項 |
|----|----------------------|---|
| 一般 | ① ① 適用基準等 | ※ 本特記事項に個別の記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。 ※ 建築工事標準詳細図 (平成31年版) |
| | ② 工事实績情報の登録等 (1.1.4) | ○ 請負者は、受注時において工事請負代金額が、500万円の工事について、(財)日本建設情報総合センター工事实績情報サービス(以下「JACIG」)が運営する工事实績情報サービス(CORINS)に、「CORINS入力システム」により当該工事に係るデータ登録を行わなければならない。 データ登録は、受注時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員の確認を受けたうえで、契約締結後10日以内にJACIGに対し登録申請を行い、JACIGから「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。 なお、工事請負代金額が2500万円以上の工事の場合は、受注時に加えて、変更及び完成時においても同様に「工事カルテ」を作成し、監督員の確認を受けたうえで、登録内容の変更時については、変更契約締結後10日以内に、完成時については、工事完成後10日以内にJACIGに登録申請しなければならない。 なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。 ただし、期間には土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する国民の祝日等は含まない。 |
| | ③ 発生材の処理等 (1.3.8) | ○ 請負者は、下請負に付する場合は、別に定める三重県建設工事執行規則(第9号様式)を監督員に提出しなければならない。 ○ 請負者は、工事を施工するために締結した下請契約の請負代金額(当該下請契約が2以上ある時は、それらの金額の総額)が4,500万円以上になるとき施工体制台帳を作成し、工事現場に備えると共に、別に定める様式により、監督員に提出しなければならない。 ○ 請負者は、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、工事現場の見やすい場所と公衆の見やすい場所に掲げなければならない。また、請負者は、施工体系図別に定める様式により監督員に提出しなければならない。 ・ 引渡しを要するもの() ・ 特別管理産業廃棄物 ※有() 処理方法() ○ 現場において再利用を図るもの(瓦、床板、垂木、野地板、梁) ・ 再生資材の利用を図るもの ○ アスファルトコンクリート塊 ○ セメントコンクリート塊 ・ 建設発生木材 ・ 引渡しを要するもの、再生資源の利用を図るものについては調査作成し、監督員へ提出すること。 ○ 引渡しを要しないもの、再生資源化を図るもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再生資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。 (マニフェスト A、B2、D票を提示し、E票は、写しを提出すること。) |

| 4 建設副産物情報交換システムの利用 | ※ 工事者は受注時において延べ面積が 500㎡以上の工事については、は、工事着工前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出すること。 また、工事完了後にはJACIGが運用する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行うこと。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|---|------|----------|---------|------|------------|------|------------|------|---|---|---|---|---|---|---------|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|-----|---|---|---|---|---|---|
| 5 三重県産業廃棄物税 | ※ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、請負者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の 4月1日から 8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間越えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表を(マニフェスト)の数量を集計を越えて請求することはできない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 概成工期 | ※ 建築物等の使用を想定して総合試運転調整を行ううえで、関連工事を含めた各工事が支障のない状態にまで完了していること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 電気保安技術者 (1.3.3) | ※ 適用する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 技能士 (1.5.2) | ※ 職種別に可能なものについては積極的に活用すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 建築材料等 | <p>※ 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿」及び別記記載の資材及び見積メーカー(参考)又はこれらと同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。また、建設工事で得られた再生資源の活用はもちろんのこと、他産業の廃棄物で得られた再生資源についても利用促進を図るものとし、「みえ・グリーン購入基本指針」に基づく環境配慮を行うこと。(同指針に基づき、木材を使用する場合において、原料として使用される原木は、県産間伐材、林地残材又は小径木等とするか、又はその伐採にあたって生産された国における森林に関する法令に照らして合法な木材とすること。)</p> <p>※ 本工事に使用する木材は、原則として亀山市内の森林から産出された「地域材」を使用し、調達できない場合は県産材の順に利用するものとする。 ※ 亀山市で生育及び伐採された原木(以下「亀山市産材」)が多く活用され、所定の品質が確保されることを目的とする。(「三重の木認証材」) ※ 請負者(木材供給業者)は、建築物及び工作物に使用する木材について、設計図書に特別の定めがある場合を除き、「亀山市産材」を調達するものとする。 ※ 請負者(木材供給業者)は、「亀山市産材」以外の木材を調達しなければならない場合は、その木材の調達理由が明確に判る資料を提出して、監督員とその使用について協議し承諾を得るものとする。 ※ 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂及び仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散の少ないものとする。 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びビスフェノールを発生しないか、発散の少ないものとする。 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-n-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が少ないものとする。 塗料は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が少ないものとする。 これらの建築材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散の少ないものとする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 リサイクル認定製品の利用 | ※ 本工事では三重県リサイクル製品利用推進条例に基づき性能、品質、数量、価格等に考慮し、優先的に認定製品を使用すること。入手困難な場合は監督員と協議すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 施工中の安全管理 | <p>※ 接着剤及び塗料の塗布にあたっては、使用方法及び塗布料を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外へ放出させること。</p> <p>※ 測定箇所(※ 図示) ※ 測定方法(※ バックシブ法 ・ アクティブ法) ※ 試料は、内装工事完了から2週間以上の通風換気を行い、また、換気を行いながら空気調和を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了してから採取することとし、困難な場合は監督員と協議すること。 ※ 報告書提出部数 2部</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 室内空気中の化学物質の濃度測定 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>ホルムアルデヒド</th> <th>トルエン</th> <th>キシレン</th> <th>エチルベンゼン</th> <th>ステレン</th> <th>パラジクロロベンゼン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設用途</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>学校、教育施設</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>住宅</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> | 適用 | ホルムアルデヒド | トルエン | キシレン | エチルベンゼン | ステレン | パラジクロロベンゼン | 施設用途 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 学校、教育施設 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 住宅 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | その他 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 適用 | ホルムアルデヒド | トルエン | キシレン | エチルベンゼン | ステレン | パラジクロロベンゼン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設用途 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学校、教育施設 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住宅 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|------------------|---|
| 13 特別な材料の工法 | ※ 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 |
| 14 騒音・振動の防止 | ※ 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械を使用する。 |
| 15 排出ガス対策建設機械の使用 | ※ 排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用する。 |
| 16 工事写真 | ※ 工事写真の撮り方/建築、及び同/建築設備に従い撮影する。 ※ 電子納品とし、次のものを提出する。 ※ CD 部数は「19 電子納品」を参照 ※ 全写真のサルネームを印刷したもの (A4版用紙) 1部 ※ 代表的写真を抽出し、L版相当サイズ (A4版用紙に1ページあたり3枚)で印刷したもの 1部 |
| 17 完成図等 | <p>※ 作成する(※ 完成図 ・ 保全に関する資料) ※ 完成図作成範囲(配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等) なお、完成図の著作権にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。 ・ CADによる作成(※ 要 ・ 不要) ただし、作成できない場合は監督員との協議による。 ・ CADによる提出(※ 要 ・ 不要) ただし、提出できない場合は監督員との協議による。</p> |
| 18 完成写真 | <p>※ デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。(A4版用紙に1ページあたり3枚) ・ アルバム 1部 (大きさ 335mm×290mm程度) ※ 箇所数は 外観4面 各室2面 程度とする。 規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。</p> |
| 19 電子納品 | <p>※ 工事写真は、「當精工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真編)」等に基づき電子媒体も提出すること。 (提出部数 ※ 2部 ・ 部) ※ 工事完成図書は、「當精工事に係る電子納品マニュアル(工事完成図書編)」に基づき電子媒体も提出すること。 (提出部数 ※ 2部 ・ 部)</p> |
| 20 設備工事との取合い | <p>施工範囲 ※ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ※ 図示した壁、天井の仕上材、下地材の切り込み及び補強 ※ 駆動装置又は電動建具等による建具等の2次側配管配線及び操作スイッチ施工 ※ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。</p> |
| 21 設計GL | ※ 図示のベンチマーク (B.M) ・ 既設盛り廊下 FL=100 mm) |
| 22 養生その他 | 工事施工中に既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、既存にならない補修すること。 |
| 23 事故報告 | 工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書(三重県公共工事共通仕様書第13号様式)を監督員に速やかに提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。 |
| 24 調査協力 | 受注者は、発注者が行う生コンクリートに関する調査に協力すること。 ※ 調査内容については、購入先、購入価格、資材の搬入と施工に条件にすること等。詳細は監督員と別途協議によるものとする。 |
| 25 工法の提案 (1.5.8) | 設計図書に定められた工法以外で所要の品質及び性能の確保が可能な工法並びに環境の保全に有効な工法の提案がある場合は、監督職員と協議する。 |
| 26 提出書類 | 監督員より別途指示するものとする。 |

| 2 1 足場 (2.2.4) | ※ 枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン(厚生 労働省平成15年4月策定)」により、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等の基準」による働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりとし巾木の機能を有する部材をあらかじめ備えられた手すり先行専用足場型とするか、または、改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|--|---|--------|----------|--------|---------|---|----|--------|--------|--------|--------|---------|-----|-------|---|--------------------|-------|-----------------------------|----|-----------------------------|----|------|----|----|-----|-----|----|---|---|---|---|---|----|-----|------|-----|------|--------|----|---|---|---|---|---|----|-----|-----|-----|----------|-------|----|---|---|---|---|---|
| | 2 2 監督職員事務所 (2.3.1) | <p>※ 設置する監督職員事務所の規模 (単位 :m2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規模</th> <th>※</th> <th>・</th> <th>・</th> <th>・</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面積</td> <td>(10程度)</td> <td>(20程度)</td> <td>(35程度)</td> <td>(65程度)</td> <td>(100程度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>監督職員事務所の上げ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位等</th> <th>仕 上 げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床</td> <td>合板張り 又は ビニール床シート張り</td> </tr> <tr> <td>内壁、天井</td> <td>合板 又は せつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>溶融亜鉛めっき合板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り</td> </tr> </tbody> </table> <p>備品等の設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>机・いす</th> <th>書棚</th> <th>黒板</th> <th>掛時計</th> <th>温度計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>長ぐつ</td> <td>雨がっぱ</td> <td>保護帽</td> <td>懐中電灯</td> <td>衣類ロッカー</td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>消火器</td> <td>湯沸器</td> <td>掃除具</td> <td>請負者加入電話機</td> <td>冷暖房機器</td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> </tbody> </table> <p>構内既存の施設 ○ 利用できる (○)有償 ・ 無償 ※ 利用できない</p> <p>構内既存の施設 ○ 利用できる (○)有償 ・ 無償 ※ 利用できない</p> <p>構内既存の施設 ○ 利用できる (○)有償 ・ 無償 ※ 利用できない</p> <p>※ 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は本工事に含まれる。 資材搬入などの必要に応じて設置(足場撤出・材料搬入・撤去物搬出)</p> | 規模 | ※ | ・ | ・ | ・ | 面積 | (10程度) | (20程度) | (35程度) | (65程度) | (100程度) | 部位等 | 仕 上 げ | 床 | 合板張り 又は ビニール床シート張り | 内壁、天井 | 合板 又は せつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗 | 屋根 | 溶融亜鉛めっき合板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り | 種類 | 机・いす | 書棚 | 黒板 | 掛時計 | 温度計 | 数量 | 組 | 台 | 個 | 個 | 個 | 種類 | 長ぐつ | 雨がっぱ | 保護帽 | 懐中電灯 | 衣類ロッカー | 数量 | 足 | 着 | 個 | 個 | 台 | 種類 | 消火器 | 湯沸器 | 掃除具 | 請負者加入電話機 | 冷暖房機器 | 数量 | 個 | 台 | 個 | 台 | 台 |
| | 規模 | ※ | ・ | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 面積 | (10程度) | (20程度) | (35程度) | (65程度) | (100程度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 部位等 | 仕 上 げ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 床 | 合板張り 又は ビニール床シート張り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内壁、天井 | 合板 又は せつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 屋根 | 溶融亜鉛めっき合板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 机・いす | 書棚 | 黒板 | 掛時計 | 温度計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数量 | 組 | 台 | 個 | 個 | 個 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 長ぐつ | 雨がっぱ | 保護帽 | 懐中電灯 | 衣類ロッカー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数量 | 足 | 着 | 個 | 個 | 台 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 消火器 | 湯沸器 | 掃除具 | 請負者加入電話機 | 冷暖房機器 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 数量 | 個 | 台 | 個 | 台 | 台 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 土 工 事 | 種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 (3.2.3)(表3.2.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 埋戻し及び盛り土 | ・ 自由処分 ※ 処分地指定 処分地(場内処理) ・ 処分地未定につき相互協議する。 暫定運搬距離 8km (3.2.5) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 建設発生土の処理 | ・ 試験杭 ・ 位置及び本数 ※ 図示 ※ 本 ※ 最初の ・ 試験堀 ・ 位置、形状及び箇所数 ※ 図示 ・ (4.2.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 試験杭及び試験掘り | 試験方法 ・ 鉛直載荷 ・ 水平載荷 試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。 位置 ※ 図示 ・ 載荷荷重 (kg) 報告書 ※ 提出部数 2部 (4.2.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 杭の載荷試験 | 試験方法 ※ 平板載荷 2箇所 試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。 位置 ※ 図示 ・ 地耐力長期 (fe=100kN/m2) 報告書 ※ 提出部数 2部 (4.2.4) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 地盤の載荷試験 | ・ PHC杭 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ F種 ・ SC杭 ・ 1種 ・ 2種 (・ A種 ・ B種 ・ C種) ・ RC杭 ・ 1種 ・ 2種 (・ A種 ・ B種 ・ C種) ・ 上記以外の建築基準法に基づく杭 径 ・ 300 ・ 350 ・ 400 ・ 450 長さ ()m 先端形状 ・ 開放型 ・ 閉そく型 (4.3.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 既成コンクリート杭 | 施工方法 ・ 打込み工法 (支持力) ・ 打撃工法 ・ プレローリング併用打撃工法 (4.3.3) (掘削深さ 設計GL- m 掘削径 mm) (4.3.4) ・ セメントミルク工法 (支持地盤) (4.3.5) ・ 特定埋込杭工法 (建築基準法に基づく埋込杭工法とする。) (支持地盤) (4.3.6) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 地盤の処理 | 継手 ※ アーク溶接 ・ 無溶接継手 (工法) 杭頭の処理 ※ 行う ・ 行わない (4.3.7) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

物件名/Title
旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
まちなみ文化財グループ
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

図面名改修
特記仕様書1
令和元年度

メモ

設計

図面番号
A-12

| 3 土 地 業 ・ 基 礎 工 事 | 5 鋼杭地業 | <ul style="list-style-type: none"> 鋼管杭 ・ SKK400 ・ SKK490 H形鋼管杭 ・ SHK400 ・ SHK400M ・ SHK490M <p>径 ・ 300 ・ 350 ・ 400 ・ 450 ・</p> <p>長さ () m</p> <p>先端形状 ※ 開放形</p> <p>補強工法 ※ 補強バンド</p> <p>継手 ※ JISA5525(鋼管ぐい)</p> <p>施工方法 (4.3.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 打込み工法 (支持力) 打撃工法 プレボーリング併用打撃工法 (掘削深さ 設計GL- m 掘削径 mm) <p>セメントミルク工法 (支持地盤) (4.3.4)</p> <p>特定埋込杭工法 (建築基準法に基づく埋込杭工法とする。) (4.3.5)</p> <p>杭頭の処理 ※ 行う ・ 行わない (4.4.5)</p> | (4.4.2) (表4.4.2) | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|---|---|-----|----------|---------|----|----------|---------|----|---------|---------|--|---------|
| | 6 場所打ちコンクリート杭地業 | <p>施工方法 (4.5.4)</p> <ul style="list-style-type: none"> アースドリル工法 リバース工法 オールケーシング工法 鋼管コンクリート杭工法 (4.5.5) <p>・ 掘削 (・ 行う ・ 行わない) (4.5.3)</p> <p>鉄筋 ※ 鉄筋の種類は標準仕様書 5章2節による</p> <p>コンクリートの種類 ・ A種 ・ B種 (表4.5.1)</p> <p>設計基準強度 () N/mm²</p> <p>セメントの種類 ※ 高炉セメントB種</p> <p>最小かぶり厚さ ※ 100</p> <p>支持地盤 ()</p> | (4.5.4) (4.5.5) (4.5.3) (表4.5.1) | | | | | | | | | | | | |
| | 7 地盤改良 | <ul style="list-style-type: none"> (表層改良 浅層改良) 工法 (4.5.4) | (4.5.4) | | | | | | | | | | | | |
| | 8 砂及び砂利地業 | <p>厚さ(mm) ※ 60 ・ 図示</p> <p>※ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。 (4.6.3)</p> | (4.6.3) | | | | | | | | | | | | |
| | 9 捨コンクリート地業 | <p>厚さ(mm) ※ 60 ・ 50</p> <p>※ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。 (4.6.5)</p> | (4.6.5) | | | | | | | | | | | | |
| | 10 床下防湿層 | <p>※ ポリエチレンフィルム (厚さ ※ 0.15mm以上)</p> <p>※ 防湿層の重ね幅、基礎梁へののみ込みは、250mm以上とする。 (4.6.6)</p> | (4.6.6) | | | | | | | | | | | | |
| | 基礎工事 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11 鉄筋の種類 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>鉄筋の記号</th> <th>径</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ SD295A</td> <td>※ D16以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD295B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ SD345</td> <td>※ D19以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 建築基準法第37条の規定に基づく認定を受けたもの (5.2.1)</p> | 鉄筋の記号 | 径 | 備 考 | ※ SD295A | ※ D16以下 | | ・ SD295B | | | ※ SD345 | ※ D19以上 | | (5.2.1) |
| | 鉄筋の記号 | 径 | 備 考 | | | | | | | | | | | | |
| | ※ SD295A | ※ D16以下 | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ SD295B | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※ SD345 | ※ D19以上 | | | | | | | | | | | | | |
| | 12 溶接金網 | <p>網目の形状、寸法</p> <p>鉄線の径(mm) ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 10 (5.2.2)</p> <p>寸法 (mm) ・ 100×100 ・ 150×150 ・ 200×200</p> | (5.2.2) | | | | | | | | | | | | |
| | 13 継ぎ手 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>径</th> <th>部 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 重ね継手</td> <td>※ D16以下</td> <td>全て</td> </tr> <tr> <td>※ ガス圧接</td> <td>※ D19以上</td> <td>全て</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5.3.4)</p> | | 径 | 部 位 | ※ 重ね継手 | ※ D16以下 | 全て | ※ ガス圧接 | ※ D19以上 | 全て | (5.3.4) | | | |
| | | 径 | 部 位 | | | | | | | | | | | | |
| | ※ 重ね継手 | ※ D16以下 | 全て | | | | | | | | | | | | |
| | ※ ガス圧接 | ※ D19以上 | 全て | | | | | | | | | | | | |
| | 14 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 | <p>最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う)</p> <p>※木造構造関係共通事項(配筋標準図)表5.11による</p> <p>・ 図示による (5.3.5)</p> | (5.3.5) | | | | | | | | | | | | |
| | 15 圧接完了後の試験 | <p>抜取試験方法 ※ 超音波探傷 ・ 引張試験 (5.4.9)</p> | (5.4.9) | | | | | | | | | | | | |
| | 16 特殊な鉄筋・継手 | <p>種類 (5.5.2)</p> | (5.5.2) | | | | | | | | | | | | |
| 17 杭頭補強方法 | <ul style="list-style-type: none"> A形 ※ B形 (別図1.1) | (別図1.1) | | | | | | | | | | | | | |
| 18 帯筋 | <p>帯筋組立の形 ※ H形 ・ W-I 形 ・ SP形 ・ 丸型 (別図1.1)</p> | (別図1.1) | | | | | | | | | | | | | |
| 19 梁貫通孔補強 | <p>配筋種別 ・ H()形 ・ M()形 ・ HM()形 (別図表7.1)</p> | (別図表7.1) | | | | | | | | | | | | | |
| 20 荷物吊上げ用フック | <ul style="list-style-type: none"> A種 ・ B種 ・ C種 (別図表7.3) | (別図表7.3) | | | | | | | | | | | | | |

| 3 土 地 業 ・ 基 礎 工 事 | <p>3 0 コンクリートの種類 (6.2.1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通コンクリート 軽量コンクリート <p>1 普通コンクリートの強度・スランプ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 F_c</th> <th>適用箇所</th> <th>スランプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 21 (N/mm²)</td> <td>基礎 躯体</td> <td>※ 18</td> </tr> <tr> <td>・ 18 (N/mm²)</td> <td>土間 捨て</td> <td>※ 18</td> </tr> <tr> <td>・ (N/mm²)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6.2.2) (6.2.4)</p> <p>2 コンクリートの仕上り (6.2.5)</p> <p>3 セメント種類 ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種 (6.3.2) (表6.3.2)</p> <p>4 型枠材料 ※ 複合合板 (厚さ ※12) (6.8.3)</p> <p>5 コンクリートの強度試験</p> <p>圧縮強度試験の供試体の材齢及び養生方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 材齢28日 (※ 標準養生) ※ 材齢28日 (※ 現場水中養生) ・ 型枠脱型用 (※ 現場水中養生) ・ (・) <p>(6.9.3) (表6.9.2)</p> <p>6 軽量コンクリート種別 ・ 1類 ・ 2類 (6.10.1) (表6.10.1)</p> <p>7 無筋コンクリート適用箇所 標準仕様書 6.14.1 による</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記以外の適用箇所 () <p>設計基準強度 ※ 21 (N/mm²) ・ (N/mm²)</p> <p>スランプ ※ 15cm ・ 18cm (6.14.1)</p> | 設計基準強度 F _c | 適用箇所 | スランプ | ・ 21 (N/mm ²) | 基礎 躯体 | ※ 18 | ・ 18 (N/mm ²) | 土間 捨て | ※ 18 | ・ (N/mm ²) | | |
|---|---|-----------------------|------|------|---------------------------|-------|------|---------------------------|-------|------|------------------------|--|--|
| 設計基準強度 F _c | 適用箇所 | スランプ | | | | | | | | | | | |
| ・ 21 (N/mm ²) | 基礎 躯体 | ※ 18 | | | | | | | | | | | |
| ・ 18 (N/mm ²) | 土間 捨て | ※ 18 | | | | | | | | | | | |
| ・ (N/mm ²) | | | | | | | | | | | | | |

※ 本工事に使用する木材は、原則として亀山市内の森林から産出された「地域材」を使用し、調達できない場合は県産材、国産材の順に利用するものとする。

木材部位別材料(構造用集成材)

| 規 格 | 使用部位 | 寸法 | | | 材料の種類 | 樹種 | 化粧薄板厚 | 強度等級 | 材面の品質 | 接着性能 | 曲げ特性 | 防蟻・防蟻処理 | その他(含水率) |
|----------------------|------|----|---|----|-------|----|-------|------|-------|------|------|---------|----------|
| | | 巾 | 成 | 長さ | | | | | | | | | |
| 集成材の日本農林規格の構造用集成材の規格 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

木材部位別材料(構造材)

| 種類 | 規 格 | 使用部位 | 寸法 | | | 材料の種類 | 樹種 | 化粧等級 | 含水率 | 仕上げ | 防蟻・防蟻処理 | その他 |
|-------|--|------|-----|-----|----|-------|----|------|-----|------|---------|---------|
| | | | 巾 | 成 | 長さ | | | | | | | |
| 構造用製材 | 製材の日本農林規格の目視等級区分構造用製材の規格又は機械等級区分構造用製材の規格 | 土 台 | 105 | 105 | 図示 | 製材 | 桧 | E90 | 特一 | SD20 | A種 | |
| | | 柱 | 105 | 105 | 図示 | 製材 | 桧 | E70 | 特一 | SD20 | A種 | |
| | | 貫 | 21 | 115 | 図示 | 製材 | 桧 | E70 | 特一 | SD20 | A種 | |
| | | 頭ヶ杭 | 105 | 105 | 図示 | 製材 | 桧 | E70 | 特一 | SD20 | A種 | |
| | | 垂木 | 39 | 55 | 図示 | 製材 | 杉 | E70 | 特一 | SD20 | A種 | |
| | | 野地板 | 300 | 12 | 図示 | 製材 | 杉 | E70 | 特一 | SD20 | A種 | |
| | | 垂木受 | 40 | 120 | 図示 | 製材 | 杉 | E70 | 特一 | SD20 | A種 | |
| | | 束 | 115 | 115 | 図示 | 製材 | 杉 | E70 | 一等 | SD20 | C種 | 現場塗布防蟻剤 |
| | | 大引 | 120 | 120 | 図示 | 製材 | 杉 | E70 | 特一 | SD20 | C種 | 現場塗布防蟻剤 |
| | | 根木 | 70 | 55 | 図示 | 製材 | 杉 | E70 | 特一 | SD20 | C種 | 現場塗布防蟻剤 |
| 下地用製材 | 製材の日本農林規格の下地用製材の規格 | | | | | | | | | | | |

木材部位別材料(造作材)

| 種類 | 規 格 | 使用部位 | 寸法 | | | 材料の種類 | 樹種 | 化粧等級 | 含水率 | 仕上げ | 防蟻・防蟻処理 | その他 |
|-------|--|------|-----|-----|----|-------|-------|------|-------|-----|---------|-----|
| | | | 巾 | 成 | 長さ | | | | | | | |
| 構造用製材 | 製材の日本農林規格の目視等級区分構造用製材の規格又は機械等級区分構造用製材の規格 | 破風板 | 21 | 190 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 壁板 | 300 | 12 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 押縁 | 30 | 30 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 額縁 | 60 | 60 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 額縁 | 40 | 40 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 額縁 | 30 | 30 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 額縁 | 75 | 75 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 敷居 | 165 | 85 | 図示 | 製材 | 桧 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 明縁 | 30 | 40 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| | | 壁板 | 300 | 9 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | |
| 押縁 | 30 | 40 | 図示 | 製材 | 杉 | 特一 | 15%以下 | A種 | | | | |
| 床板 | 300 | 15 | 図示 | 製材 | 杉 | 上小 | 15%以下 | A種 | | | | |
| 下地用製材 | 製材の日本農林規格の下地用製材の規格 | | | | | | | | | | | |

木材部位別材料(造作用集成材)

| 種類 | 規 格 | 使用部位 | 寸法 | | | 材料の種類 | 樹種 | 化粧等級 | 含水率 | 仕上げ | 防蟻・防蟻処理 | その他 | |
|-------|--|------|----|---|----|-------|----|------|-----|-----|---------|-----|--|
| | | | 巾 | 成 | 長さ | | | | | | | | |
| 構造用製材 | 製材の日本農林規格の目視等級区分構造用製材の規格又は機械等級区分構造用製材の規格 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

| 4 合板及びその他ボード類 | | |
|---------------|---|------------------|
| 種類 | 厚さ(mm)・規格等 | 施工箇所(構造材・仕上げ材の別) |
| 構造用合板 | 厚さ(mm) ・ 5.5 ・ 9 ・ 12 ・ 24 接着強度 ・ 特類 ・ 1類 等級 ・ 1級 ・ 2級 表板種別 ・ 広葉樹 ・ 針葉樹 板面品質 ※C-D 難燃処理 ・ する ・ しない 防虫処理 ・ する ・ しない | |
| ケイ酸カルシウム板 | ※0.8Fkタイプ2(無石綿) ・ 6 ・ 12 ・ 16 ・ 化粧ボード(・ 6) | ・ 外壁下地 ・ 外廊軒天 |
| | | |
| | | |

接合具表

| 施工箇所 | 記号品名 | 種類 | 材質・規格 | 備考 |
|------|---------|----|--------------------|---------|
| 土台 | アンカーボルト | | SS400_M12_M16フック付き | ナット座金付き |
| 土台 | 貫通ボルト | | SS400_M12 | ナット座金付き |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

接合金物表

| 施工箇所 | 記号品名 | 種類 | 材質・規格 | 備考 |
|------|------|----|-------|----|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

| | | |
|---|---------------|--|
| 5 | 1 材料等 | 本工事で使用する材料については部位別材料表による。 本工事で使用する接合部及び接合金具は接合具表及び接合金物表による。 (5.2.2)(5.2.4) |
| | 2 社口及び継手の形状加工 | |
| | | (5.4.2) |

| | | |
|---|-------|--|
| 9 | 1 材料等 | 本工事で使用する下記以外の材料については部位別材料表による。 本工事で使用する接合部及び接合金具は接合具表及び接合金物表による。 (9.1.2) |
| | | |

| 13 | 1 金属板葺き | <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>長尺金属板の種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>屋根葺き形式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※図示</td> <td>※銅及び銅合金板並びに条 C1204-1/4H又はC1201-1/2H</td> <td>0.35</td> <td>横葺き</td> </tr> </tbody> </table> | 施工箇所 | 長尺金属板の種類 | 厚さ(mm) | 屋根葺き形式 | ※図示 | ※銅及び銅合金板並びに条 C1204-1/4H又はC1201-1/2H | 0.35 | 横葺き |
|---------|---|--|--------|----------|--------|--------|-----|-------------------------------------|------|-----|
| | 施工箇所 | 長尺金属板の種類 | 厚さ(mm) | 屋根葺き形式 | | | | | | |
| | ※図示 | ※銅及び銅合金板並びに条 C1204-1/4H又はC1201-1/2H | 0.35 | 横葺き | | | | | | |
| 2 粘土瓦葺き | ○棧瓦土葺き ・ 棧瓦筋葺き 軒瓦 ○石持無紋 (13.5.3) | | | | | | | | | |
| 3 とい | ○といの材料 ※銅板(JIS H 3100 銅及び銅合金板並びに条 C1204-1/4H又はC1201-1/2H) ※硬質塩化ビニル ※板厚 谷とい ・ 0.4mm その他とい ○ 0.35mm (13.8.2) | | | | | | | | | |

| | | |
|----|----------|---|
| 15 | 1 下地 | ※ラス系下地 ・ 平ラス (JISA 5505 平ラスF450) ※防水紙 ・ 改質アスファルトフェルト (15.2.3) |
| | 2 小舞下地 | 材料 間渡し竹 ・ しのだけの丸竹 ・ まだけの割り竹 小舞竹 ・ まだけの割り竹 ・ しのだけの割り竹 ・ しのだけの丸竹 小舞縄 ・ しゆる ・ 麻 ・ わら縄 (15.2.6) |
| | 3 しっくい塗り | 材料 下げお ・ 青麻 ・ しゆる毛 ・ マニラ麻 ○ わら縄 (15.6.2) 下地 ・ 平ラス ○ 小舞土壁塗り (15.6.3) |

| | | |
|----|---------|--|
| 16 | 4 小舞壁塗り | ※色砂は監督員と協議の上、現場合わせとする。 (15.7.2) 工程 ・ A種 ・ B種 (15.7.5) |
| | | |

| | | |
|----|---------|---|
| 16 | 1 木製建具 | 建具材の加工 組立時の含水率 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ふすまの材料 ・ 図示 ・ I型 ・ II型 紙張り障子の材料 ・ 図示 (16.7.2) |
| | 2 建具用金物 | 引戸用錠 ・ 狼錠 ・ 真鍮製ねじ込み錠 引き戸レール ・ 真鍮レール (16.8.2) |
| | 3 ガラス | 材料 ・ 図示 (16.14.2) |

| 18 | 1 材料 | 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量 ※ F☆☆☆☆ ・ F☆☆☆ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----------------------------|---|--------|---------------|--------------------------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|------|-------|------|--------------------------|----|----|----|--------|--------------|--|----|----|------|-------|--|------------|----|----|--------|------|--------------|--|----|--|------|------|-----|--|----|--|--------|------|---------------|
| | 2 施工一般 (18.2.2) ~ (18.17.2) | <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">塗料種類</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">下地の種類</th> <th rowspan="2">素地ごしらえ</th> <th rowspan="2">錆止め塗料塗</th> </tr> <tr> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SOP</td> <td>B種</td> <td>構造金物</td> <td>・ 鉄鋼面</td> <td>・ C種</td> <td>・ A種(見え掛り) ・ B種(見え隠れ)</td> </tr> <tr> <td>EP</td> <td>B種</td> <td>軒天</td> <td>・ ボード面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>FE</td> <td>B種</td> <td>鋼製建具</td> <td>・ 鉄鋼面</td> <td></td> <td>・ A種(見え掛り)</td> </tr> <tr> <td>CL</td> <td>B種</td> <td>巾木、羽目板</td> <td>・ 木部</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>WP</td> <td></td> <td>木部見掛</td> <td>※ 木部</td> <td>3回塗</td> <td></td> </tr> <tr> <td>UP</td> <td></td> <td>フローリング</td> <td>・ 木部</td> <td>サググー掛け 3回塗</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 難燃塗装(木部) モーエンアークア 不燃NM-0700 ファイヤーディレーF4 不燃NM-1493同等品 (18.3.2) ・ 錆止め塗料の種類別 ・ A種 ・ B種 ※ 古色塗装は現場合わせとする。 掃洗と墨にて調合 内部の塗装は不要</p> | 塗料種類 | 種類 | 施工箇所 | 下地の種類 | 素地ごしらえ | 錆止め塗料塗 | 種類 | SOP | B種 | 構造金物 | ・ 鉄鋼面 | ・ C種 | ・ A種(見え掛り) ・ B種(見え隠れ) | EP | B種 | 軒天 | ・ ボード面 | ・ A種 ・ B種 | | FE | B種 | 鋼製建具 | ・ 鉄鋼面 | | ・ A種(見え掛り) | CL | B種 | 巾木、羽目板 | ・ 木部 | ・ A種 ・ B種 | | WP | | 木部見掛 | ※ 木部 | 3回塗 | | UP | | フローリング | ・ 木部 | サググー掛け 3回塗 |
| 塗料種類 | 種類 | 施工箇所 | | | | | | | 下地の種類 | 素地ごしらえ | 錆止め塗料塗 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 種類 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SOP | B種 | 構造金物 | ・ 鉄鋼面 | ・ C種 | ・ A種(見え掛り) ・ B種(見え隠れ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| EP | B種 | 軒天 | ・ ボード面 | ・ A種 ・ B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| FE | B種 | 鋼製建具 | ・ 鉄鋼面 | | ・ A種(見え掛り) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| CL | B種 | 巾木、羽目板 | ・ 木部 | ・ A種 ・ B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| WP | | 木部見掛 | ※ 木部 | 3回塗 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| UP | | フローリング | ・ 木部 | サググー掛け 3回塗 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|----|-------|------------------------------------|
| 19 | 1 畳敷き | 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (19.6.2) |
| | | |

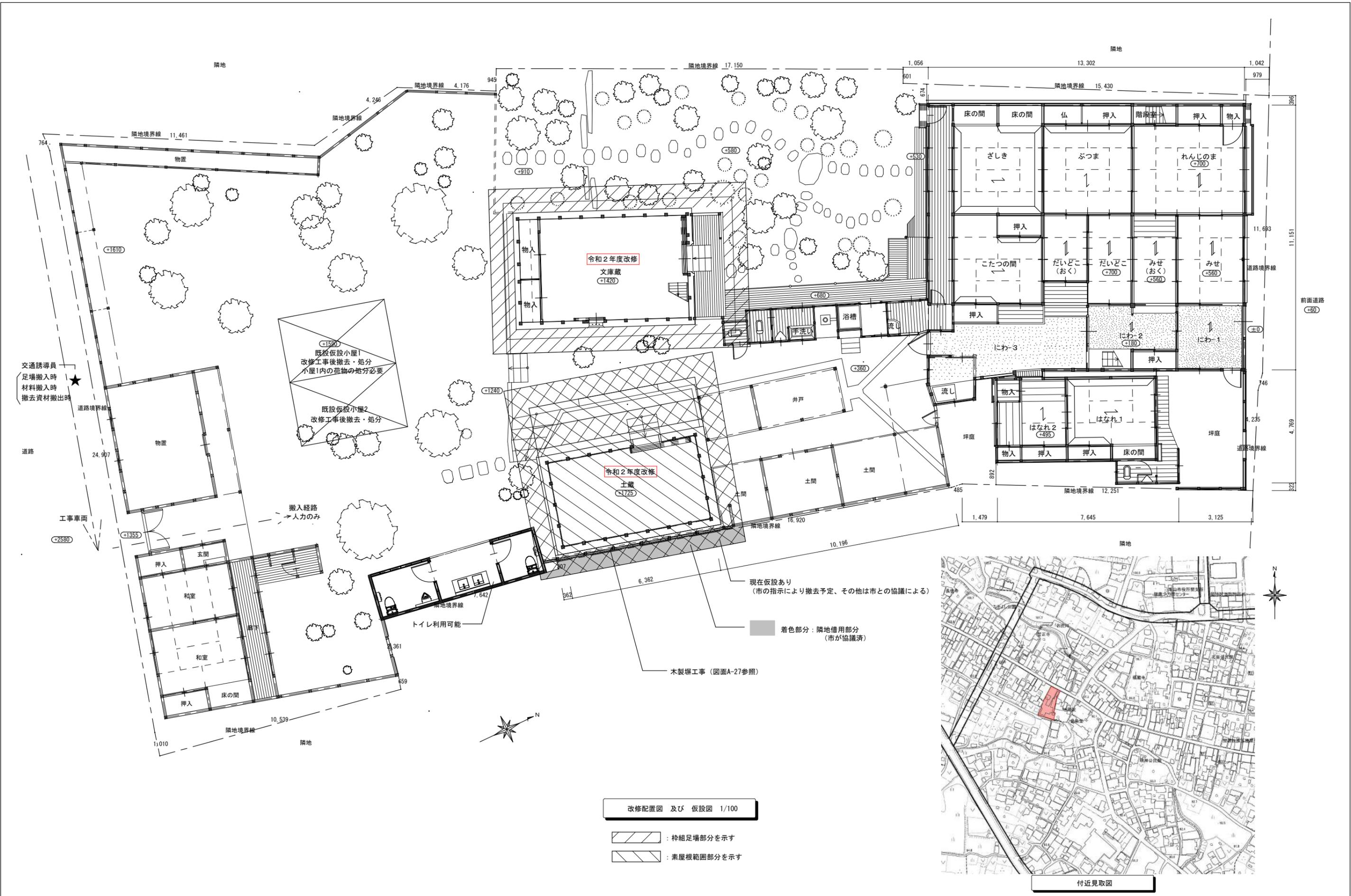
物件名/Title
 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
 まちなみ文化財グループ
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

図面名改修
 特記仕様書3
 令和元年度

メモ

設計
 図面番号
 A-14



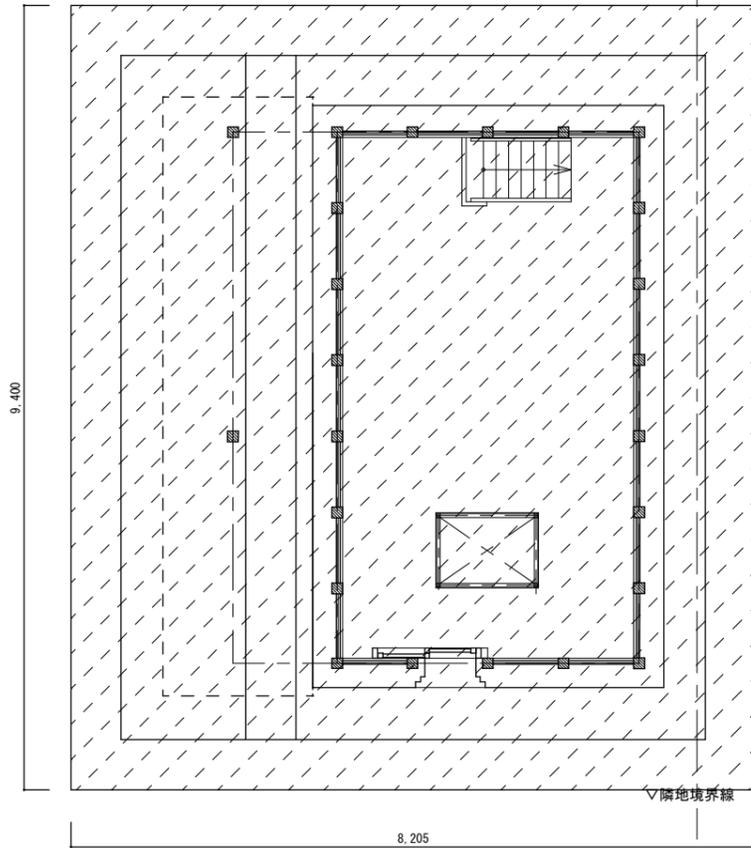
改修配置図 及び 仮設図 1/100

- : 枠組足場部分を示す
- : 素屋根範囲部分を示す

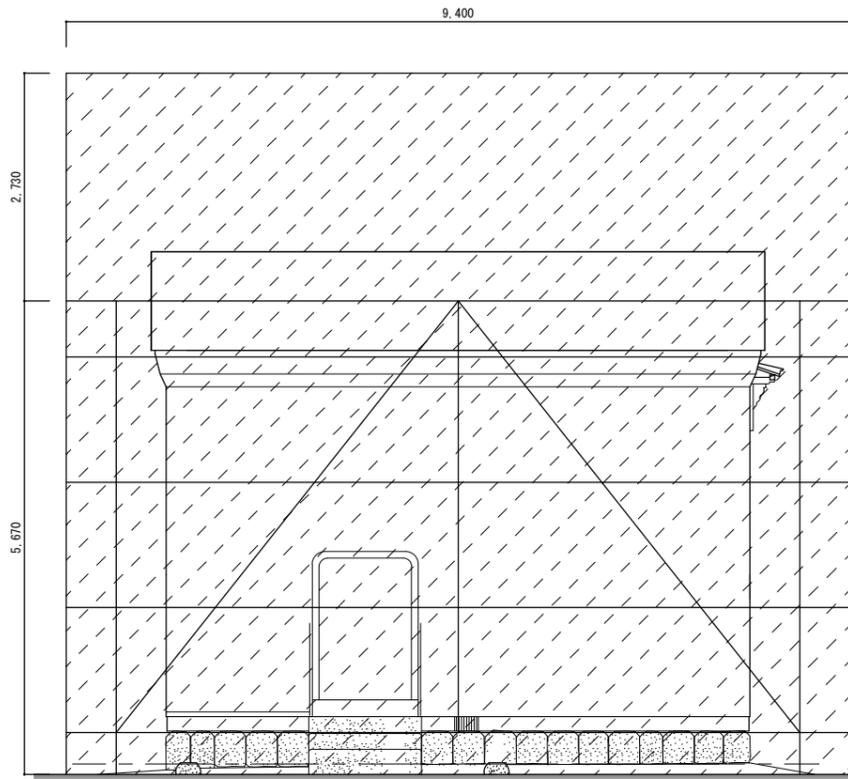


付近見取図

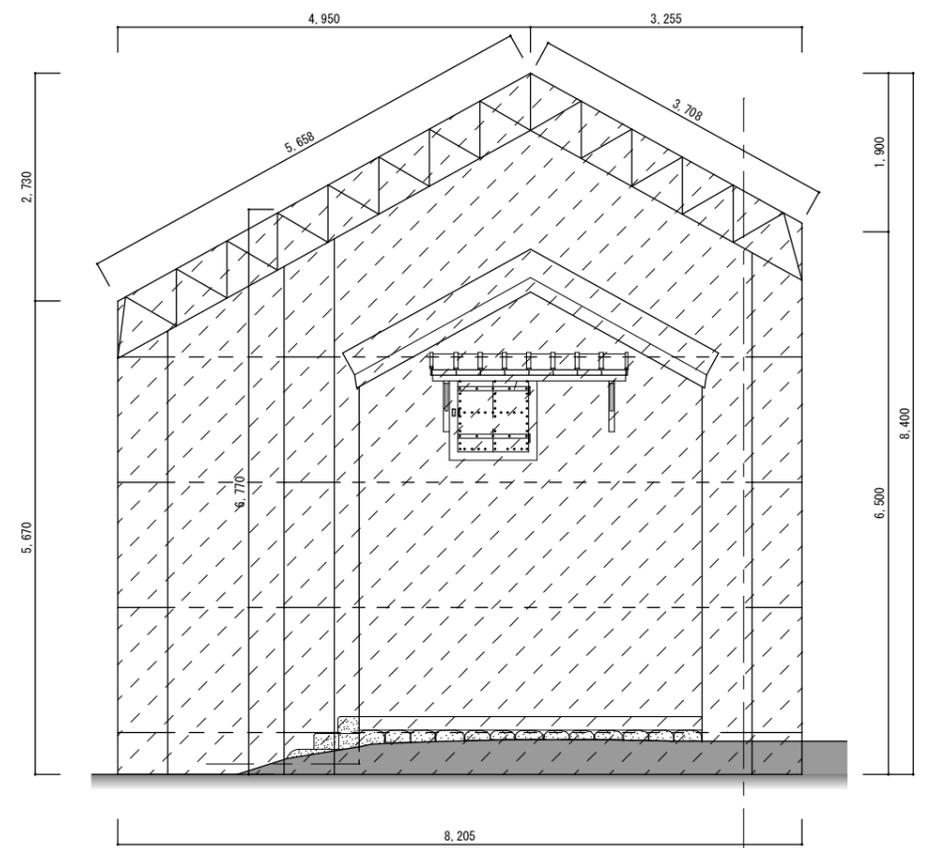
| | | | | | |
|--|---|--|-----------|--------------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 改修配置図 仮設図 1:100 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計 確認</p> | <p>図面番号 A-15</p> |
|--|---|--|-----------|--------------|----------------------|



土蔵 仮設平面図 1/60

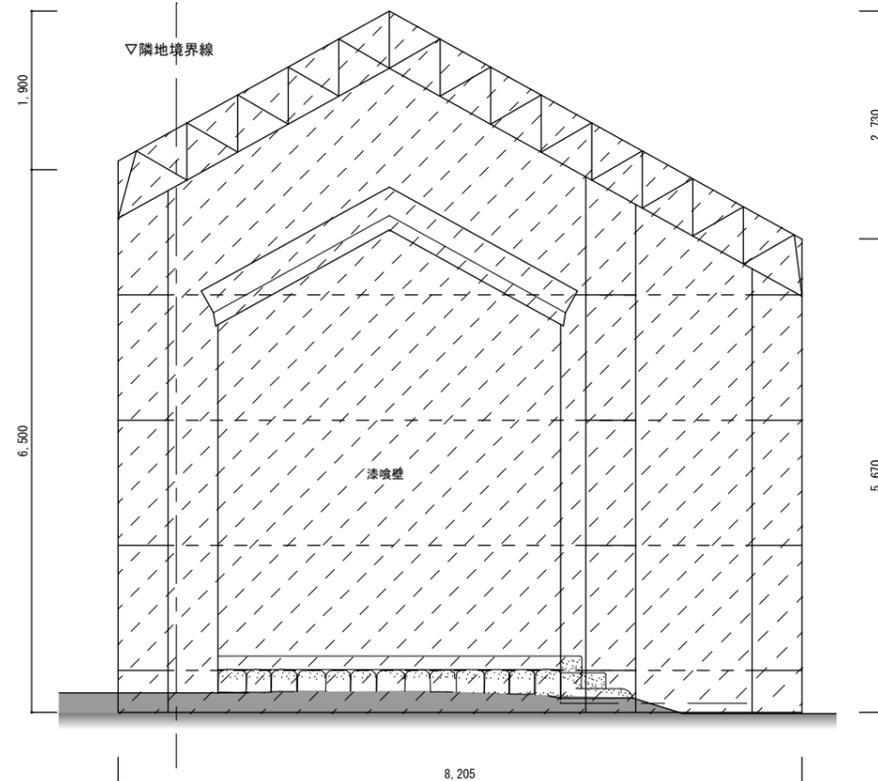


土蔵 仮設西立面図 1/60

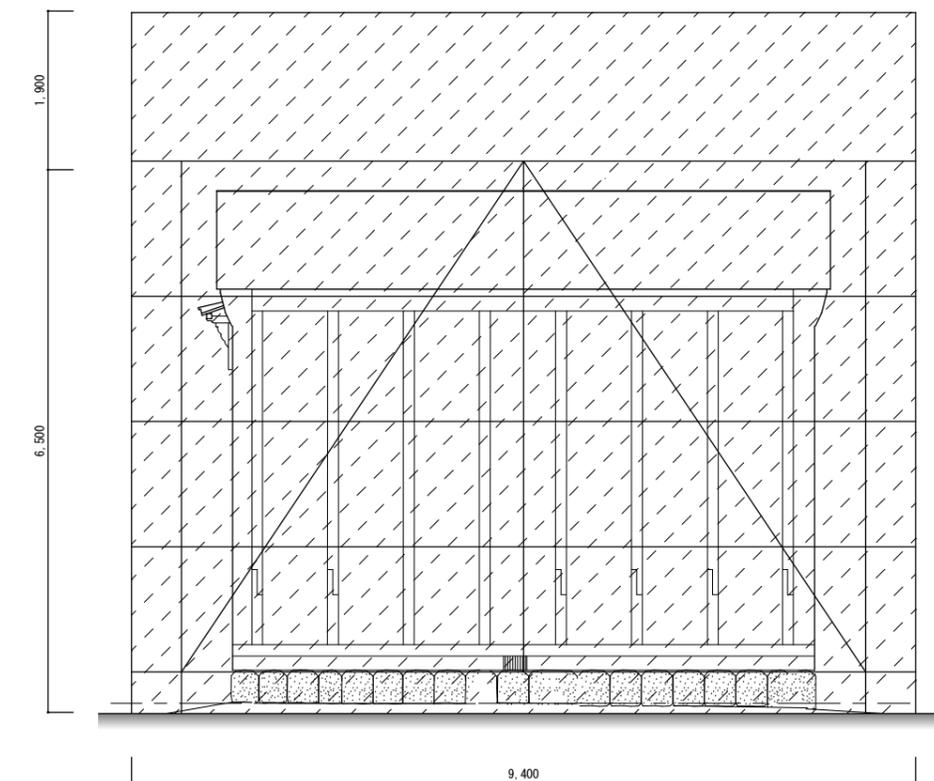


土蔵 仮設南立面図 1/60

▽隣地境界線



土蔵 仮設北立面図 1/60



土蔵 仮設東立面図 1/60

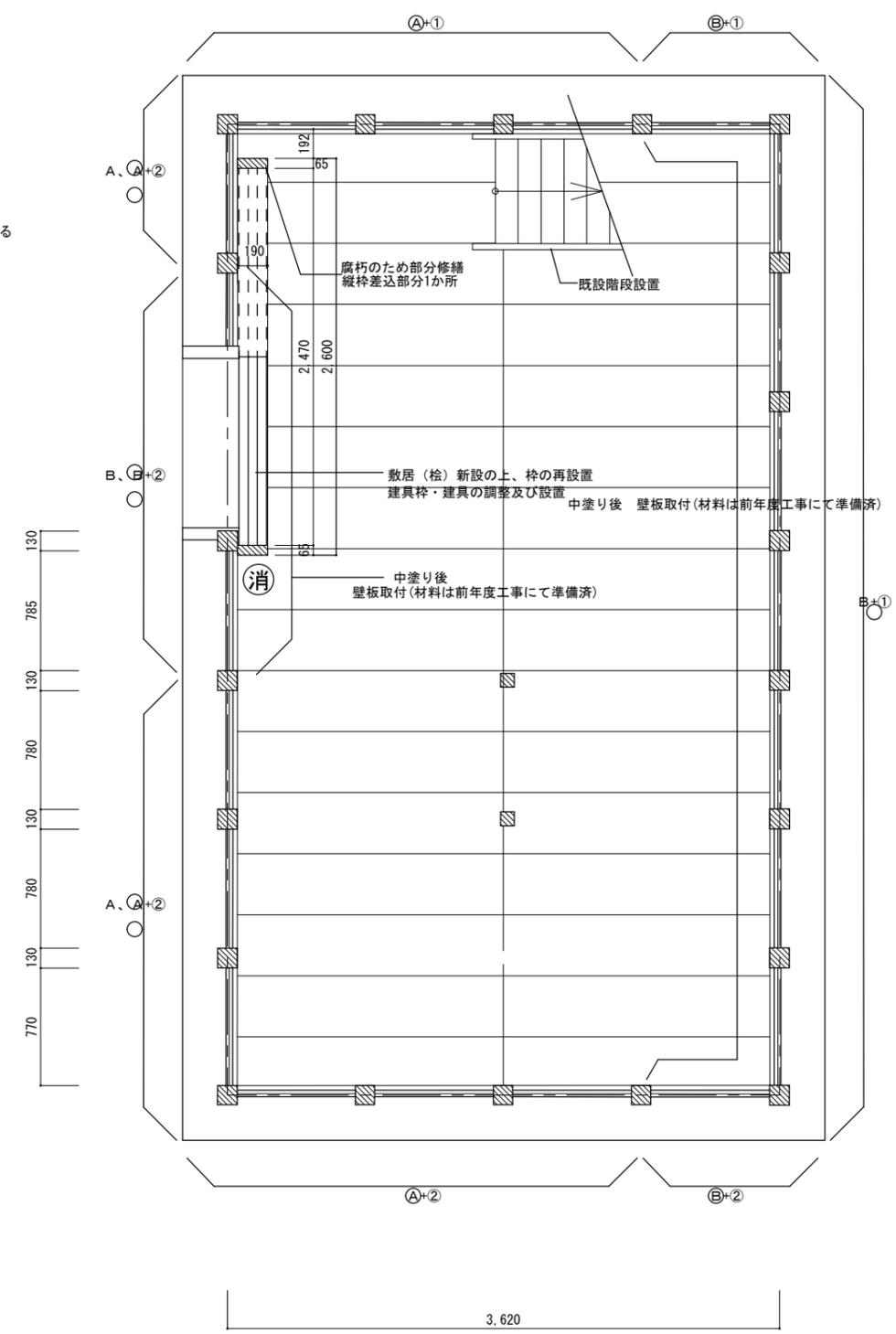


- ※ 既設漆喰壁
- Ⓐ 中塗・上塗(漆喰)全面撤去のうえ 中塗・上塗仕上
 - ① 新設下見板貼り古色仕上のうえ設置 (金具は既設利用)
 - ② 既設下見板貼 古色仕上にて再塗装し復旧 (金具は既設利用)
 - Ⓐのみ もしくは Ⓐ① もしくは Ⓐ②

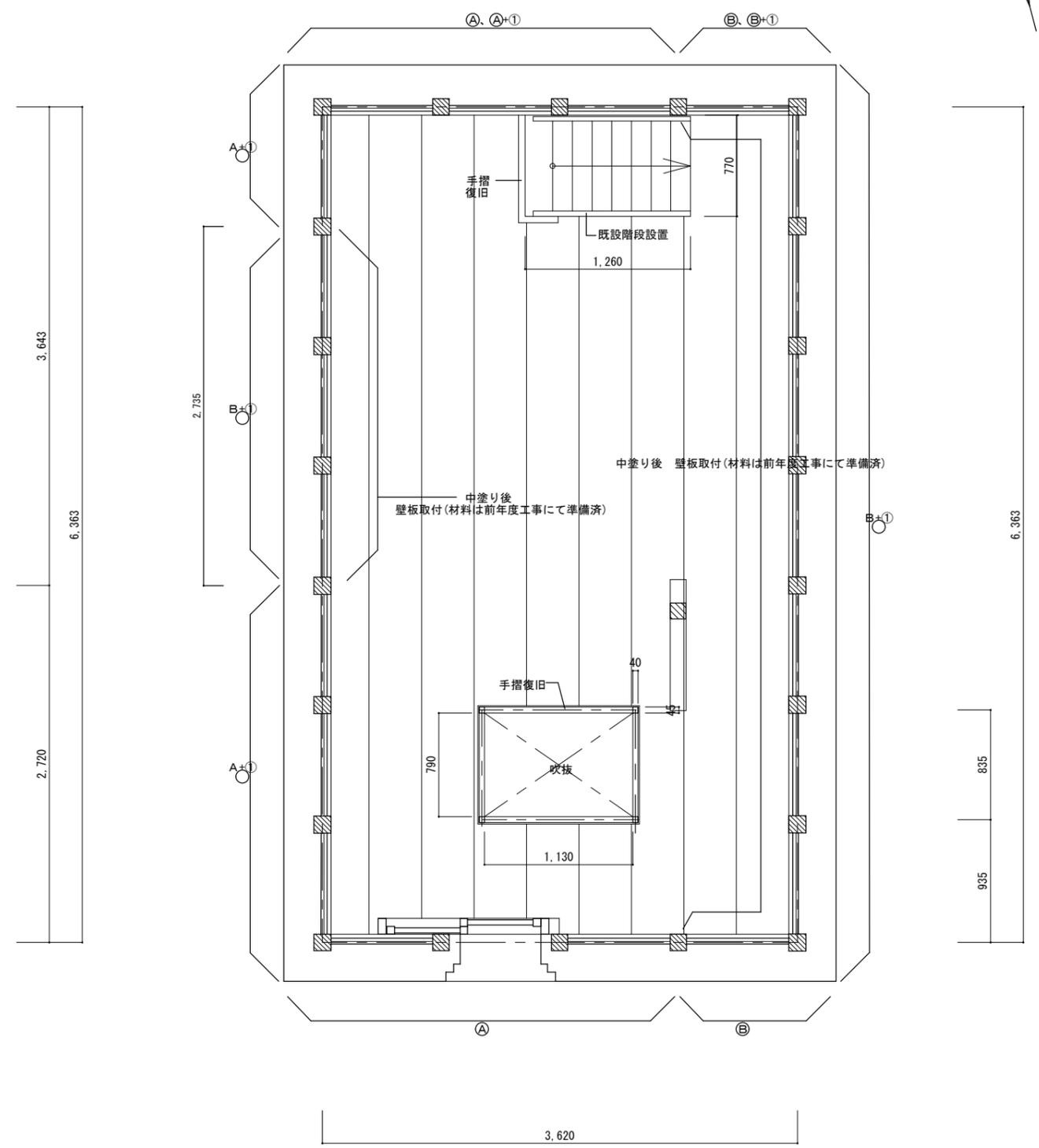
- ※ 荒壁下地 (令和元年度工事)
- Ⓑ 大直し・小直し・中塗・上塗仕上
 - Ⓑのみ もしくは Ⓑ① もしくは Ⓑ②

※古色仕上について
 当初塗装を復元する
 柿渋に墨を混ぜたもので塗装
 現場にて調合、監理者立会いの下、色合わせをする
 既設木部壁についても塗装を行うこと

消 : ABC消火器10型BOX設置



改修 土蔵 1階平面詳細図 1/30



改修 土蔵 2階平面詳細図 1/30

| | | | | | | |
|--|--|--|----|----|----|--------------|
| 物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託 | 亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218 | 図面名 改修 土蔵 平面詳細図 1:30 設計年月日 令和2年3月10日 | メモ | 設計 | 確認 | 図面番号 A-17 |
|--|--|--|----|----|----|--------------|

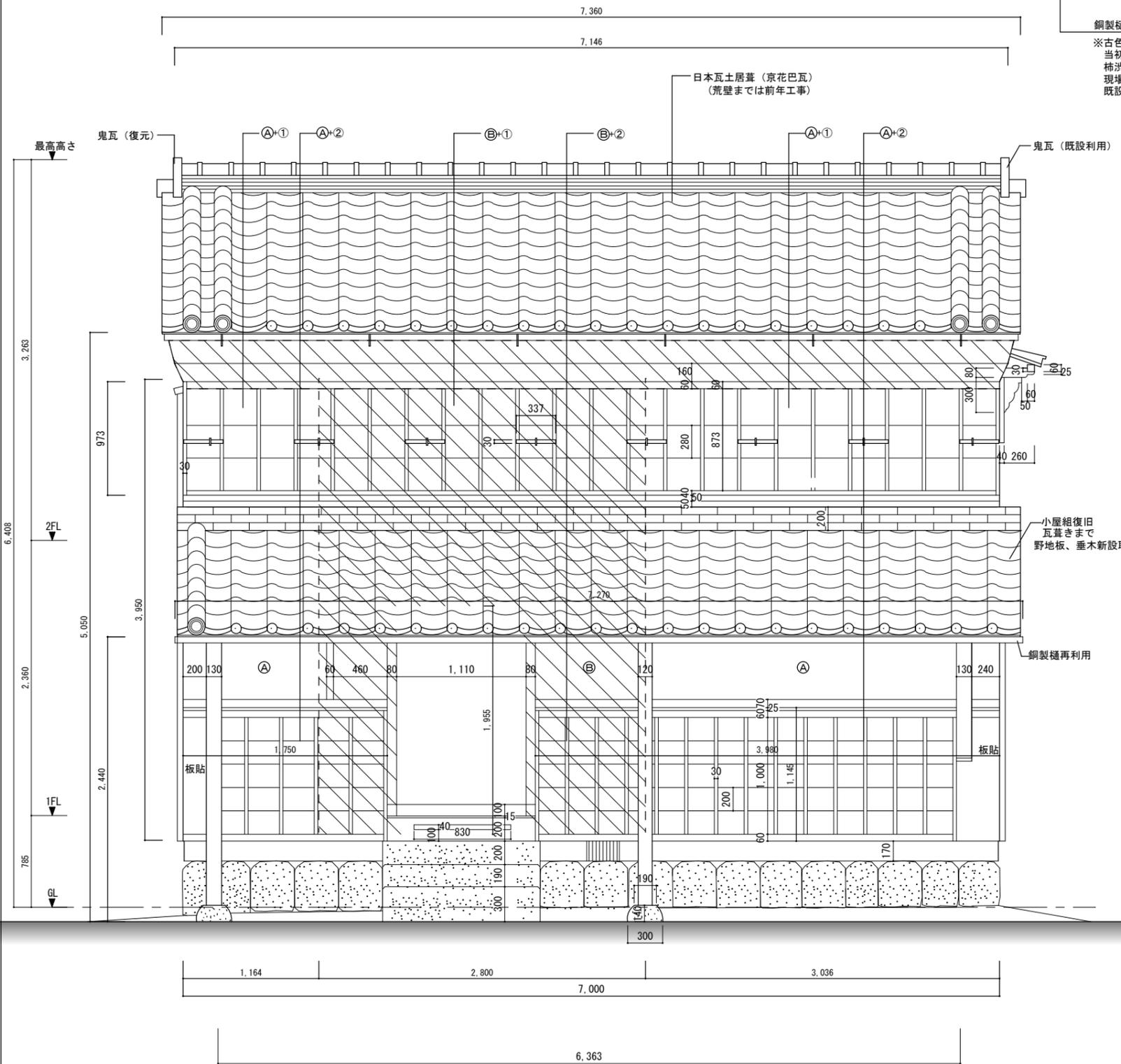
工事の概要(屋根と外壁について)

瓦葺き：下屋のみ敷地内保管の既設瓦利用
 その他は新設瓦葺き
 鬼瓦：1か所既設再利用、1か所復元
 下見板貼壁：南面及び西面1階部分は既設板壁を復旧
 その他は新設板貼
 左官壁：前年度荒壁下地工事部分については 大直し小直しから
 中塗り上塗り漆喰仕上げまで
 その他は中塗り補修をし上塗り漆喰仕上げ
 銅製樋：下屋部分のみ再利用 他は金物は再利用

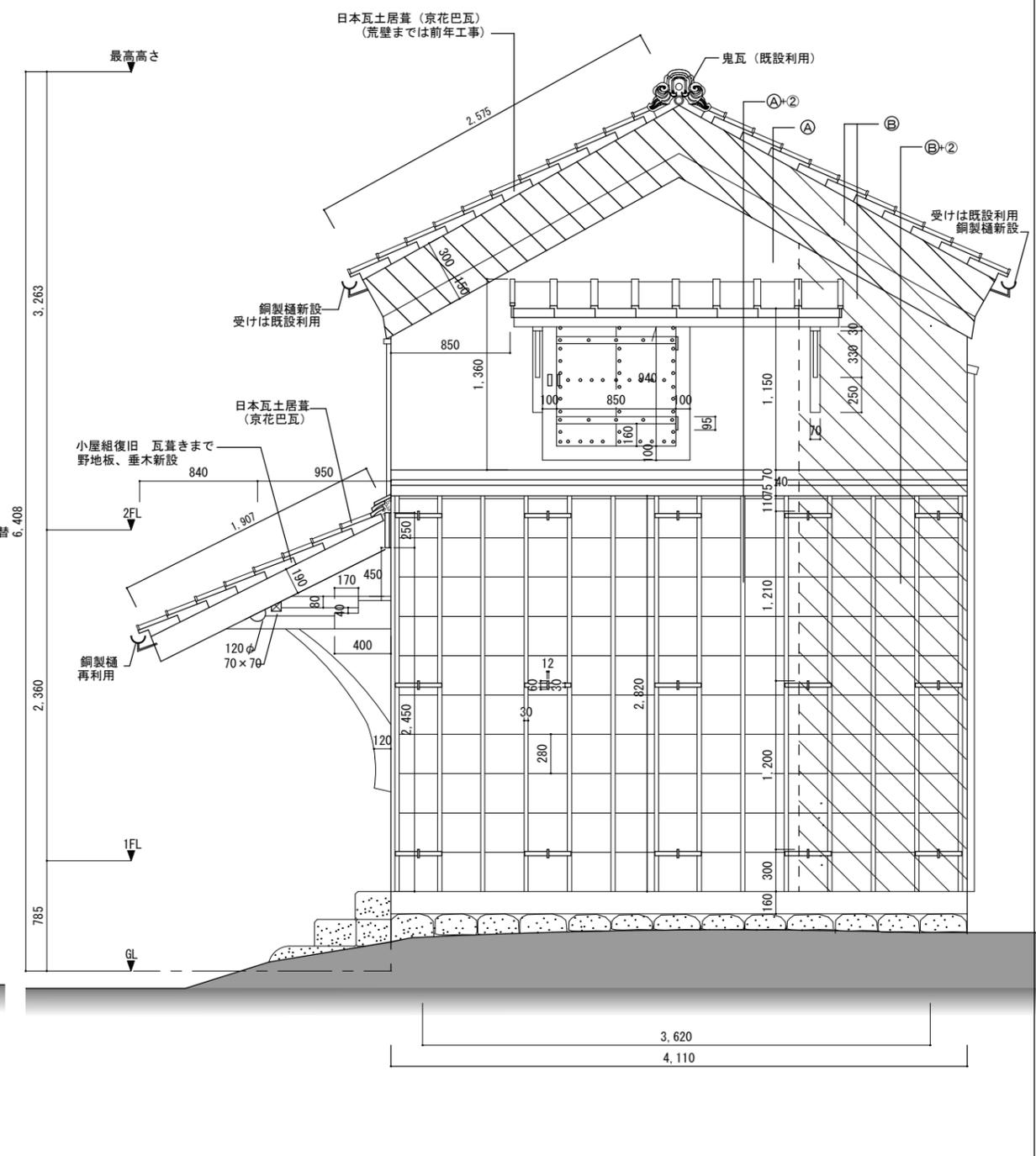
※古色仕上について
 当初塗装を復元する
 柿渋に薬を混ぜたもので塗装
 現場にて調査、監理者立会いの下、色合わせをする
 既設木部壁についても塗装を行うこと

凡例：  荒壁現し部分 (令和元年度改修及び当初)

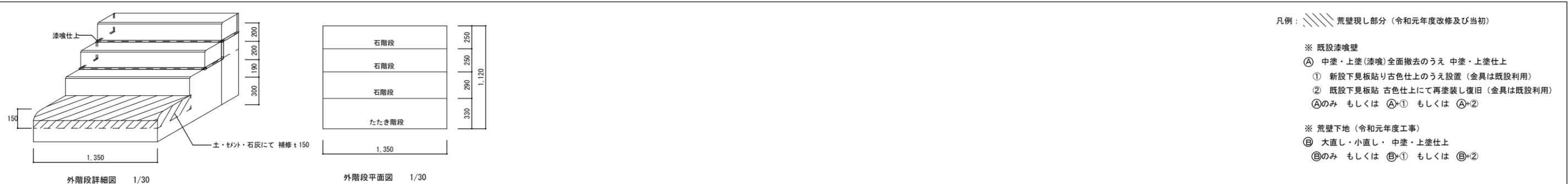
- ※ 既設漆喰壁
 - ① 中塗・上塗(漆喰)全面撤去のうえ 中塗・上塗仕上
 - ② 新設下見板貼り古色仕上のうえ設置 (金具は既設利用)
 - ③ 既設下見板貼 古色仕上に再塗装し復旧 (金具は既設利用)
 - ④のみ もしくは ④+① もしくは ④+②
- ※ 荒壁下地 (令和元年度工事)
 - ⑤ 大直し・小直し・中塗・上塗仕上
 - ⑥のみ もしくは ⑥+① もしくは ⑥+②



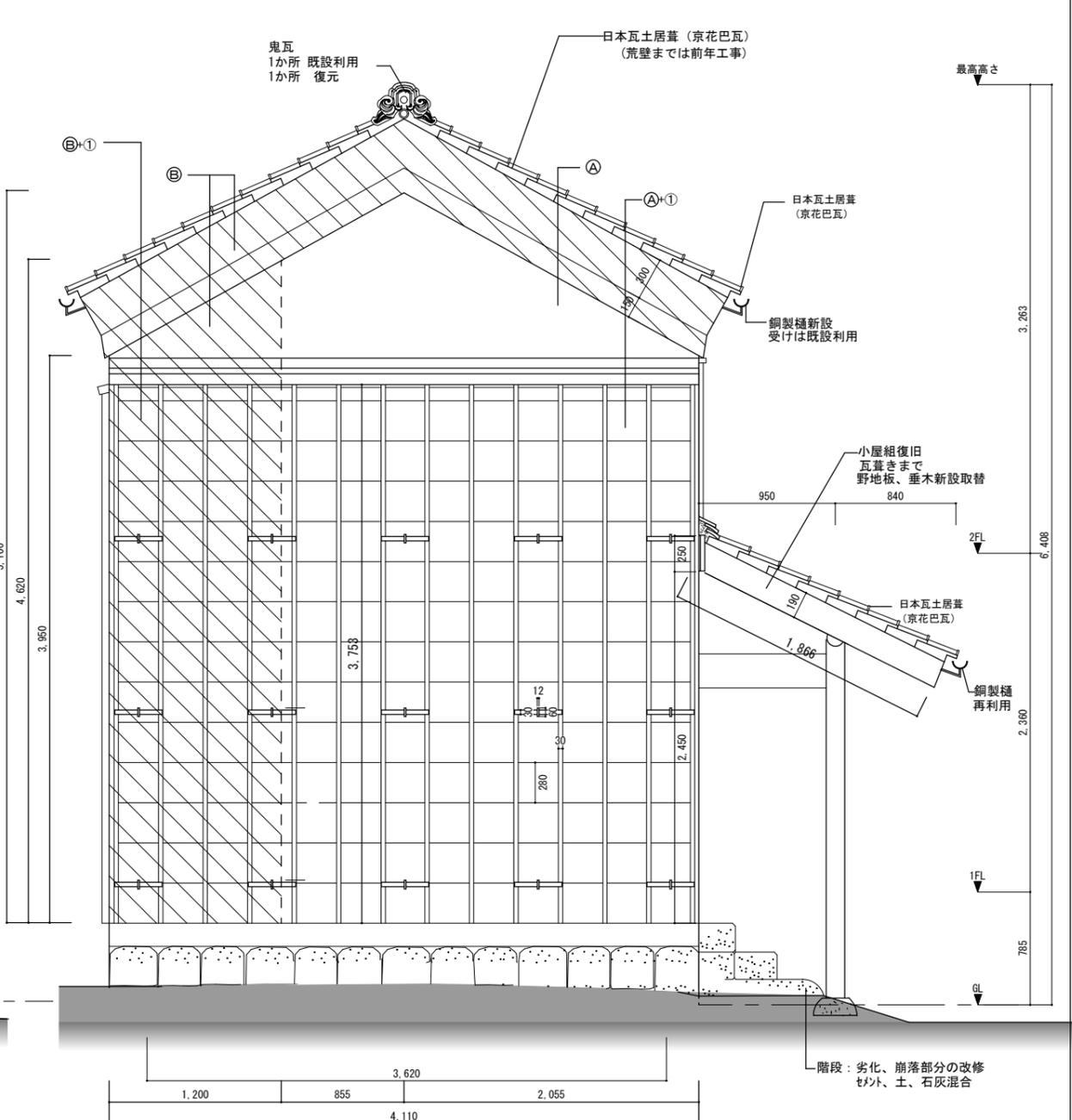
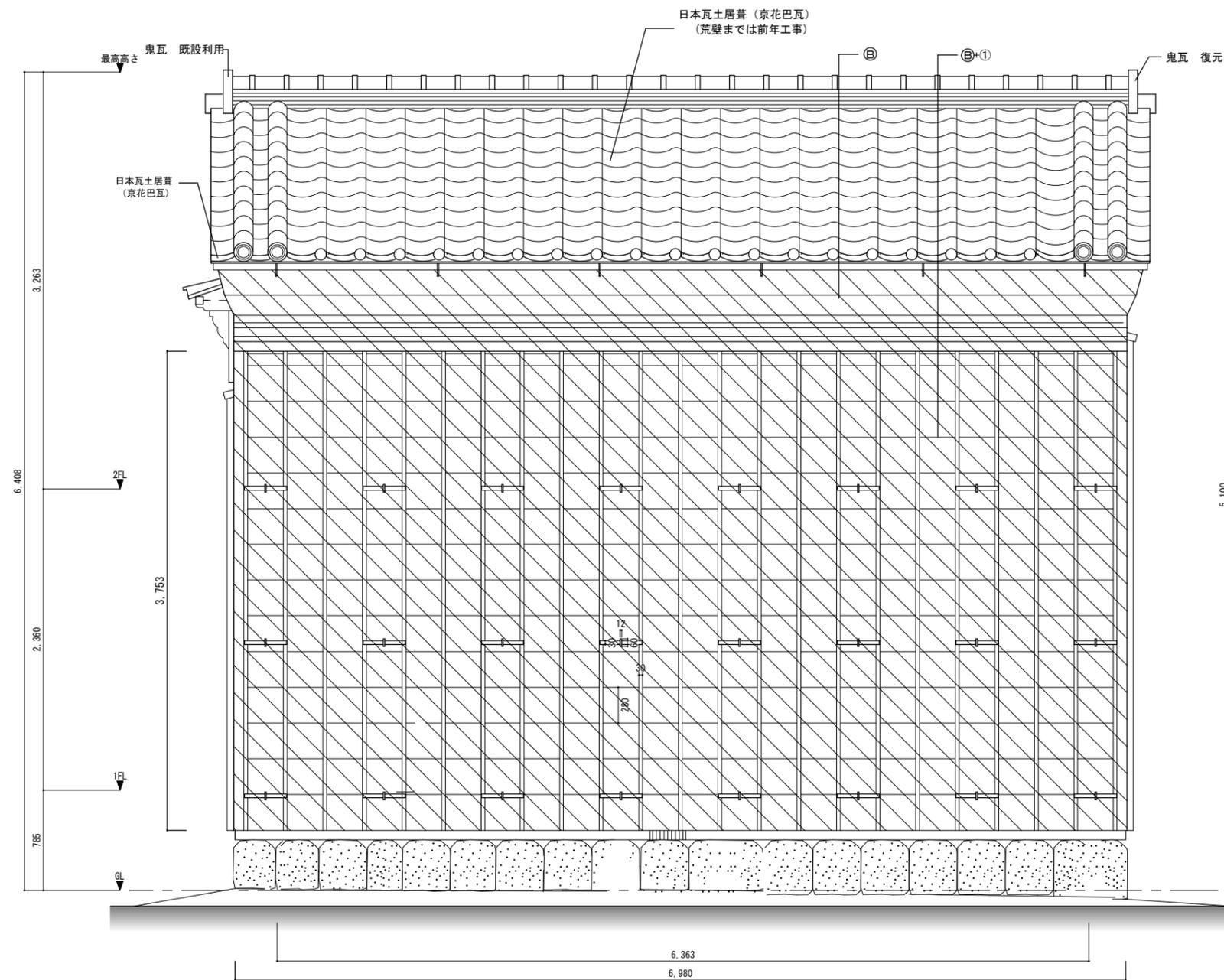
改修 土蔵 西立面図 1/30

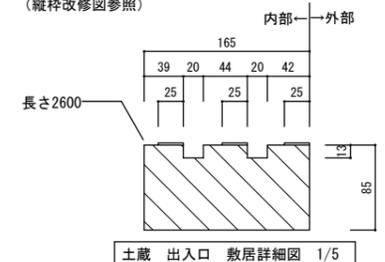
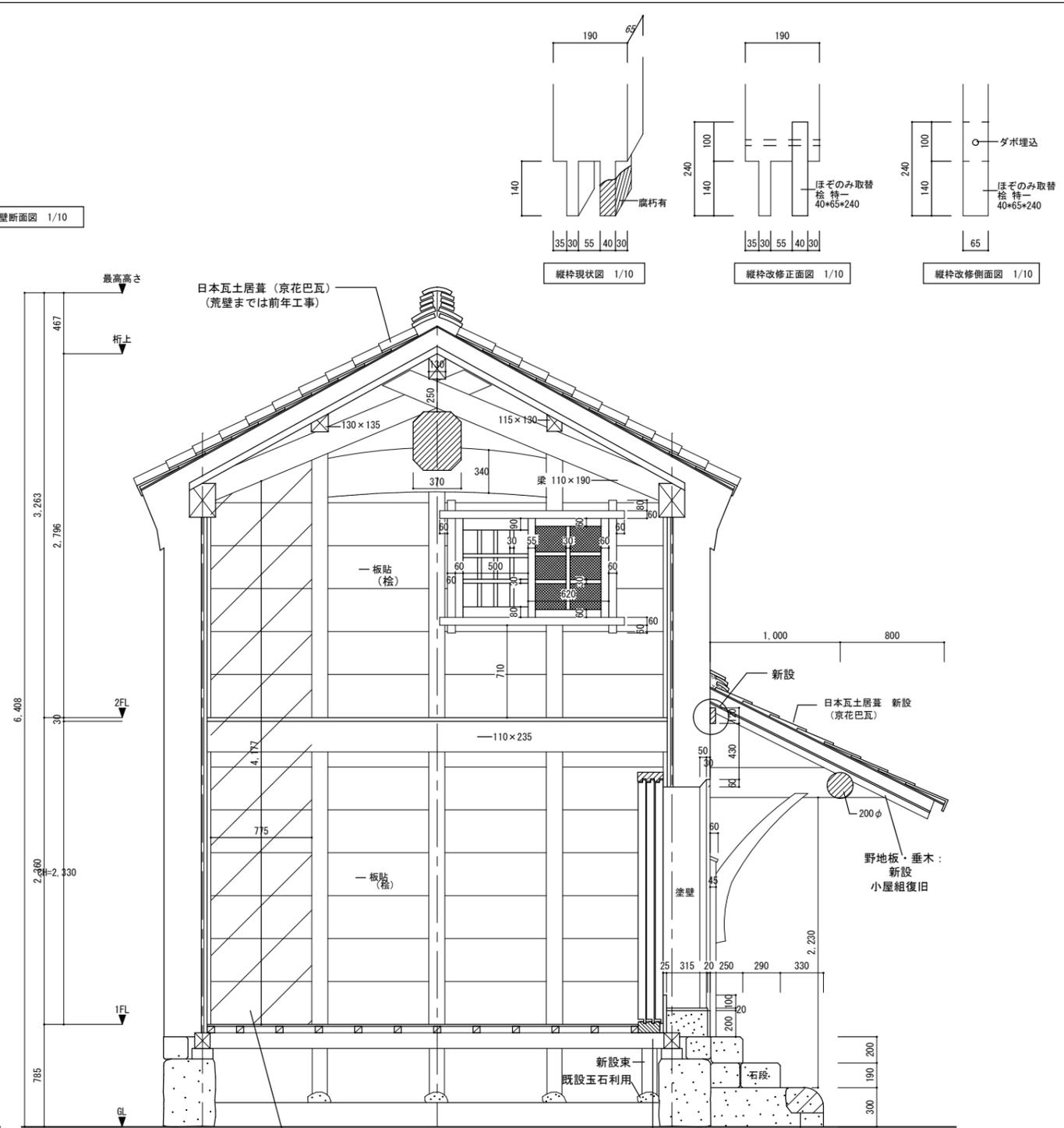
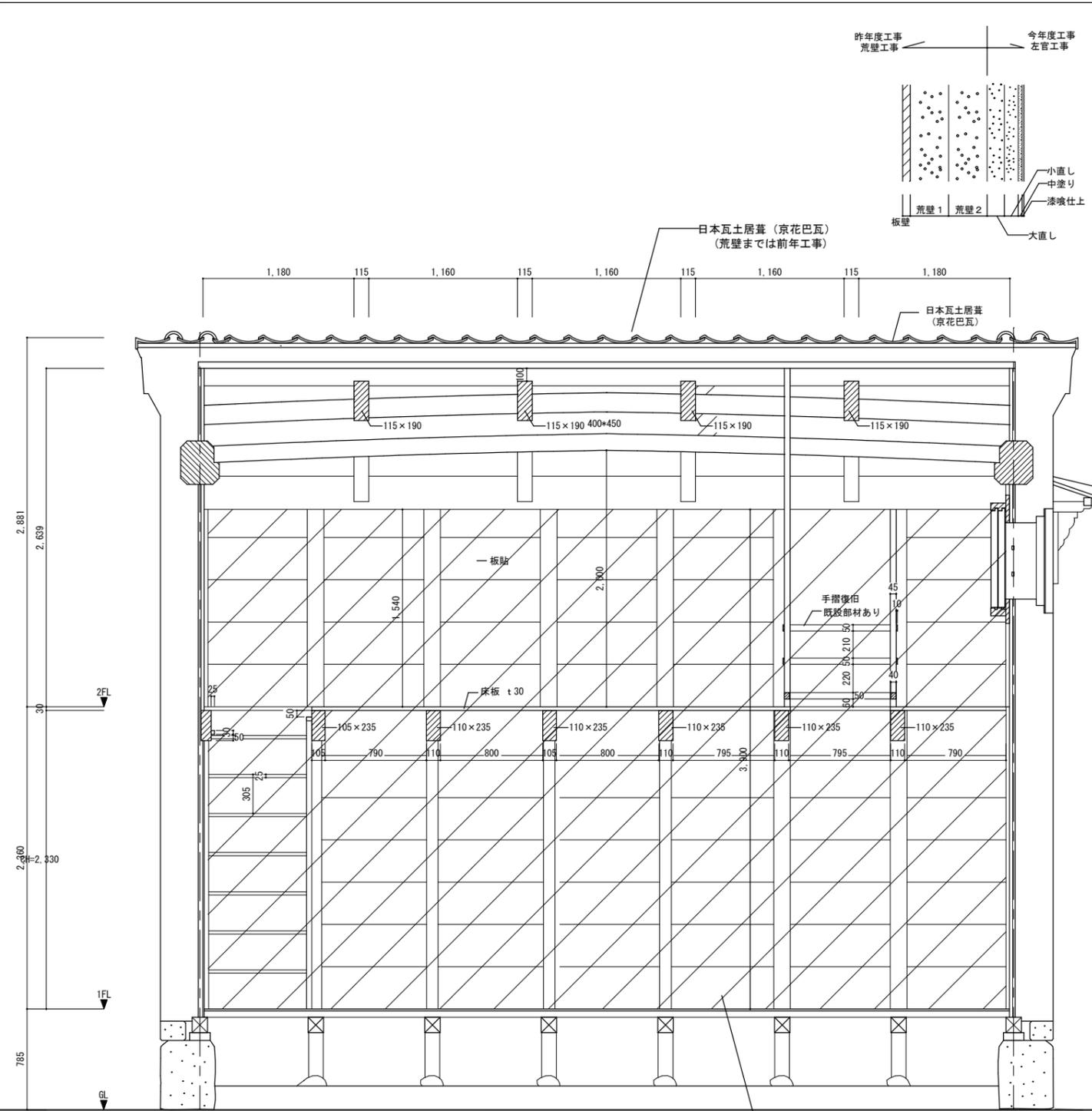


改修 土蔵 南立面図 1/30

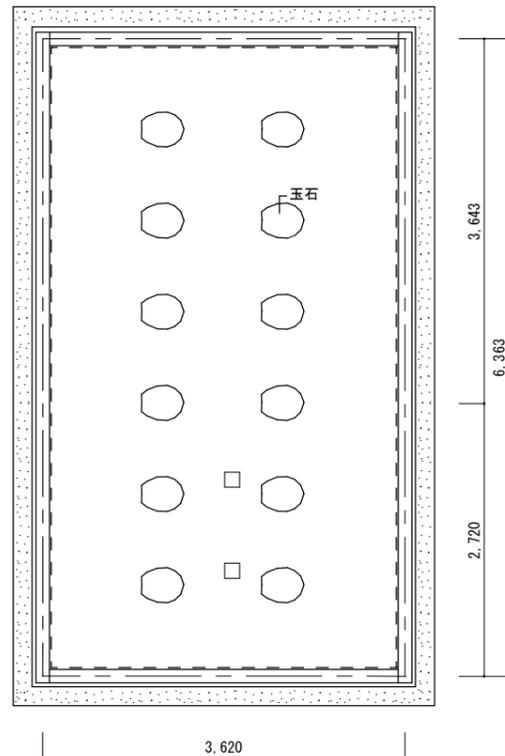


- 凡例: 荒壁現し部分 (令和元年度改修及び当初)
- ※ 既設漆喰壁
 - Ⓐ 中塗・上塗(漆喰)全面撤去のうえ 中塗・上塗仕上
 - ① 新設下見板貼り 古色仕上のうえ設置 (金具は既設利用)
 - ② 既設下見板貼 古色仕上にて再塗装し復旧 (金具は既設利用)
 - Ⓐのみ もしくは Ⓐ+① もしくは Ⓐ+②
 - ※ 荒壁下地 (令和元年度工事)
 - Ⓑ 大直し・小直し・中塗・上塗仕上
 - Ⓑのみ もしくは Ⓑ+① もしくは Ⓑ+②

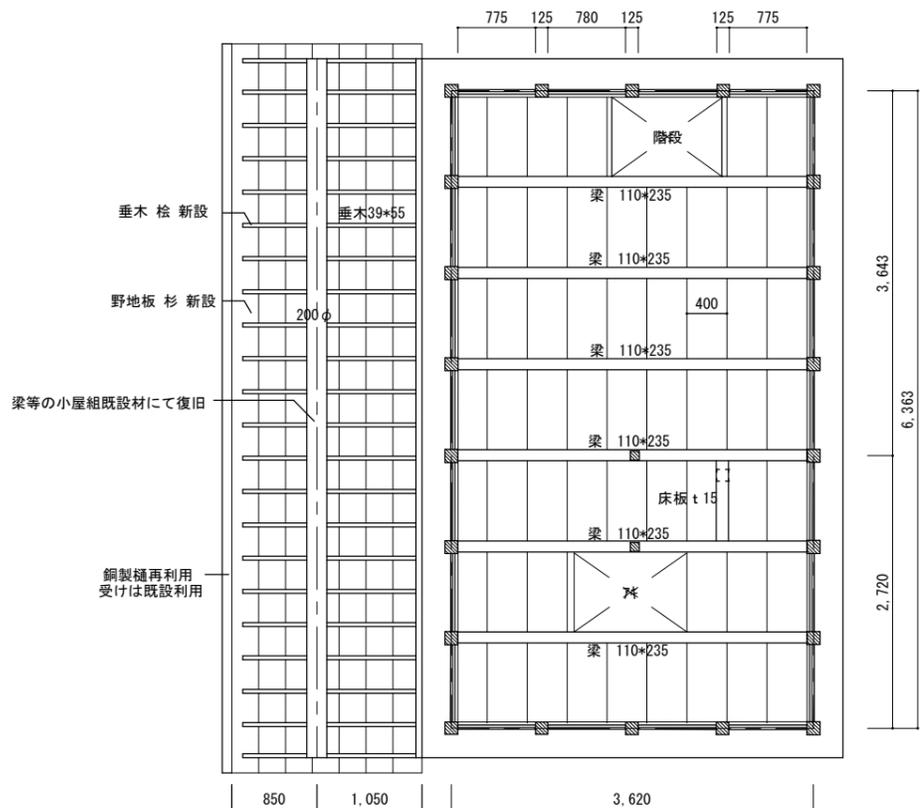




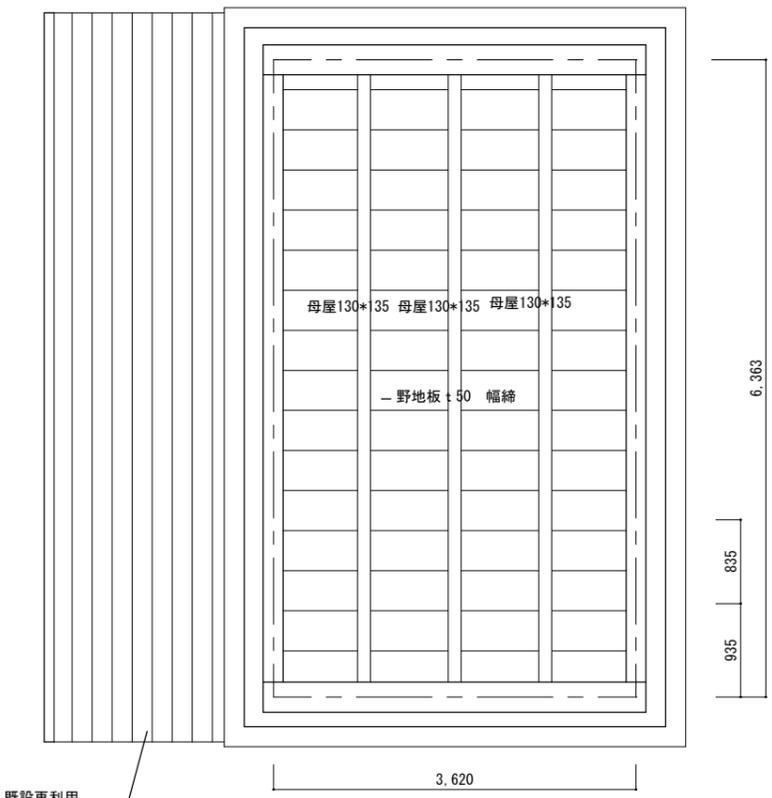
| | | | | | | |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 改修 土蔵 断面詳細図1.2 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-20</p> |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|



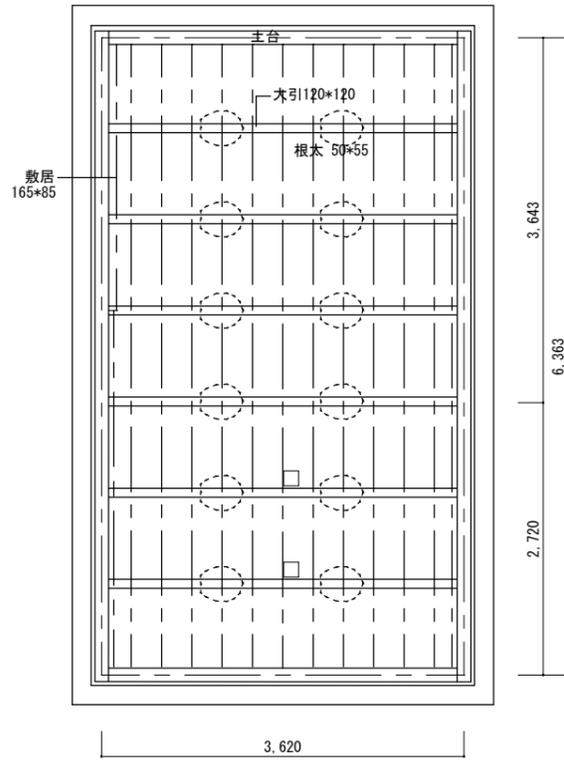
改修 土蔵 玉石基礎図 1/50



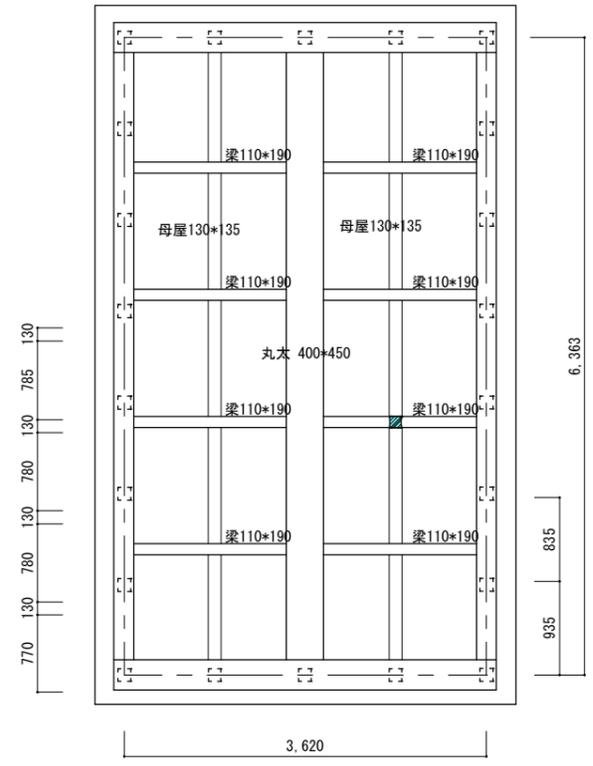
改修 土蔵 1階梁伏図 1/50



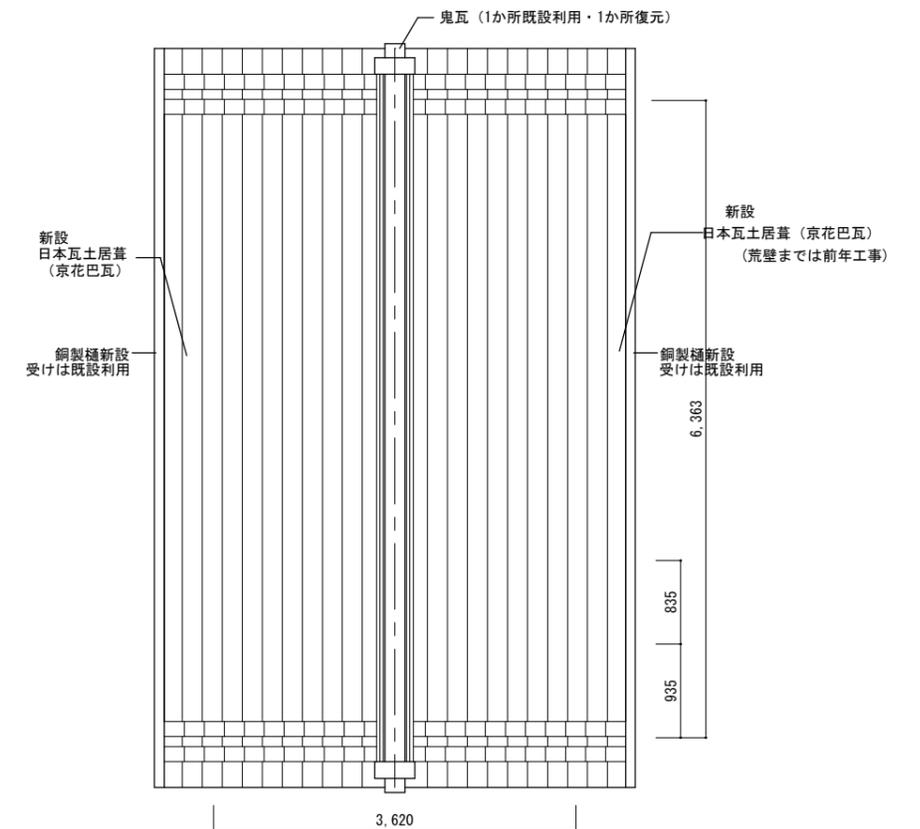
改修 土蔵 小屋伏図 1/50



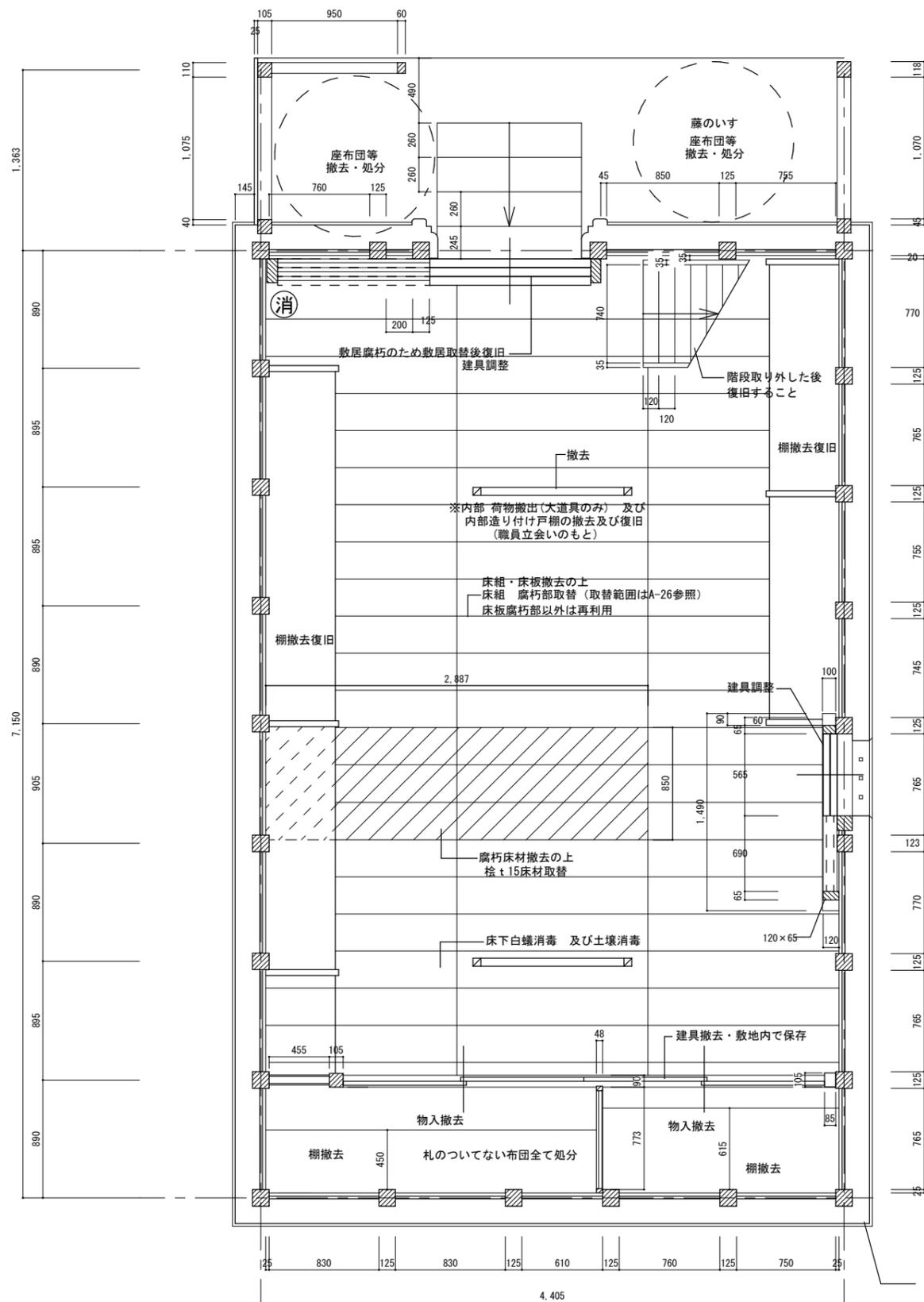
改修 土蔵 土台伏図 1/50



改修 土蔵 2階梁伏図 1/50



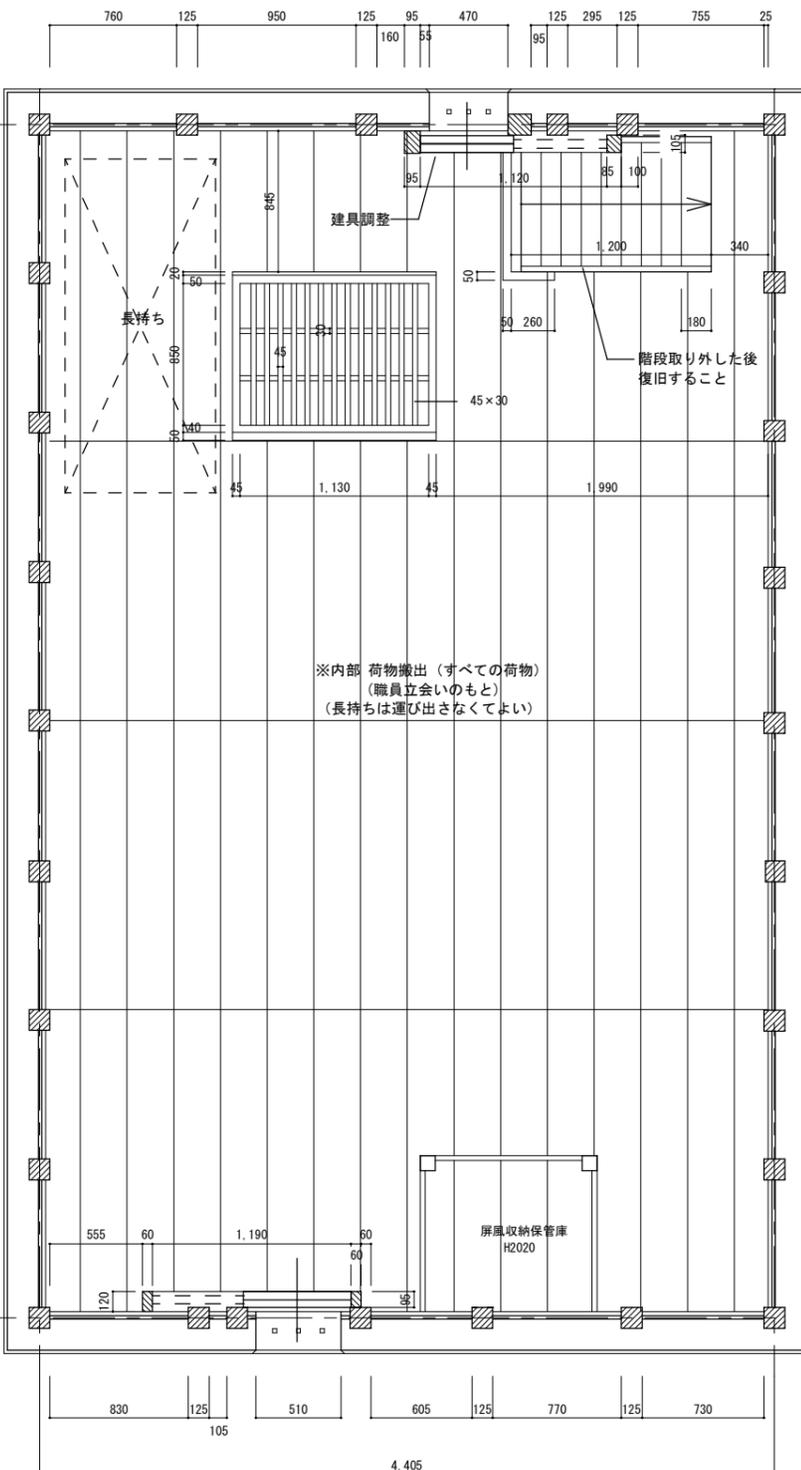
改修 土蔵 屋根伏図 1/50



中塗・上塗(漆喰)全面撤去のうえ 中塗・上塗仕上げ及び補修
既設下見板貼 古色仕上にて再塗装し復旧(金具は既設利用)

改修 文庫蔵 1階平面詳細図 1/30

消 : ABC消火器10型BOX設置

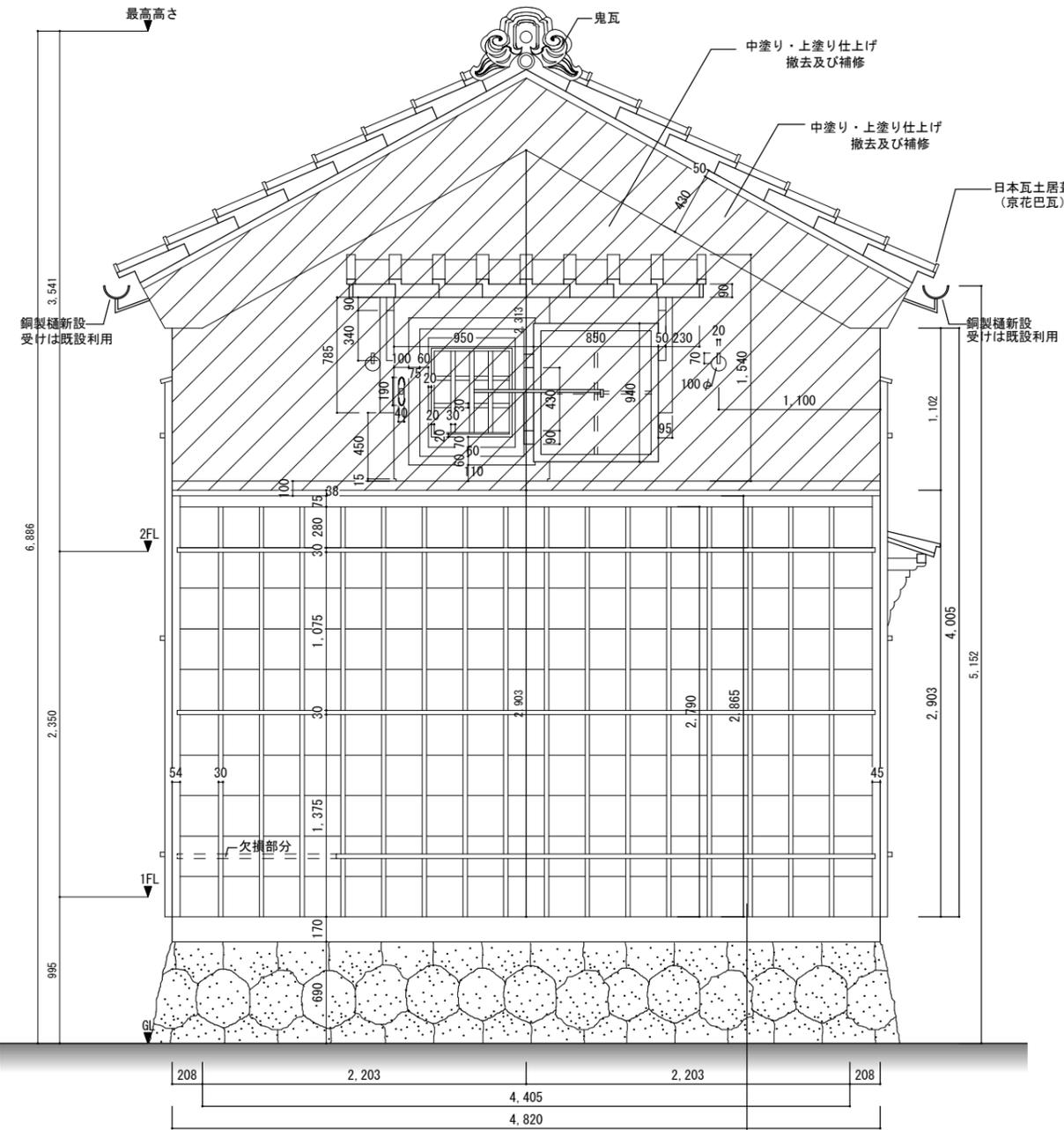


改修 文庫蔵 2階平面詳細図 1/30

工事の概要(外部について)

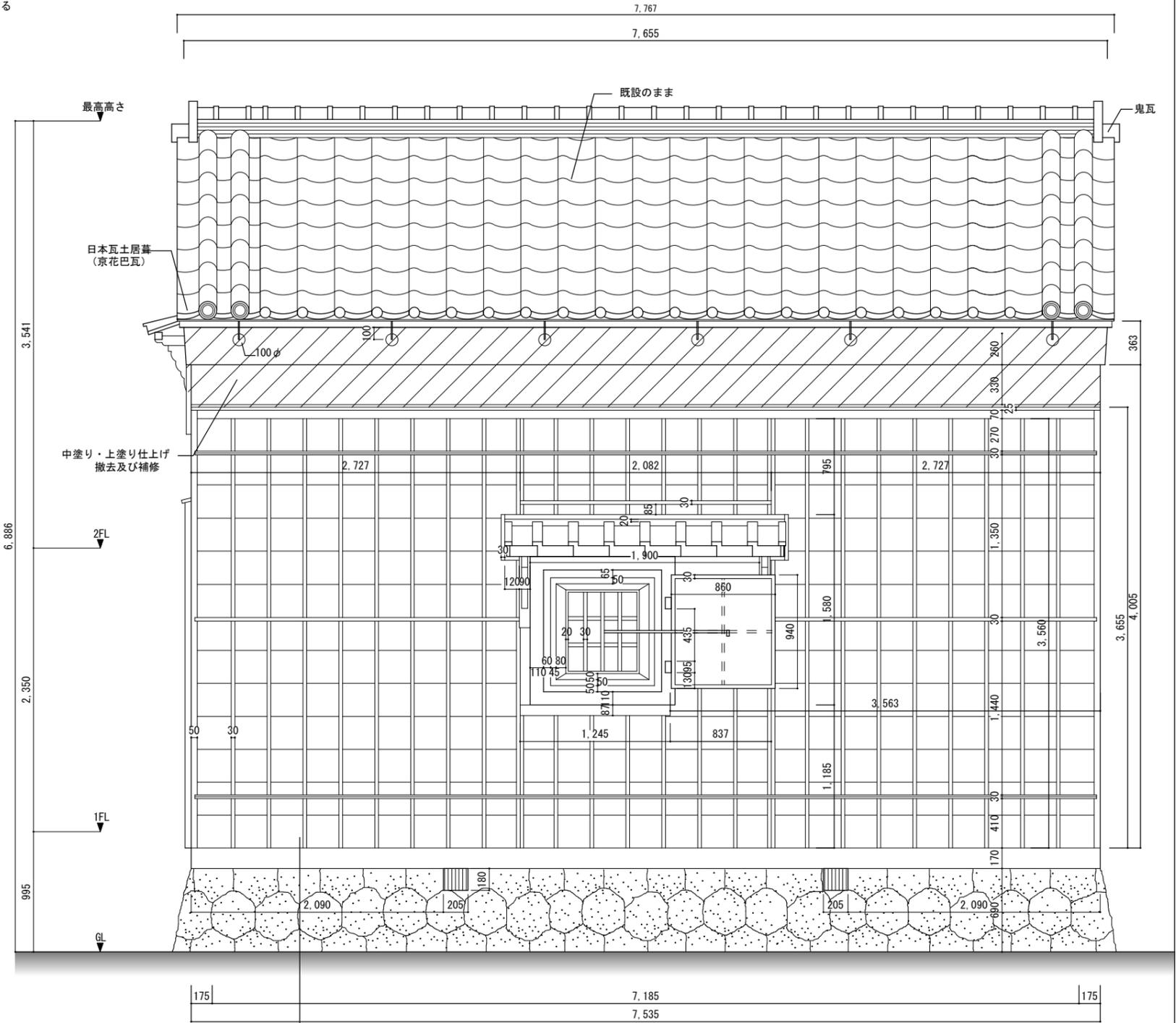
- 瓦葺き: 既設のまま
- 板壁: 既設板壁取外し古色仕上の後復旧
横棧のみ劣化のため新設
- 左官壁: 中塗り・上塗り劣化部分撤去及び補修(下見板貼部分以外)
- 銅製樋: 新設 金物は再利用

※古色仕上について
当初塗装を復元する
稀泥に塗を混ぜたもので塗装
現場にて調合、監理者立会いの下、色合わせをする
既設木部壁についても塗装を行うこと



改修 文庫蔵 南立面図 1/30

杉下見板貼取外しの上古色塗復旧
金物は既設利用
横棧のみ新設

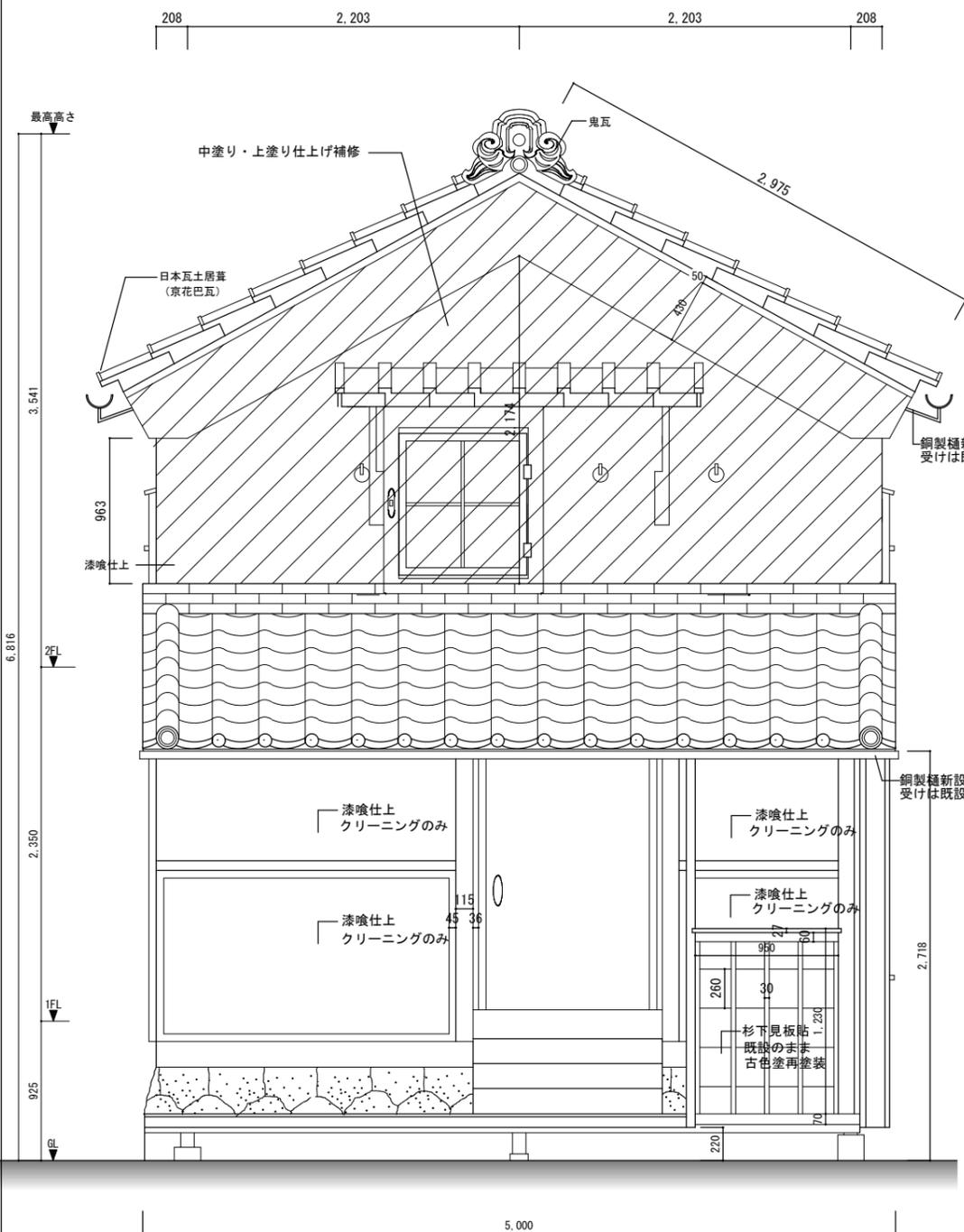


改修 文庫蔵 東立面図 1/30

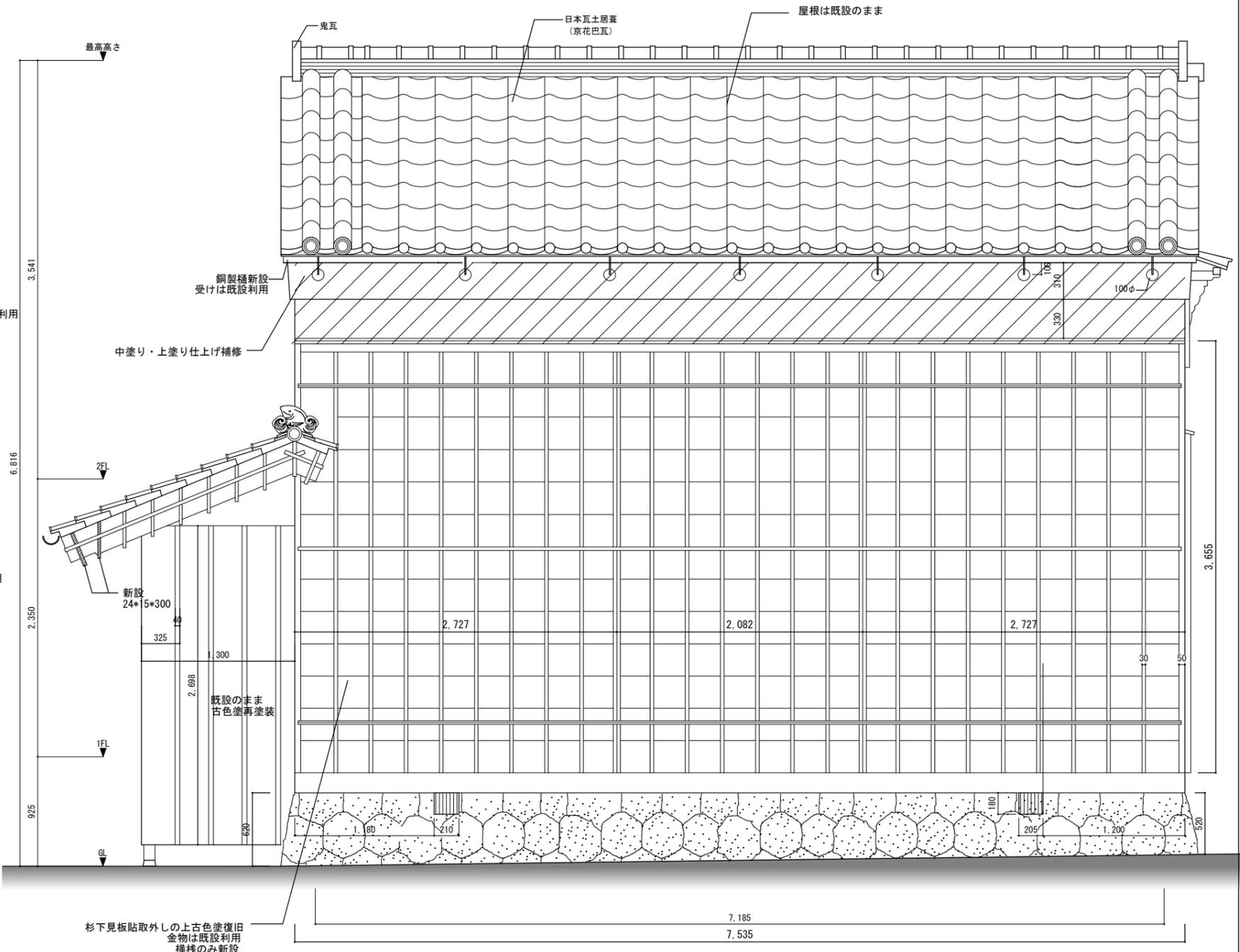
杉下見板貼取外しの上古色塗復旧
金物は既設利用
横棧のみ新設

：中塗り・上塗り撤去及び補修部分を示す

※古色仕上について
当初塗装を復元する
柿渋に墨を混ぜたもので塗装
現場にて調合、監理者立会いの下、色合わせをする
既設木部壁についても塗装を行うこと

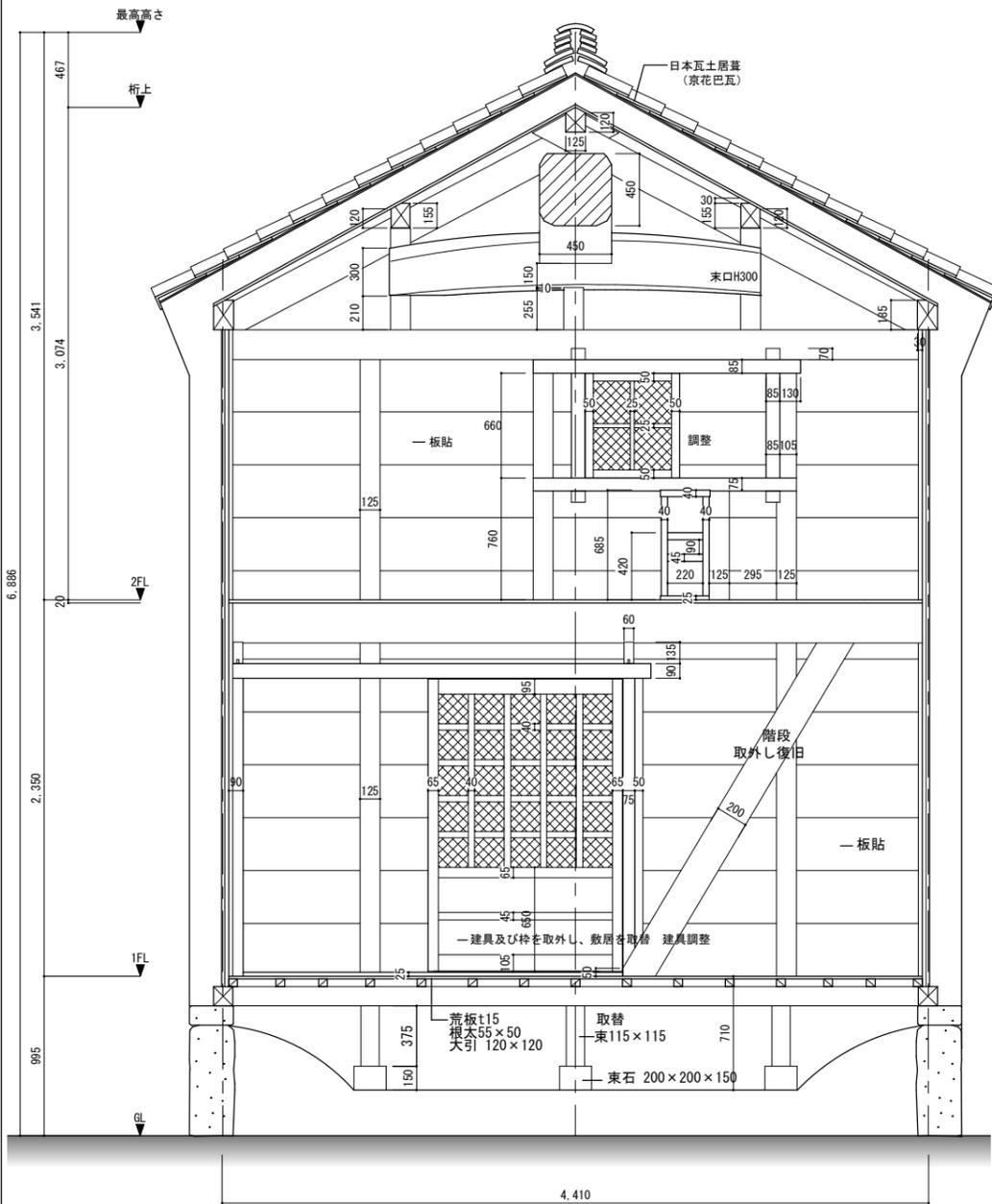


改修 文庫蔵 北立面図 1/30
左官範囲：上部のみ

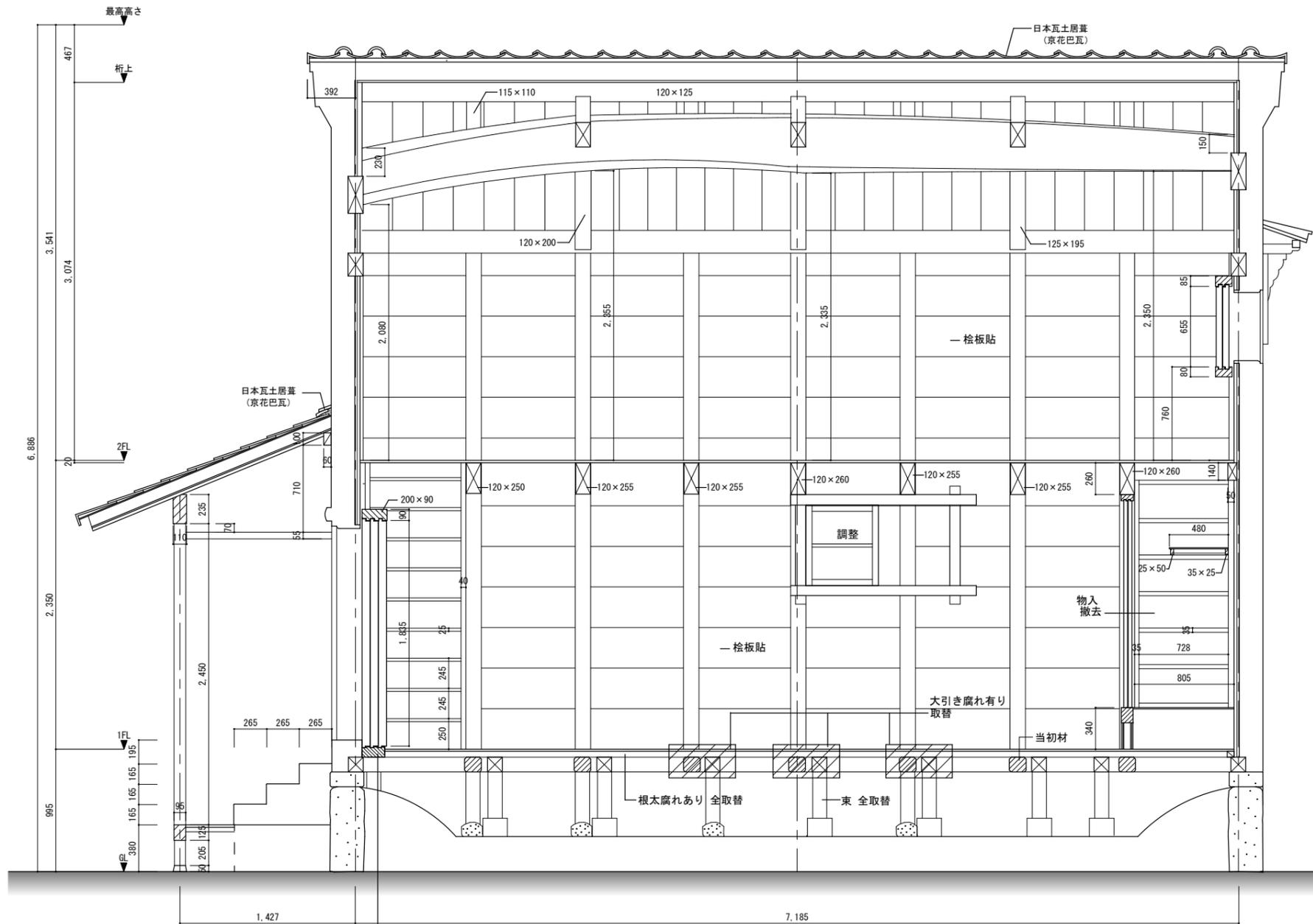


改修 文庫蔵 西立面図 1/30
左官範囲：全面

| | | | | | | |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 改修 文庫蔵 北・西立面図 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-24</p> |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|----------------------|

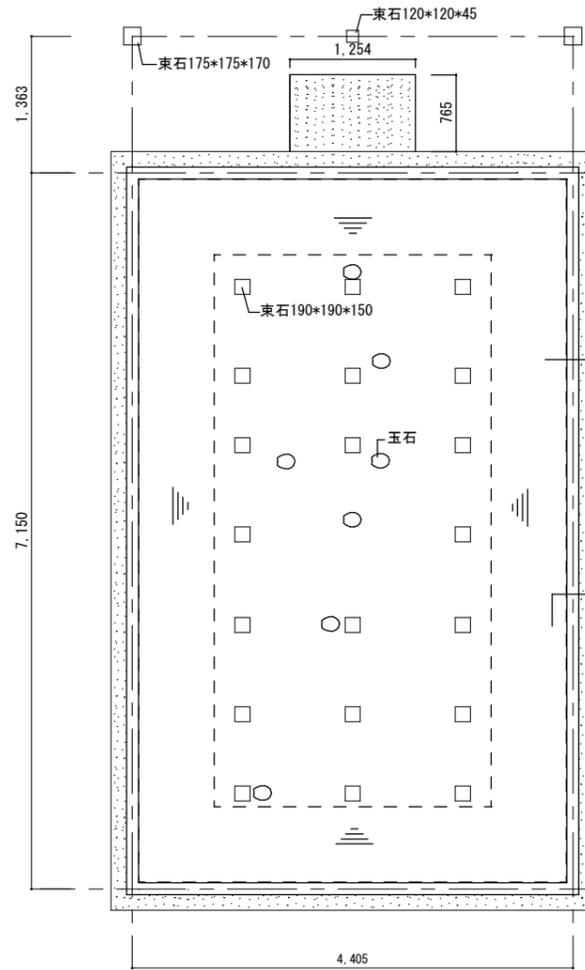


改修 文庫蔵 南立面図 1/30

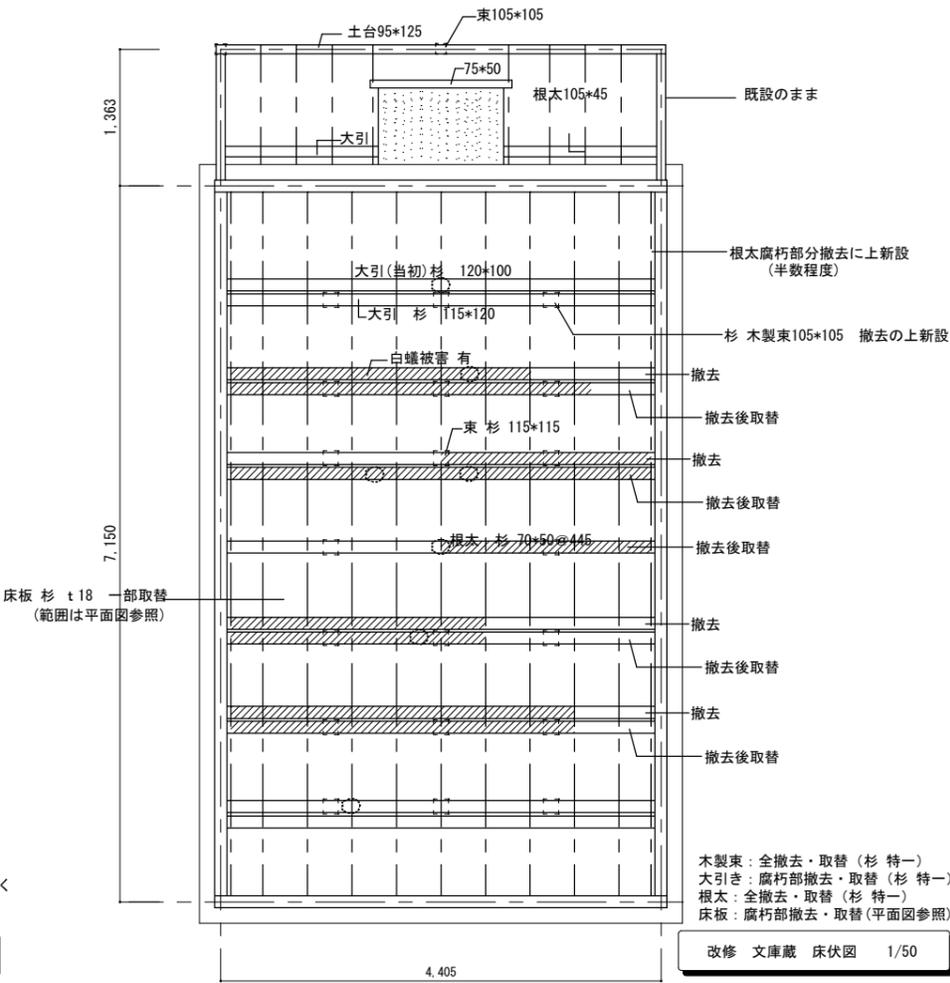


改修 文庫蔵 東立面図 1/30

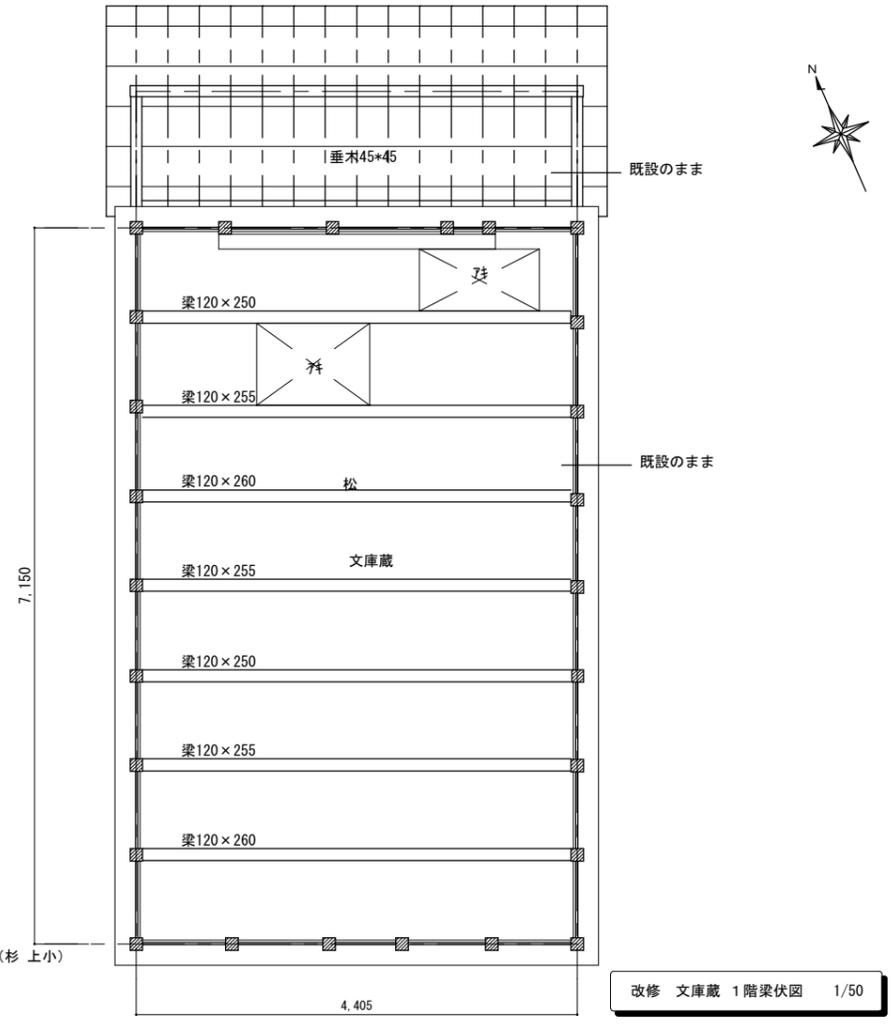
木製束：全撤去・取替
 大引き：腐朽部撤去・取替
 根太：全撤去・取替
 床板：腐朽部撤去・取替(平面図参照)



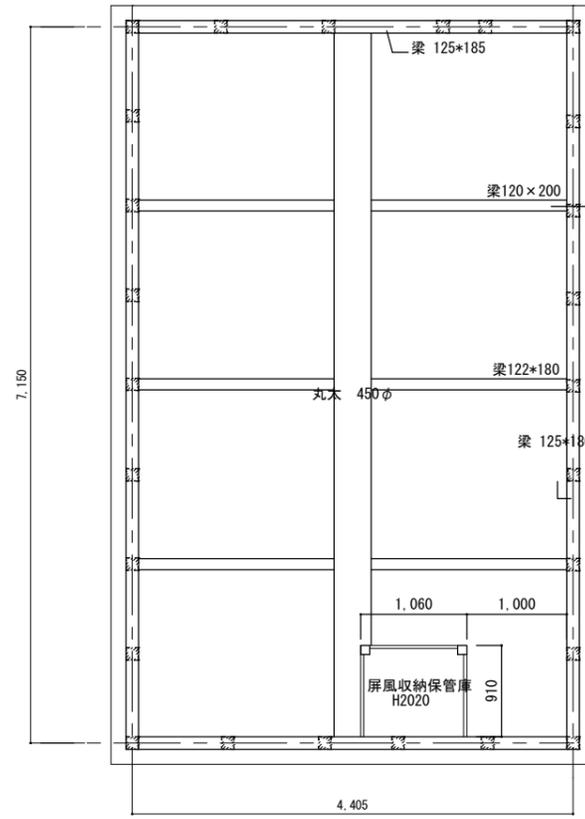
改修 文庫蔵 玉石基礎図 1/50



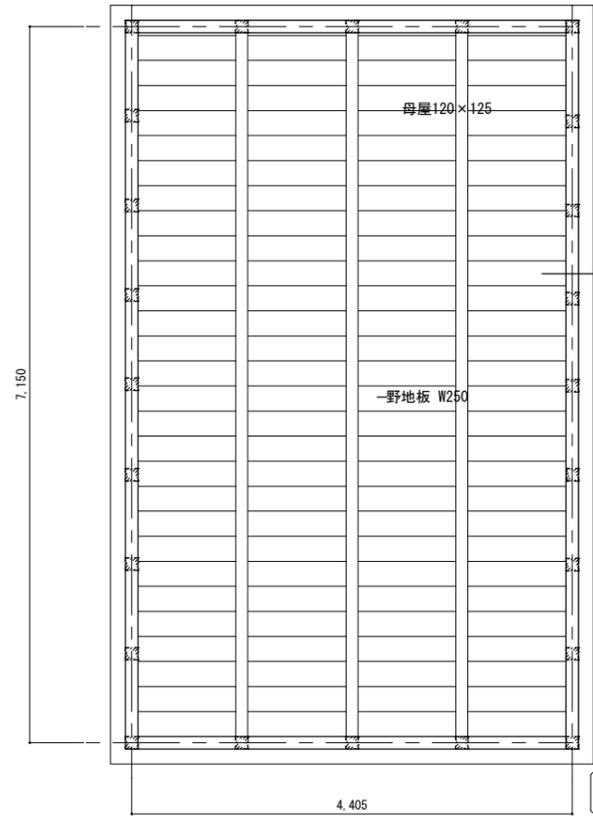
改修 文庫蔵 床伏図 1/50



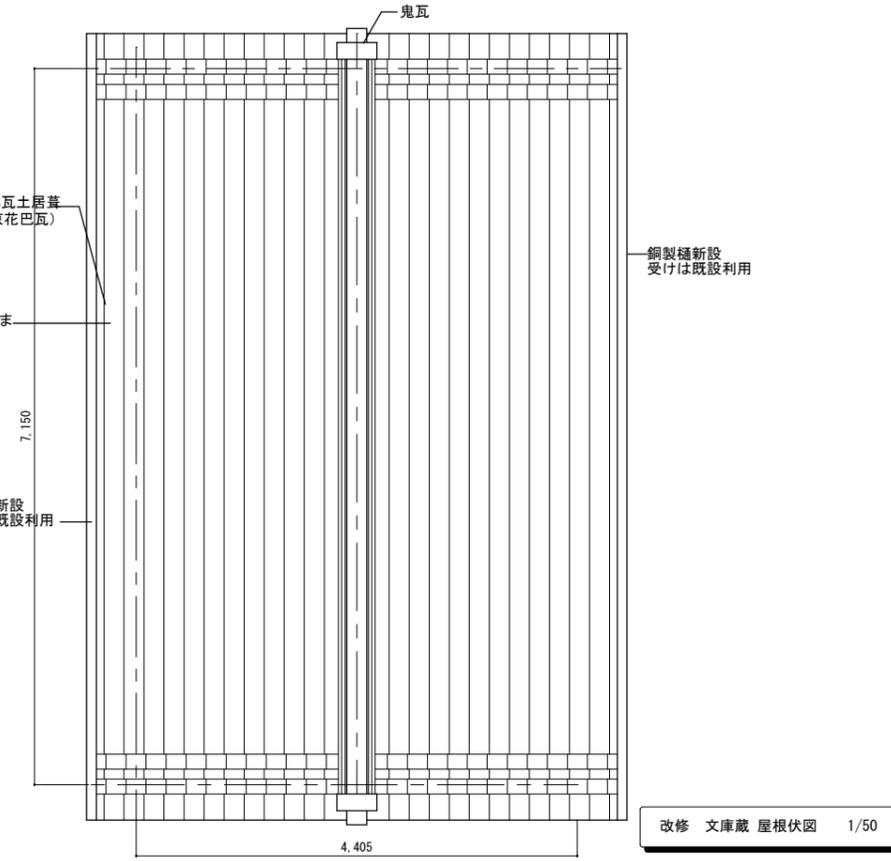
改修 文庫蔵 1階梁伏図 1/50



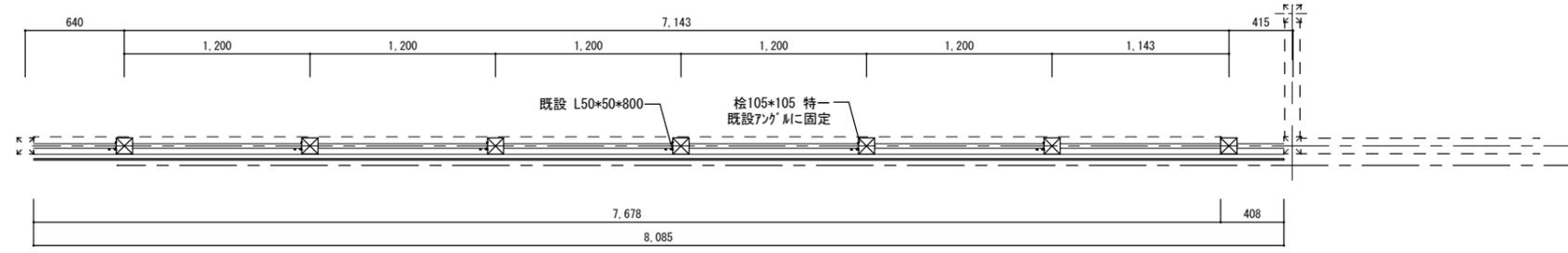
改修 文庫蔵 2階梁伏図 1/50



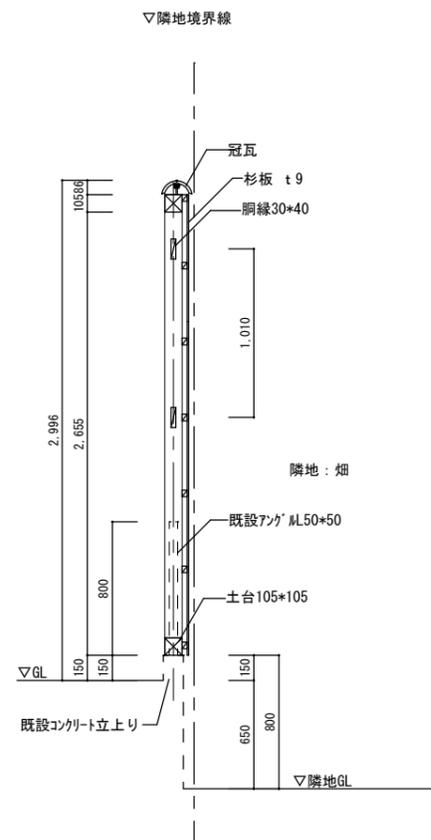
改修 文庫蔵 屋根伏図 1/50



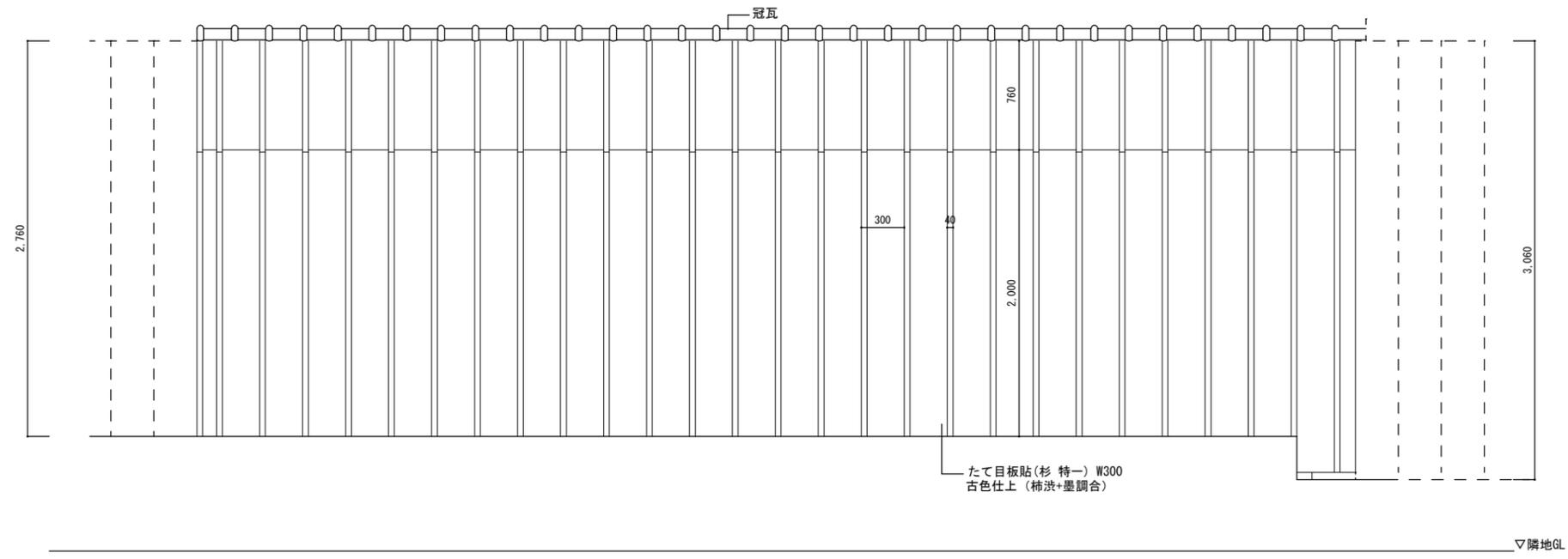
改修 文庫蔵 屋根伏図 1/50



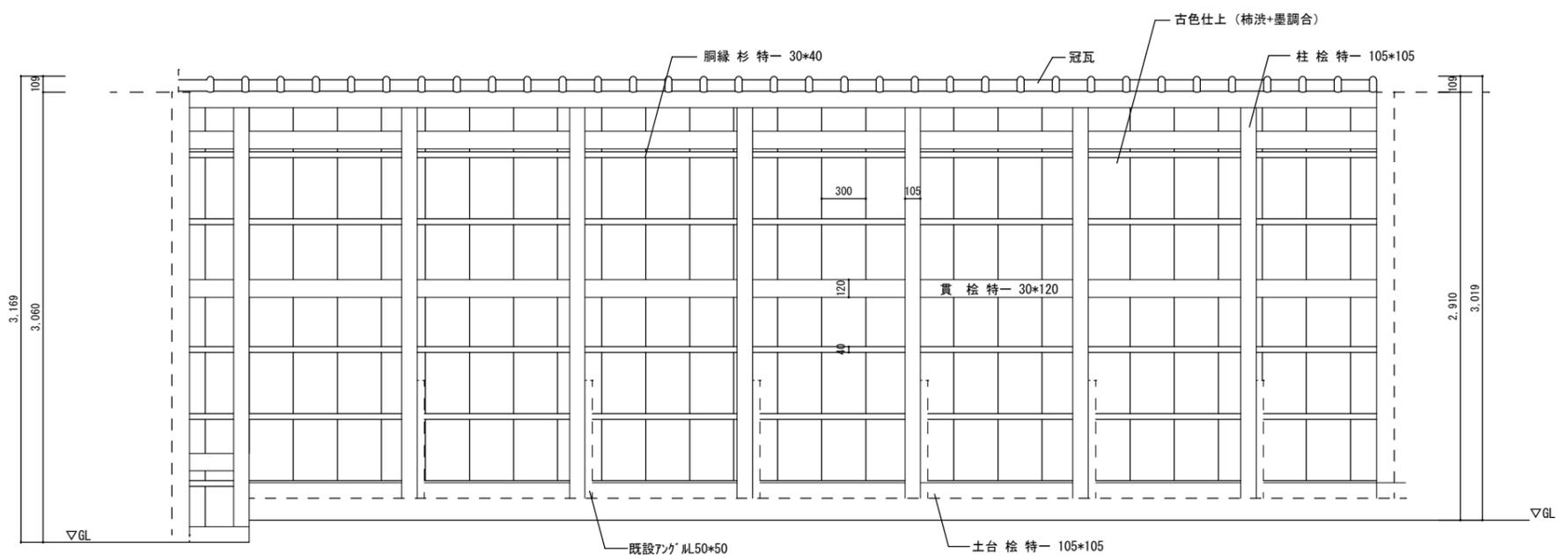
木製塙 平面図 1/30



断面詳細図 1/30

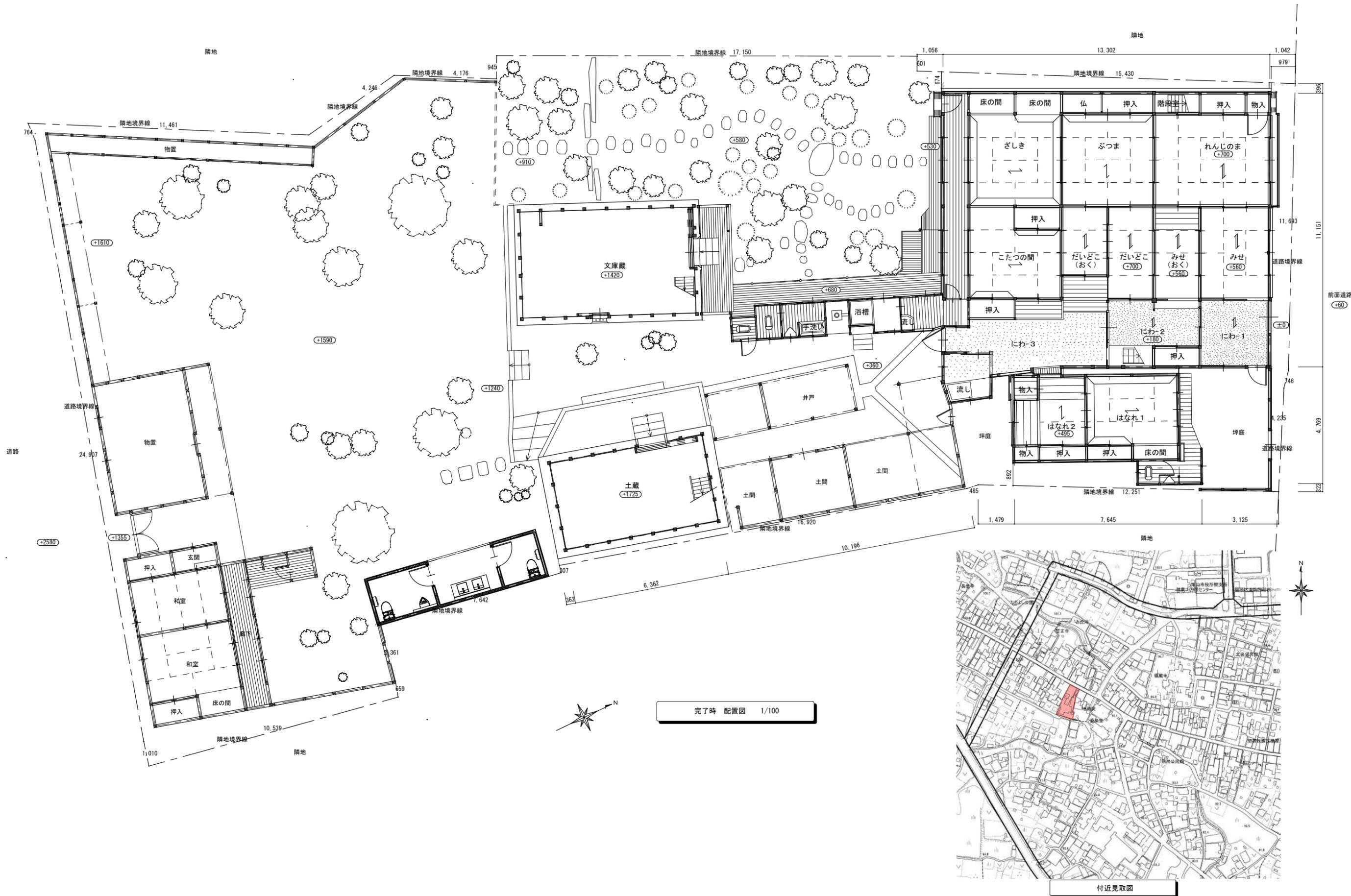


東側立面図 1/30



西側立面図 1/30

| | | | | | | |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 木製塙 平面図・立面図・断面詳細図 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-27</p> |
|--|---|---|-----------|-----------|-----------|----------------------|

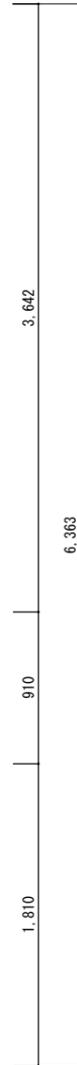
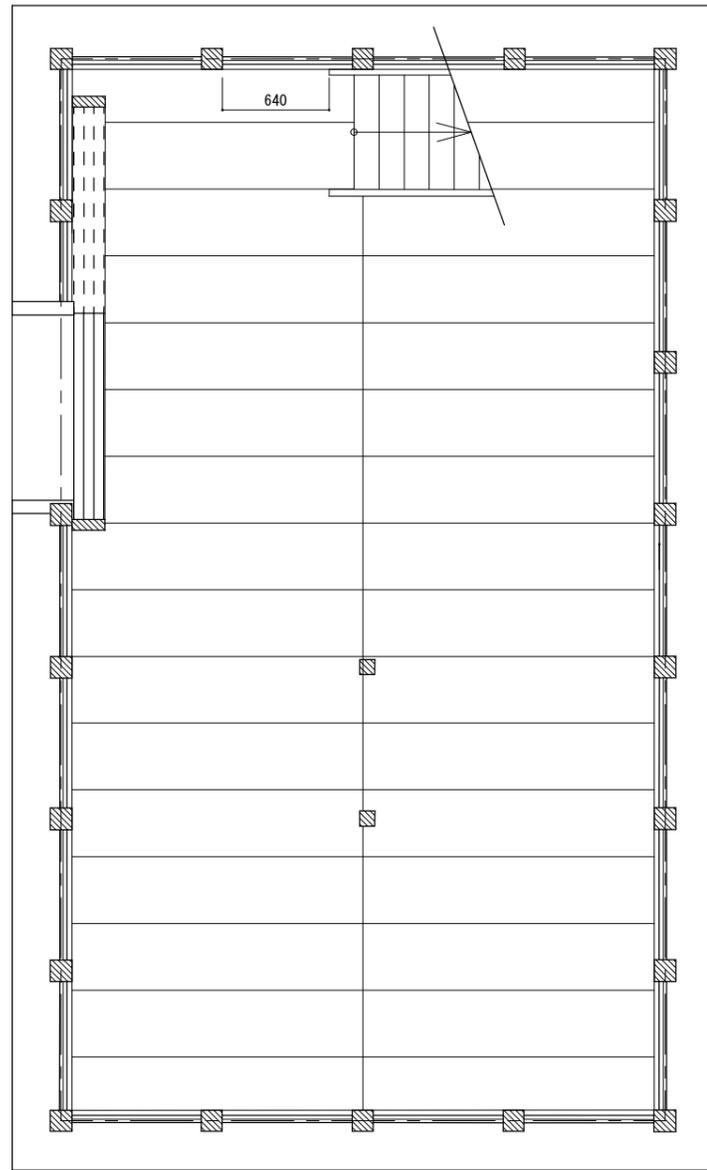


完了時 配置図 1/100

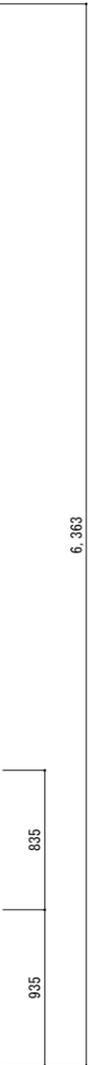
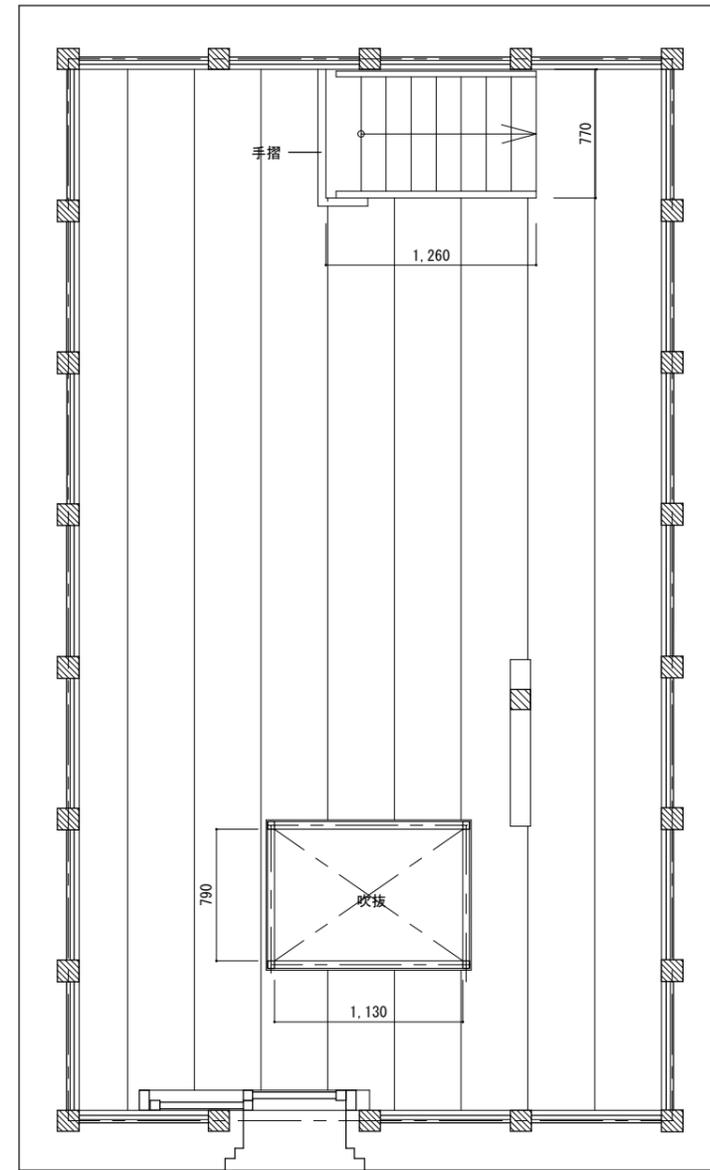


付近見取図

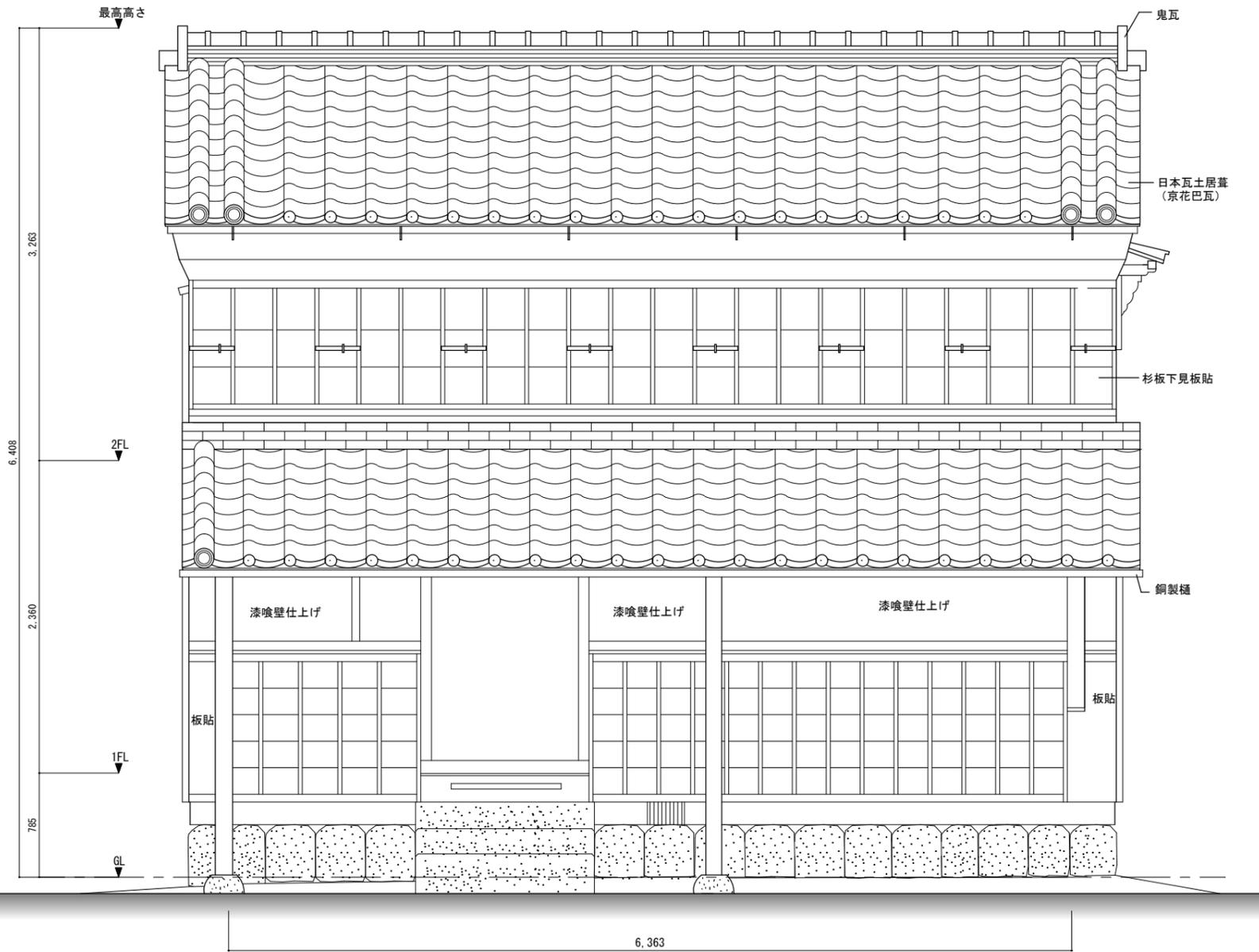
| | | | | | | |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 完了時 配置図 1:100 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-28</p> |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|



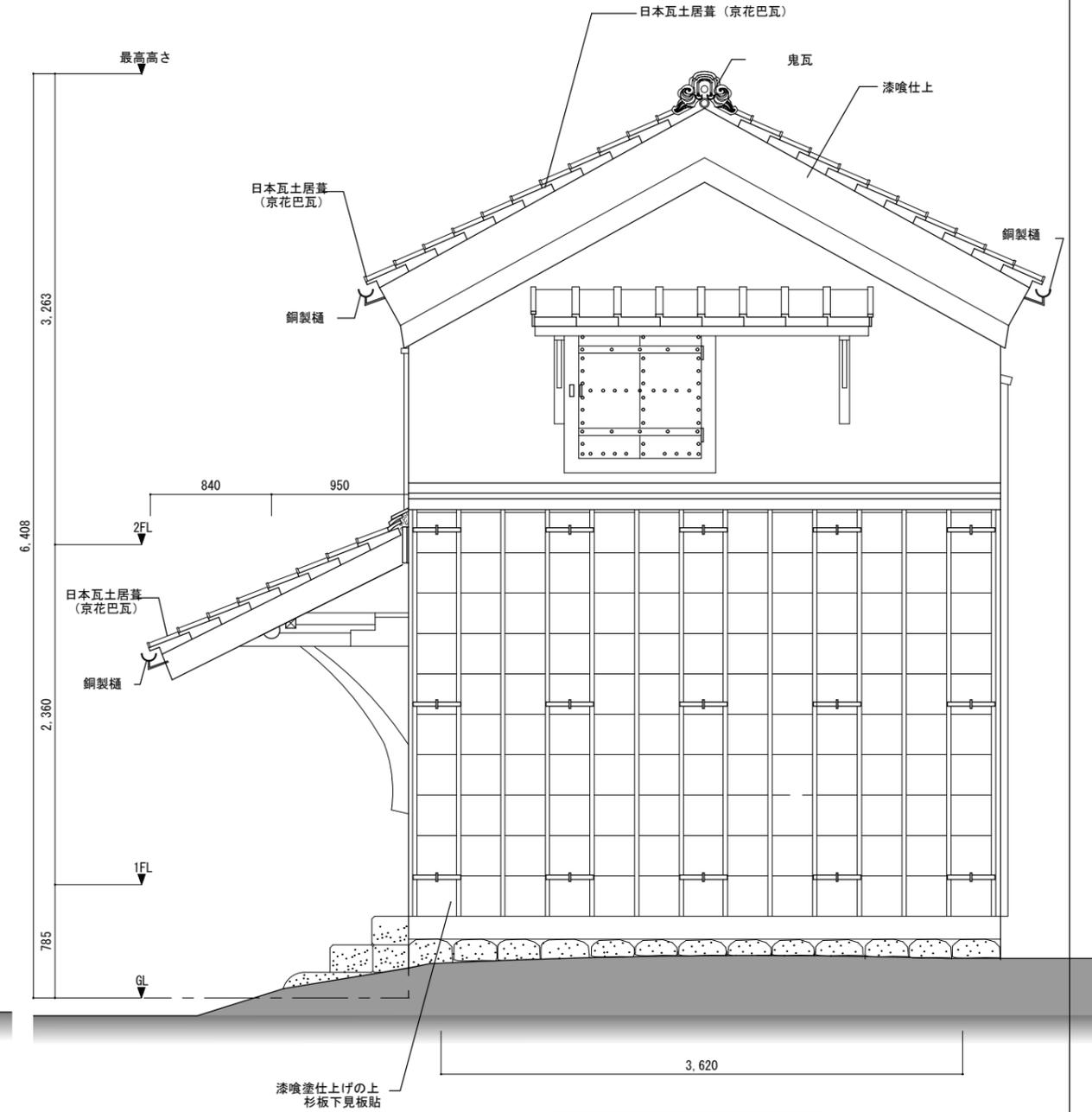
完了時 土蔵 1階平面詳細図 1/30



完了時 土蔵 2階平面詳細図 1/30



完了時 土蔵 西立面図 1/30



完了時 土蔵 南立面図 1/30

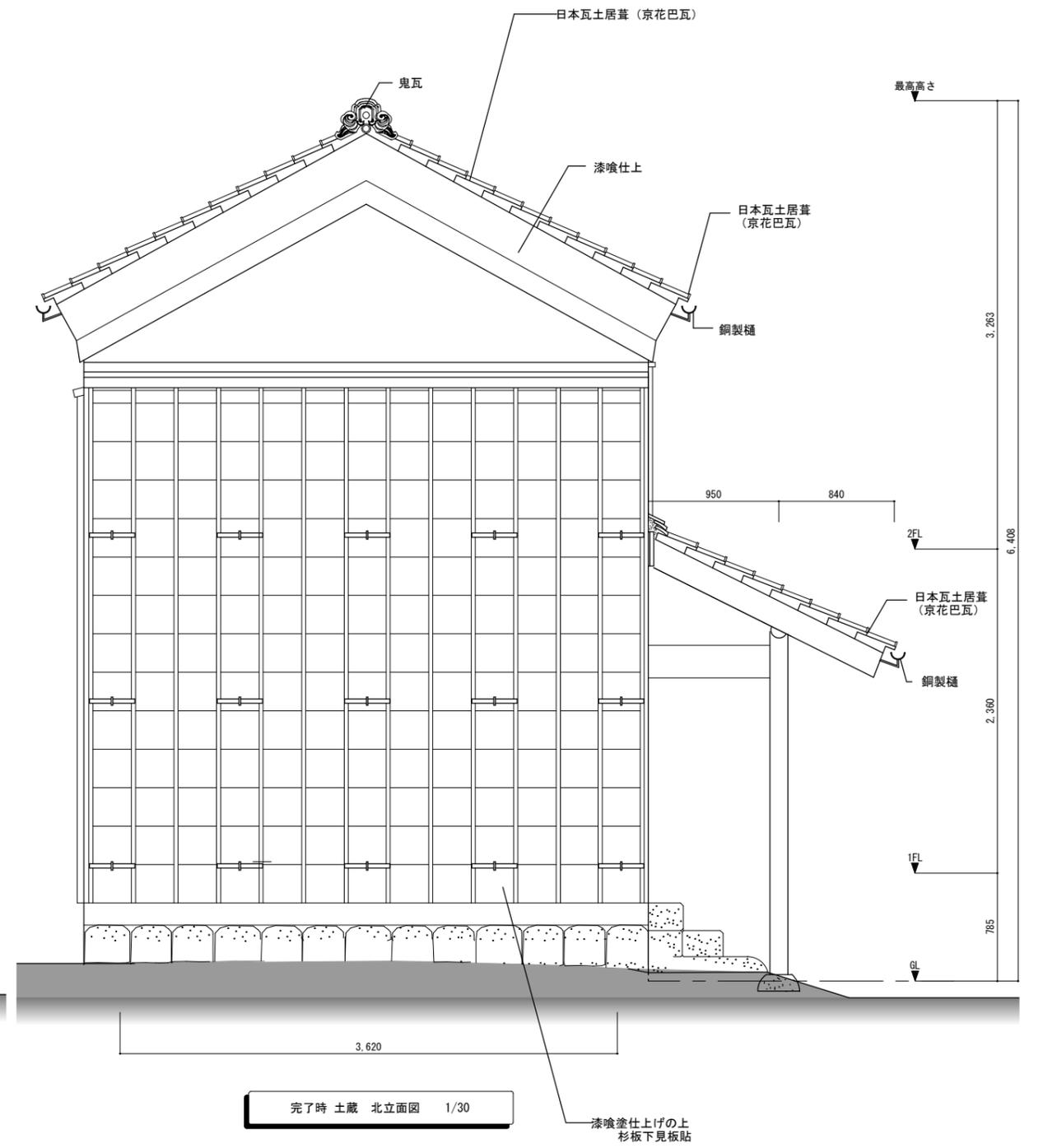
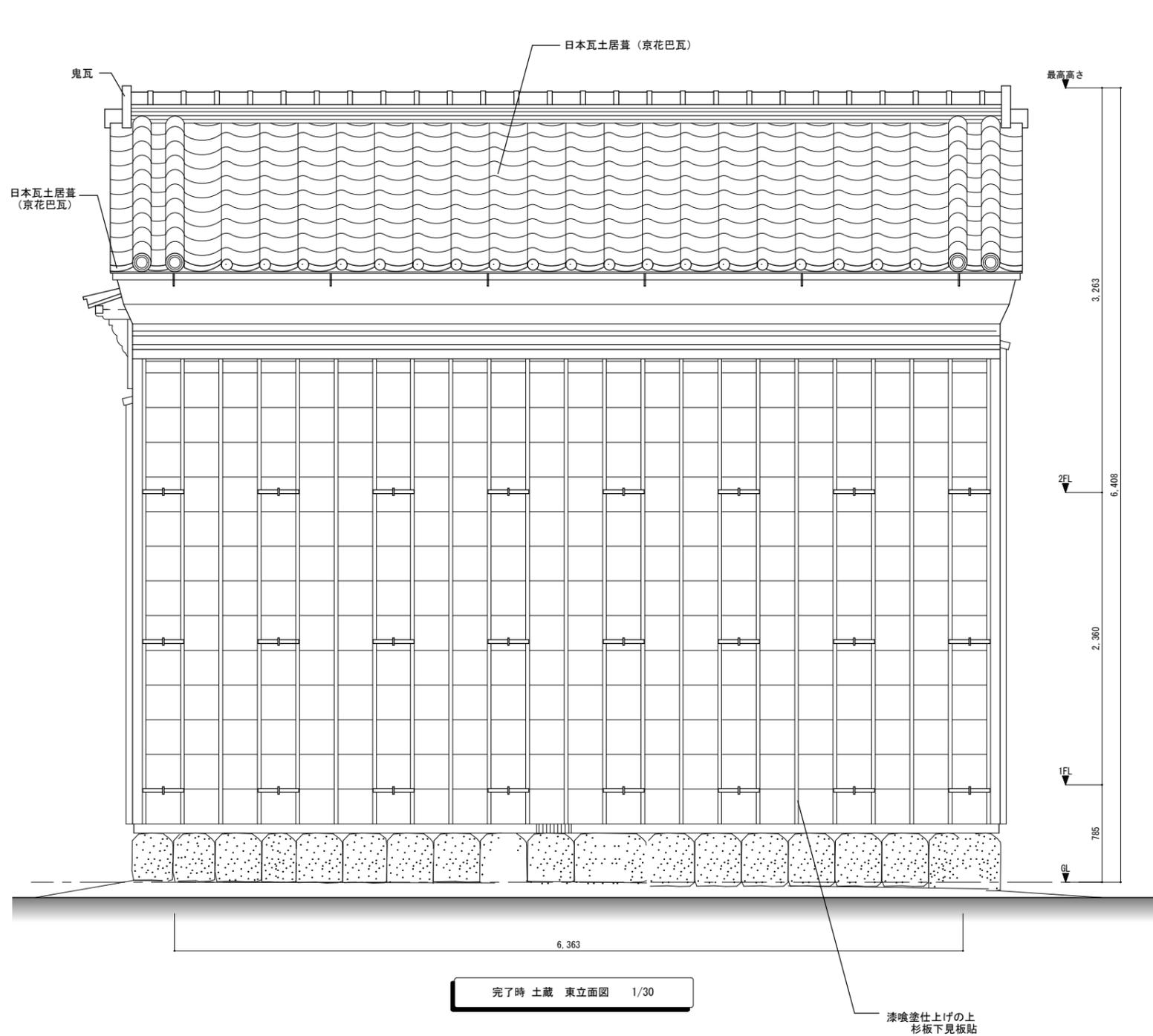
物件名/Title
旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
まちなみ文化財グループ
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

図面名
完了時 土蔵 南・西立面図 1:30
設計年月日 令和2年3月10日

メモ

設計 確認 図面番号
A-30



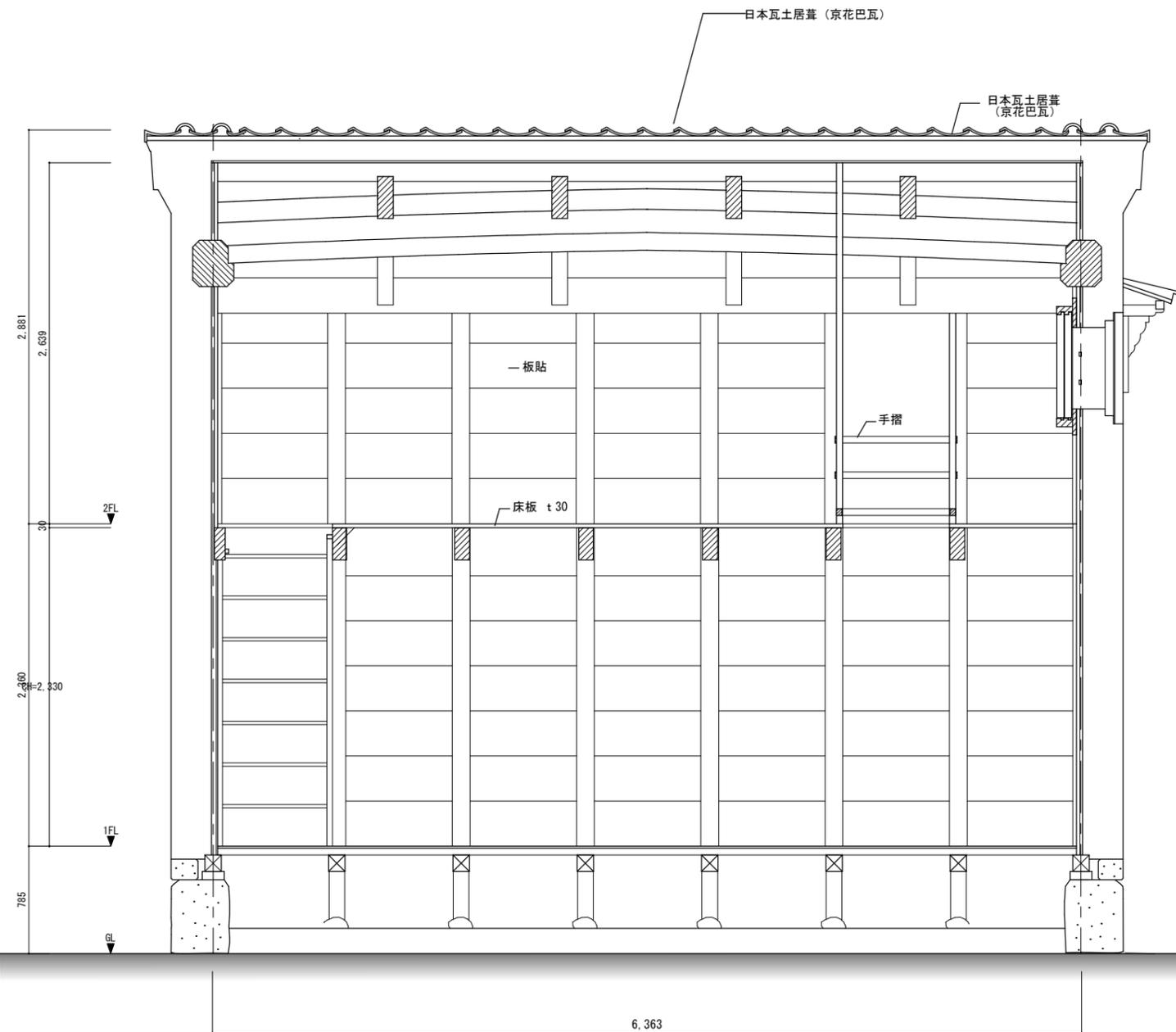
物件名/Title
 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
 まちなみ文化財グループ
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

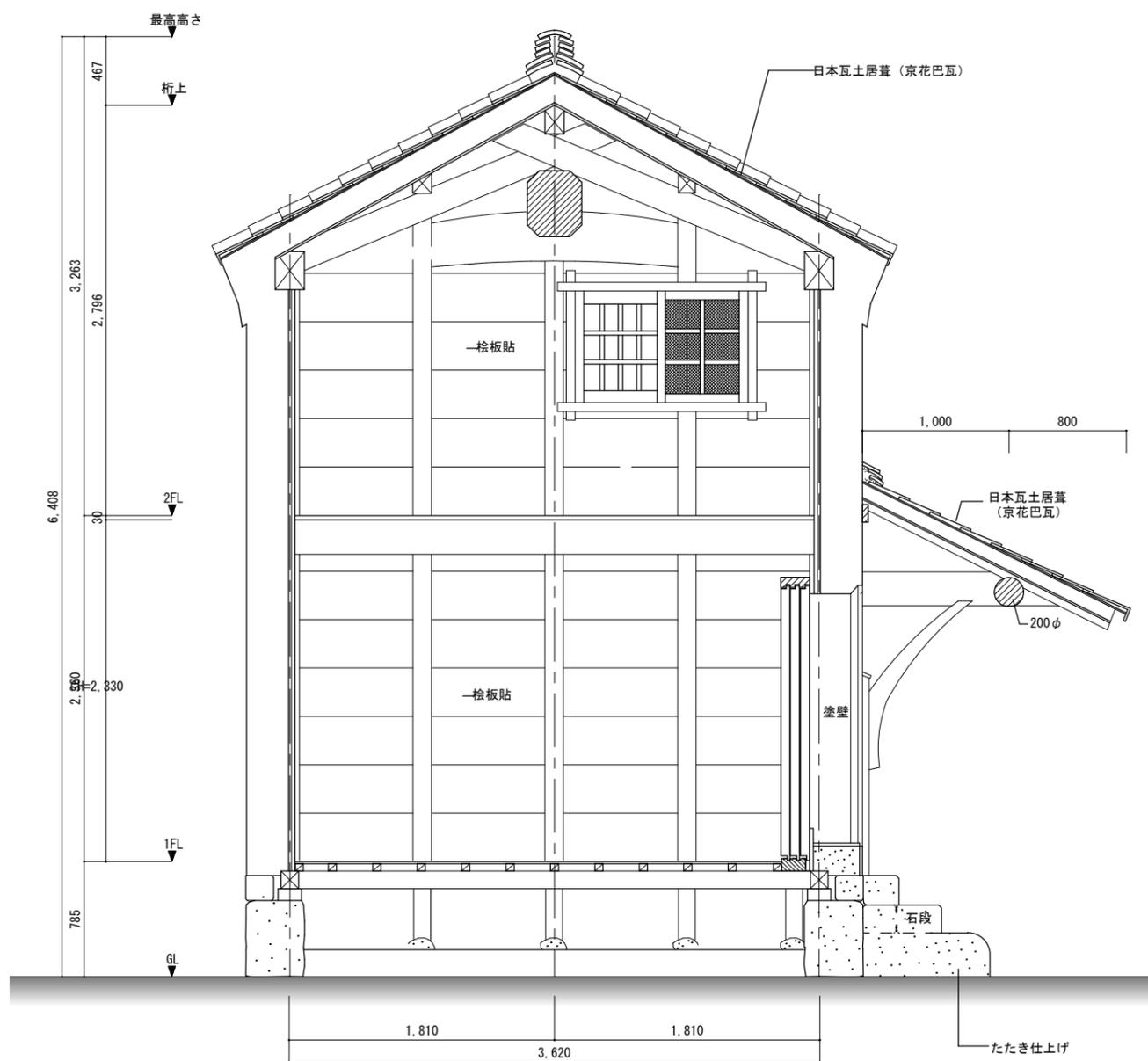
図面名
 完了時 土蔵 東・北立面図 1:30
 設計年月日 令和2年3月10日

メモ

設計 確認 図面番号
 A-31



完了時 土蔵 断面詳細図1 1/30



完了時 土蔵 断面詳細図2 1/30

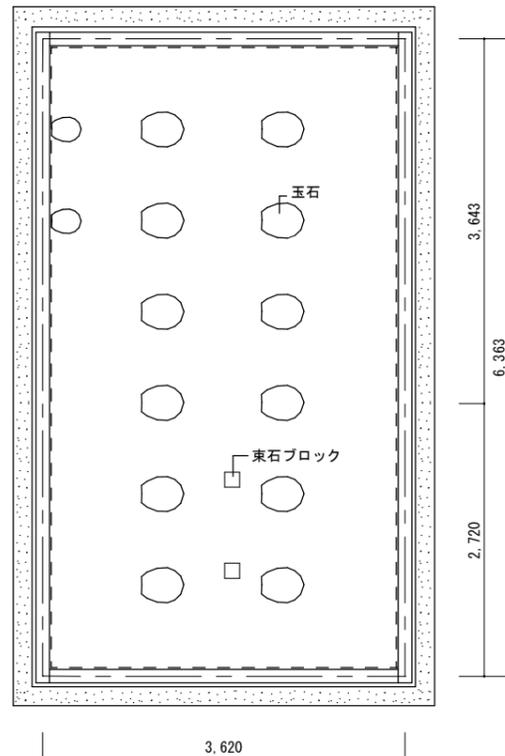
物件名/Title
 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
 まちなみ文化財グループ
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

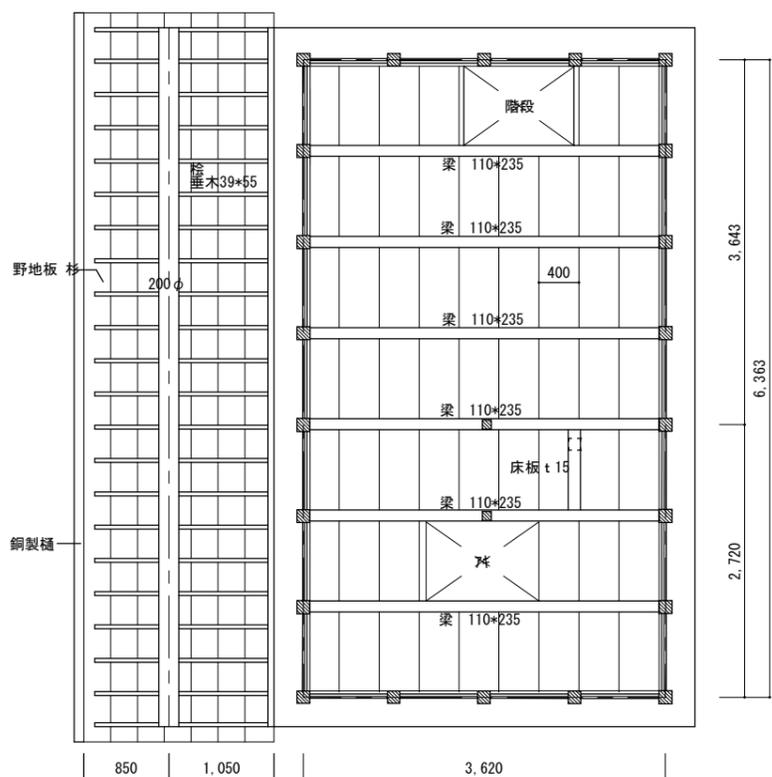
図面名
 完了時 土蔵 断面詳細図1,2 1:30
 設計年月日 令和2年3月10日

メモ

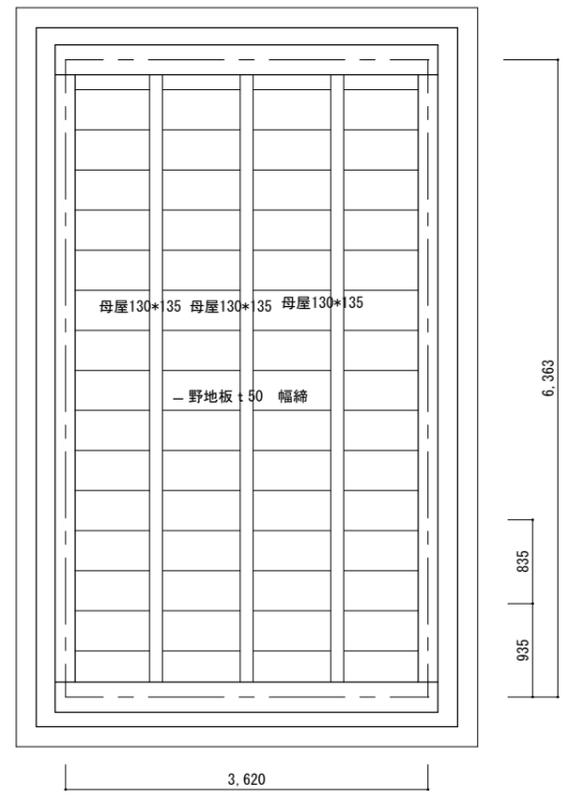
設計 確認 図面番号
 A-32



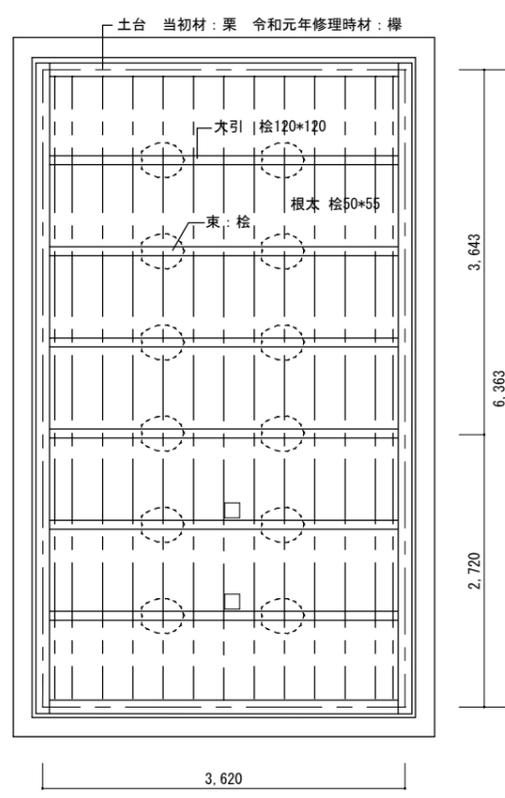
完了時 土蔵 玉石基礎図 1/50



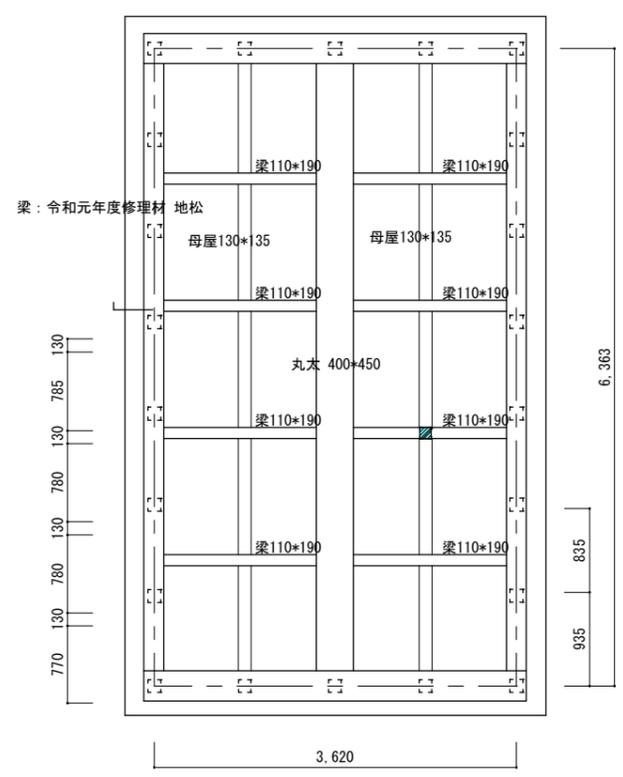
完了時 土蔵 1階梁伏図 1/50



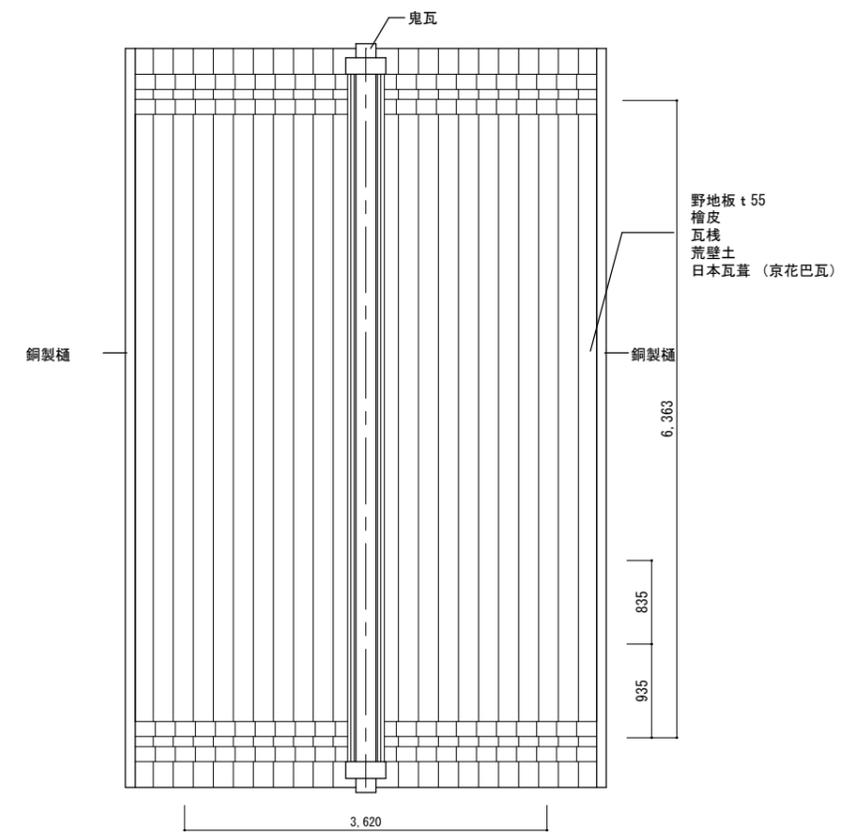
完了時 土蔵 屋根伏図 1/50



完了時 土蔵 土台伏図 1/50

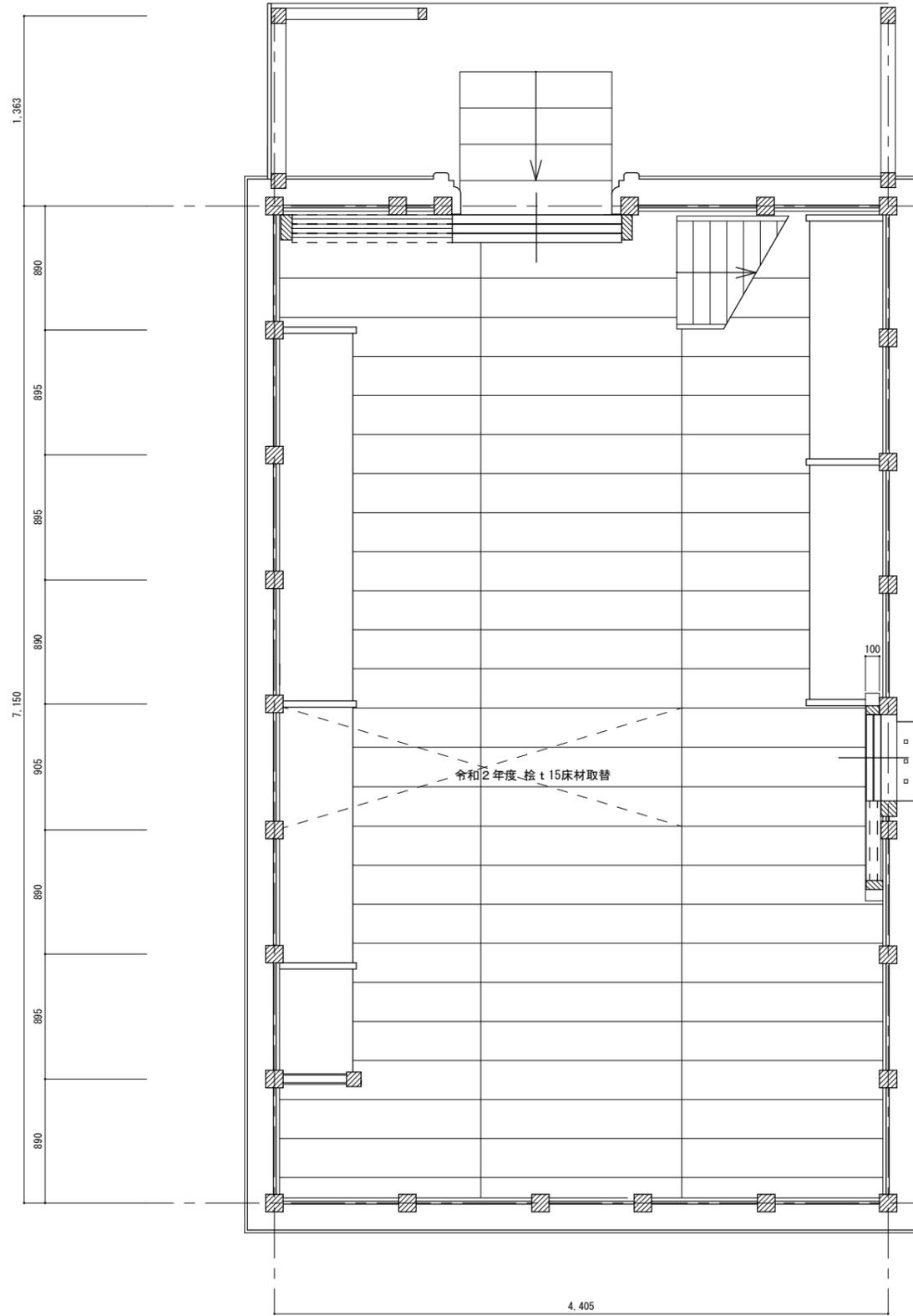


完了時 土蔵 2階梁伏図 1/50

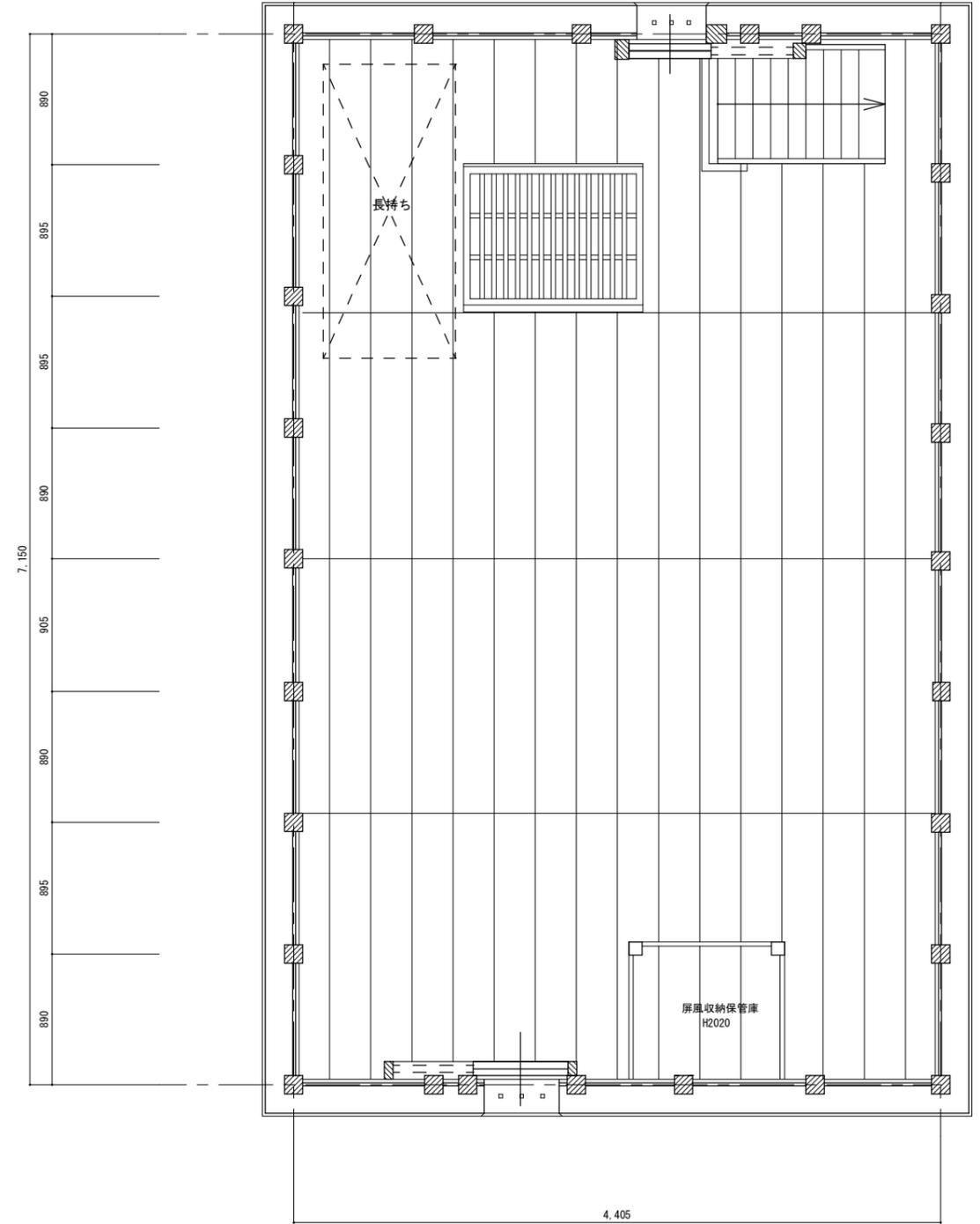


完了時 土蔵 屋根伏図 1/50





完了時 文庫蔵 1階平面詳細図 1/30



完了時 文庫蔵 2階平面詳細図 1/30

物件名/Title
旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

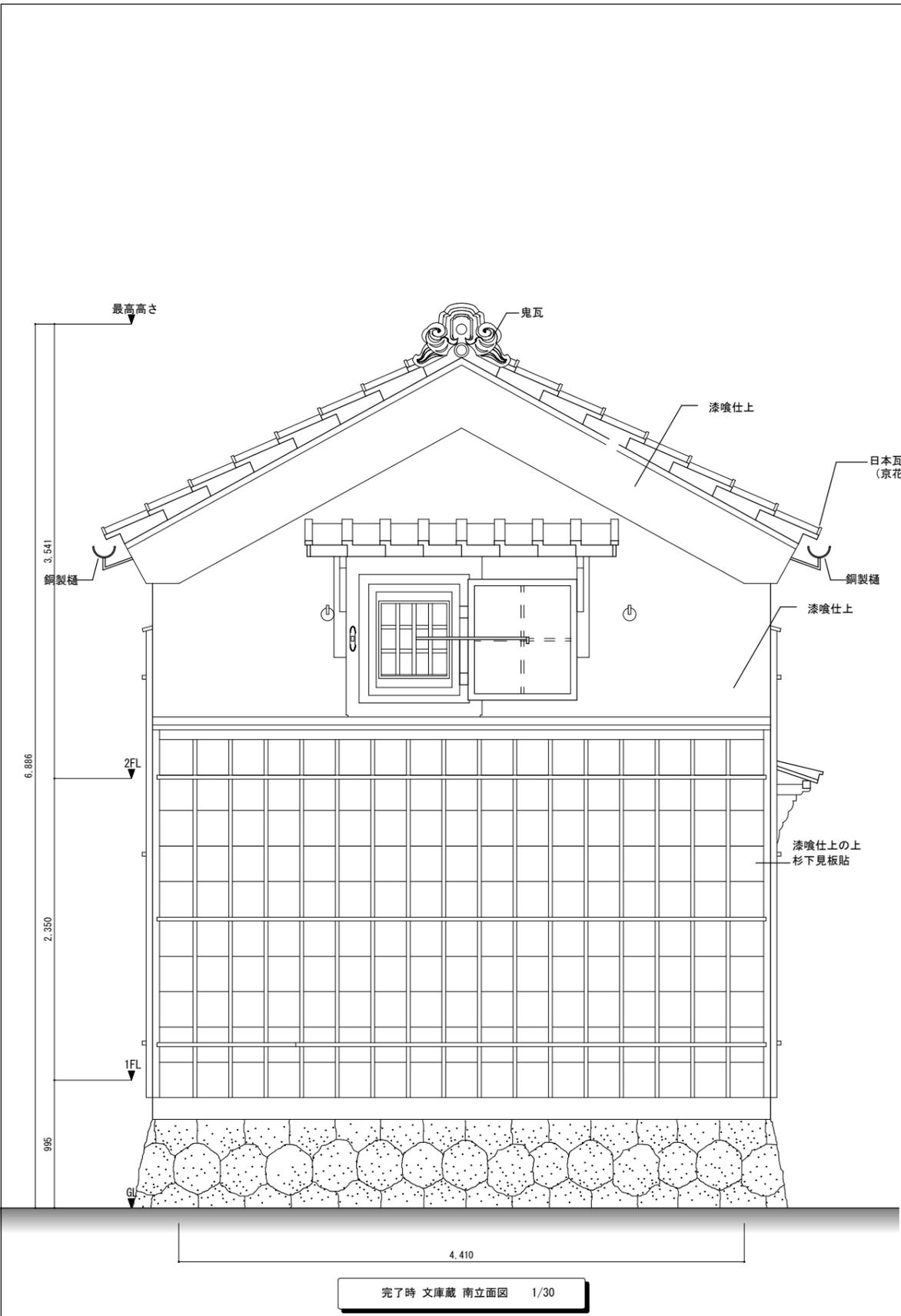
亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
まちなみ文化財グループ
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

図面名
完了時 文庫蔵 平面詳細図 1:30
設計年月日 令和2年3月10日

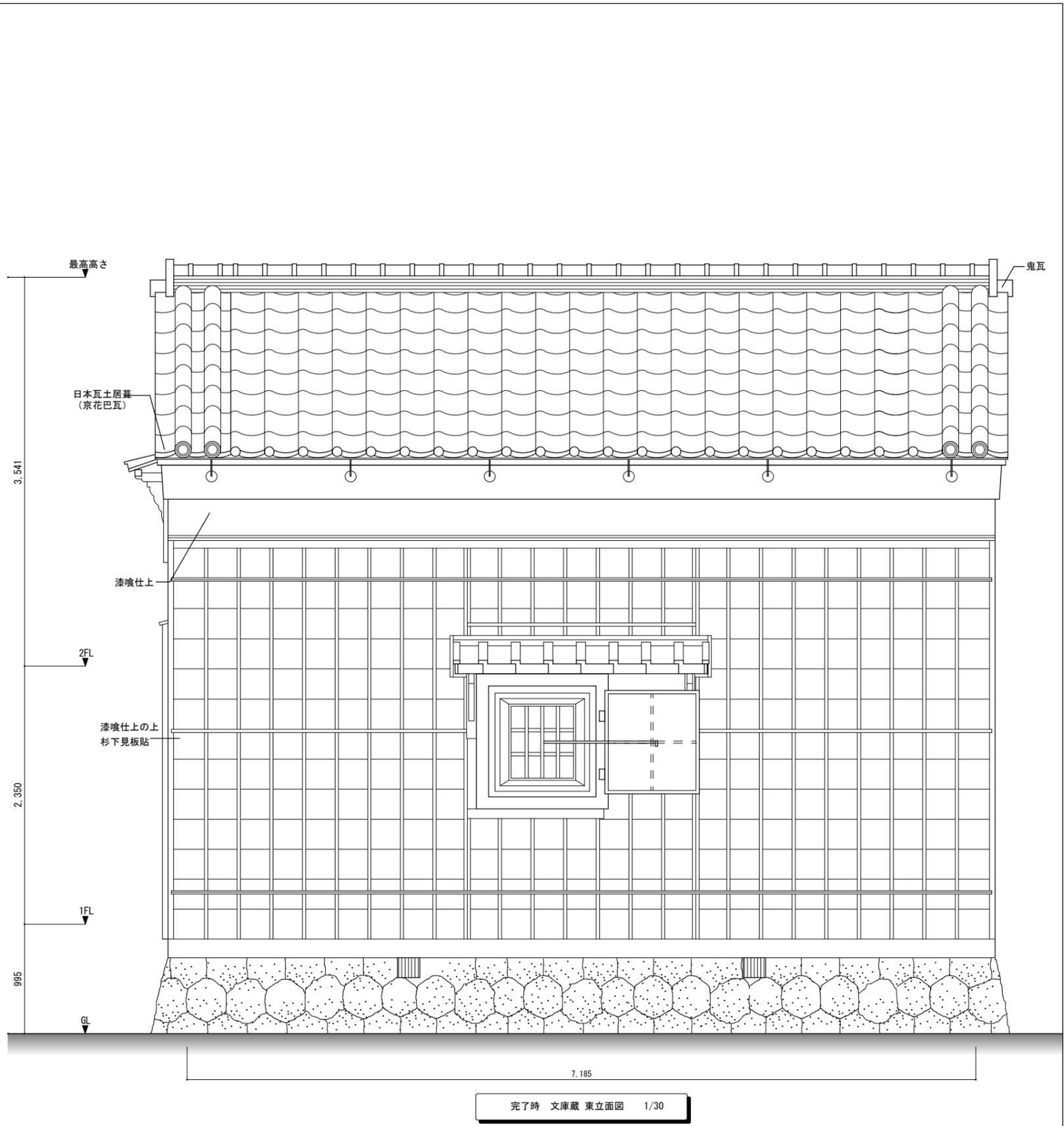
メモ

設計 確認

図面番号
A-34

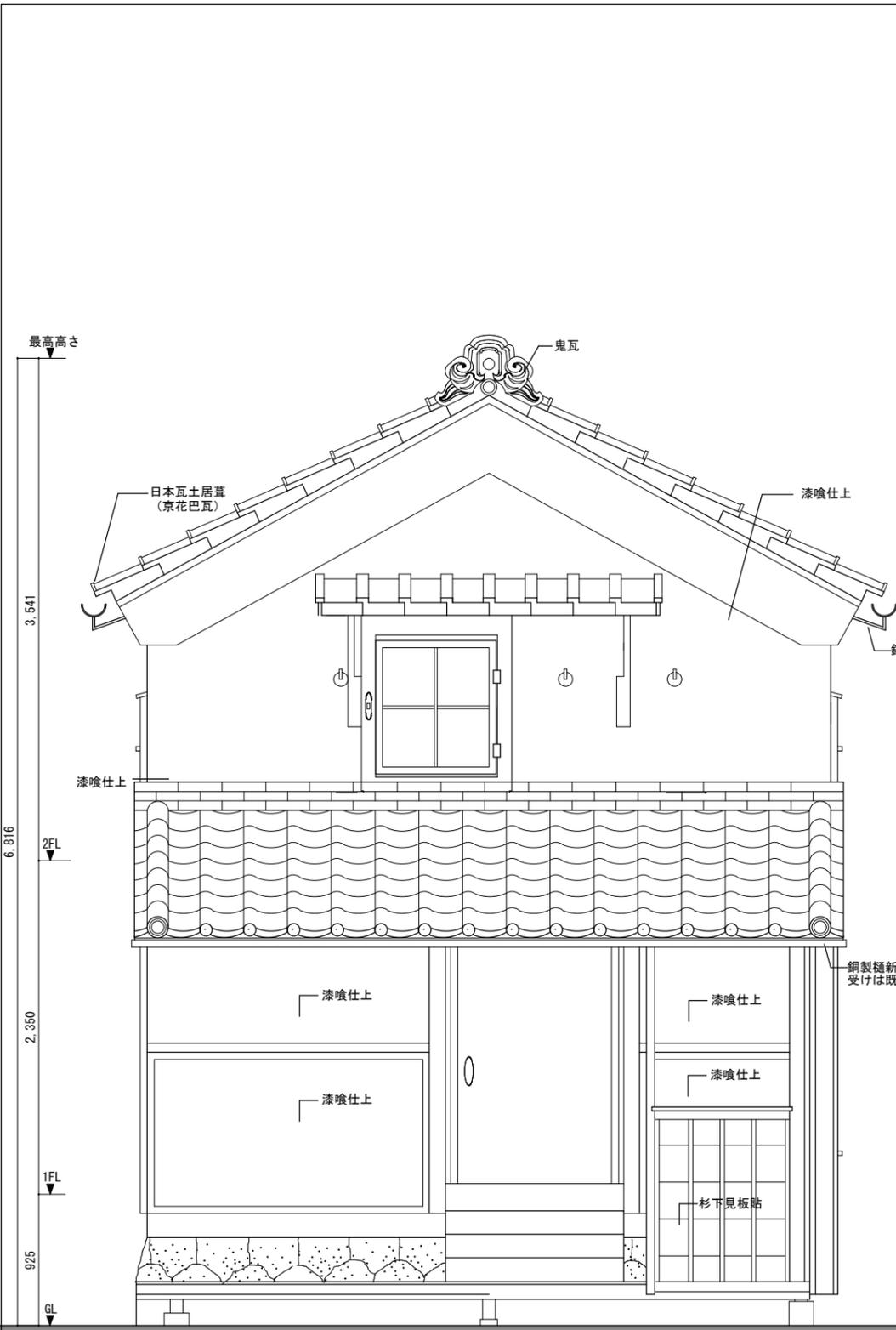


完了時 文庫蔵 南立面図 1/30

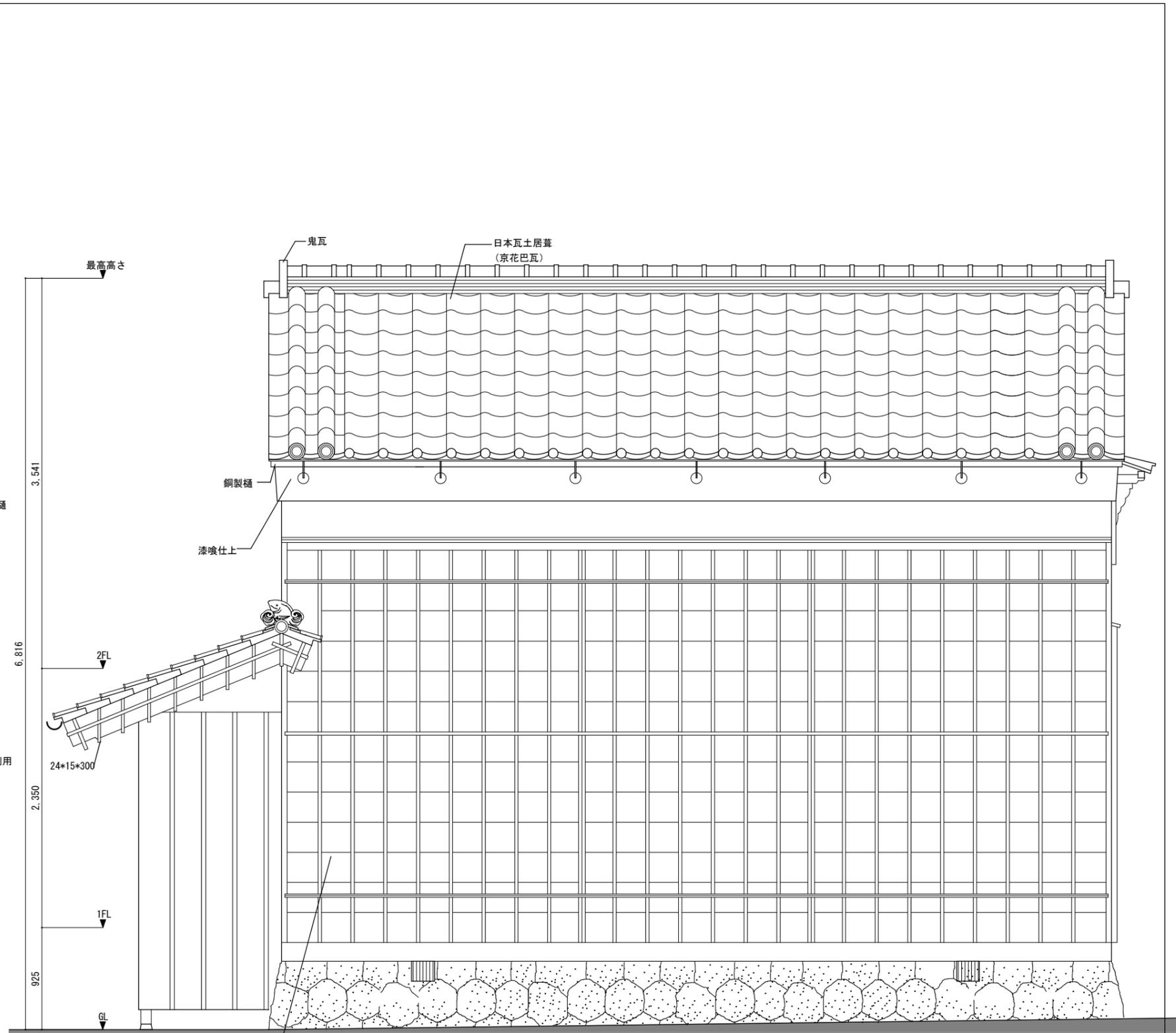


完了時 文庫蔵 東立面図 1/30

| | | | | | | |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 完了時 文庫蔵 南・東立面図 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-35</p> |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|

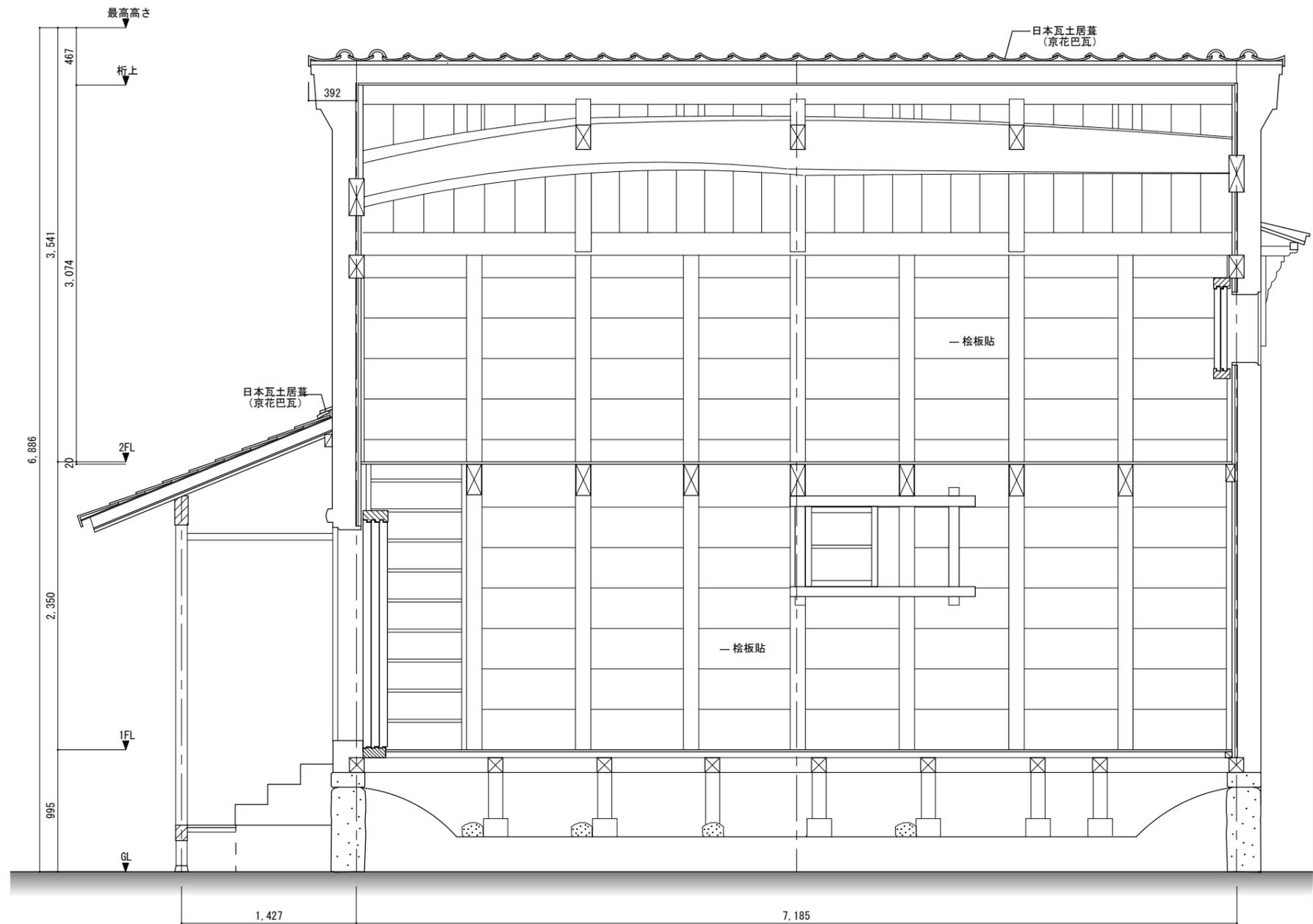
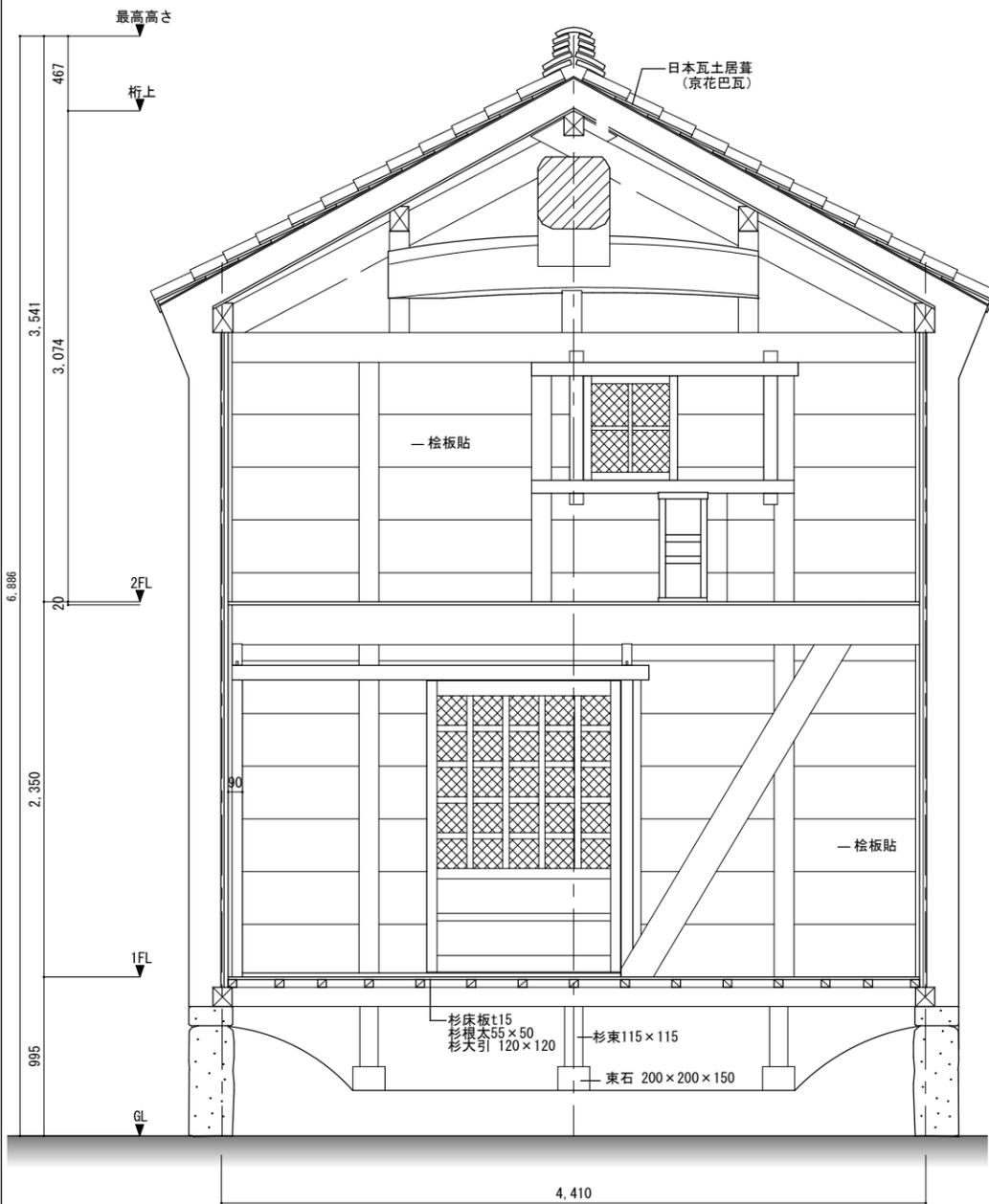


完了時 文庫蔵 北立面図 1/30



完了時 文庫蔵 西立面図 1/30

| | | | | | | |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 完了時 文庫蔵 北・西立面図 1:30 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計</p> | <p>確認</p> | <p>図面番号 A-36</p> |
|--|---|--|-----------|-----------|-----------|----------------------|



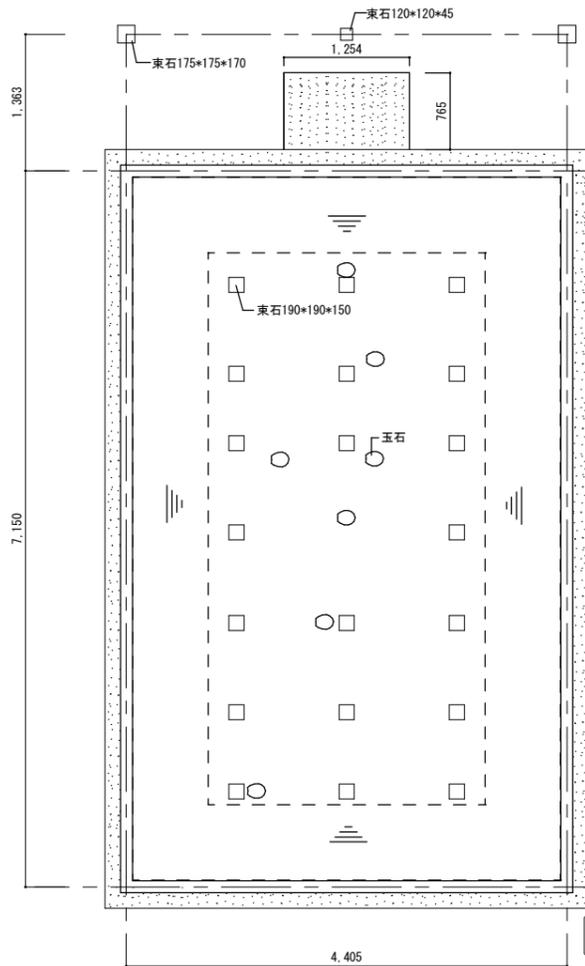
物件名/Title
 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託

亀山市 生活文化部 文化スポーツ課
 まちなみ文化財グループ
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218

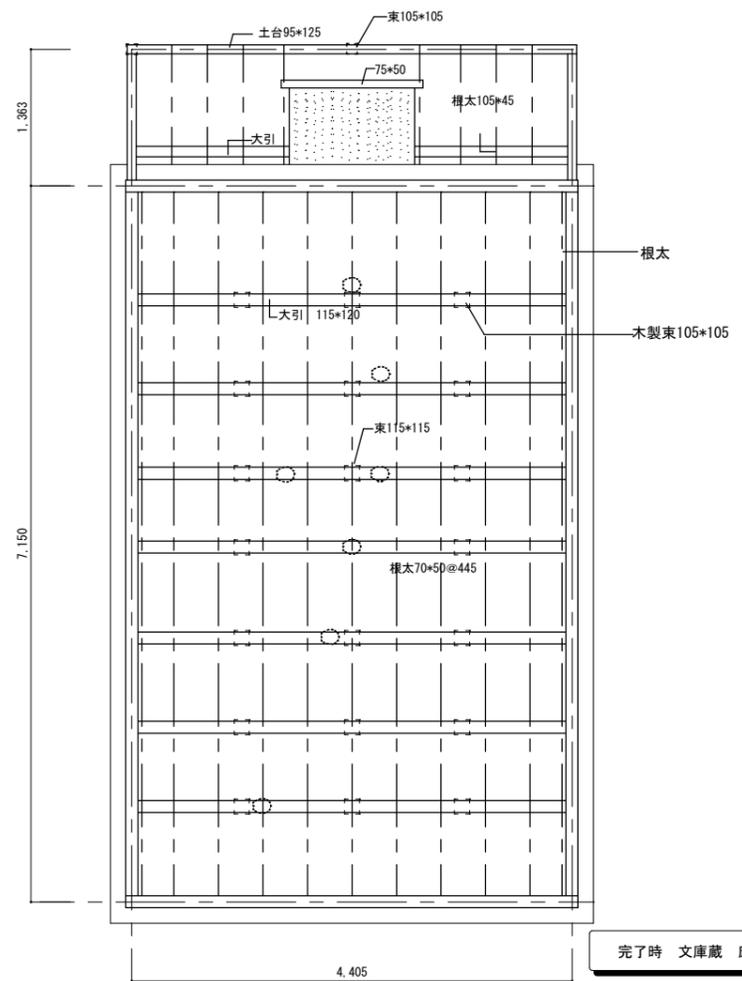
図面名
 完了時 文庫蔵 断面詳細図1,2 1:30
 設計年月日 令和2年3月10日

メモ

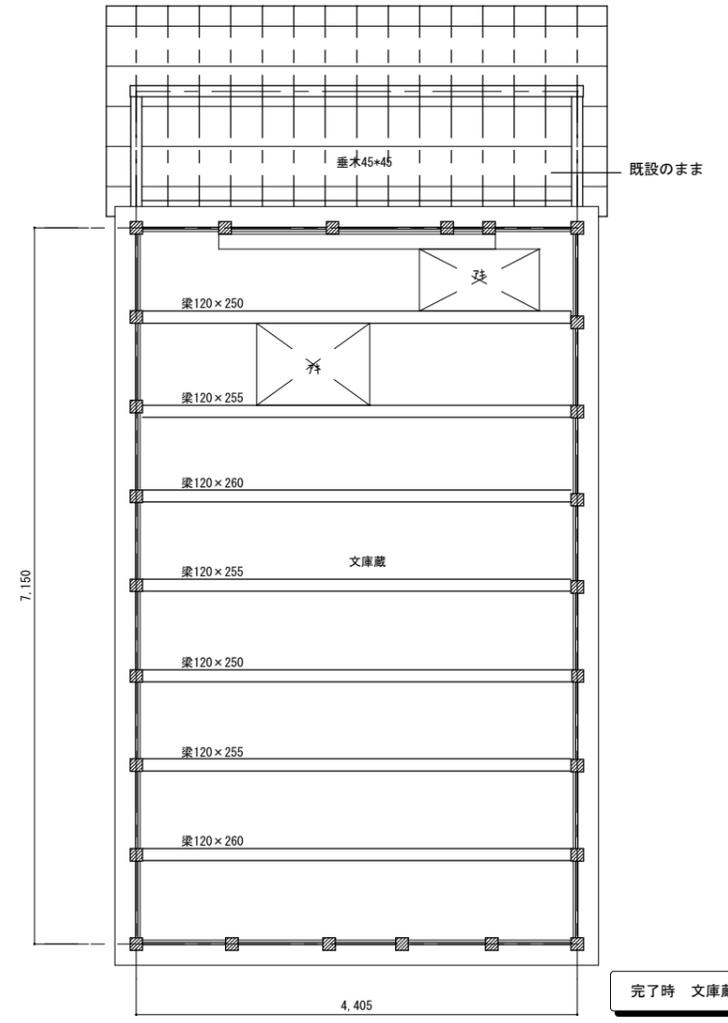
設計 確認 図面番号
 A-37



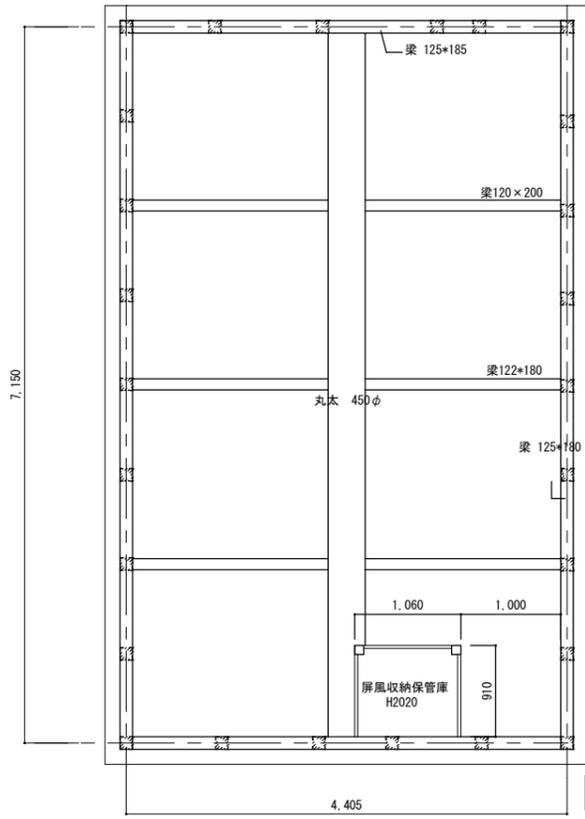
完了時 文庫蔵 玉石基礎図 1/50



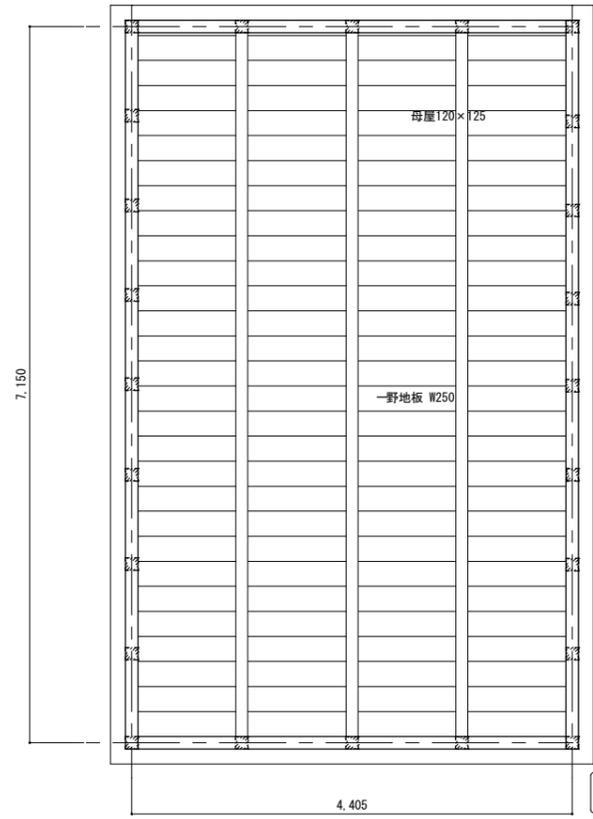
完了時 文庫蔵 床伏図 1/50



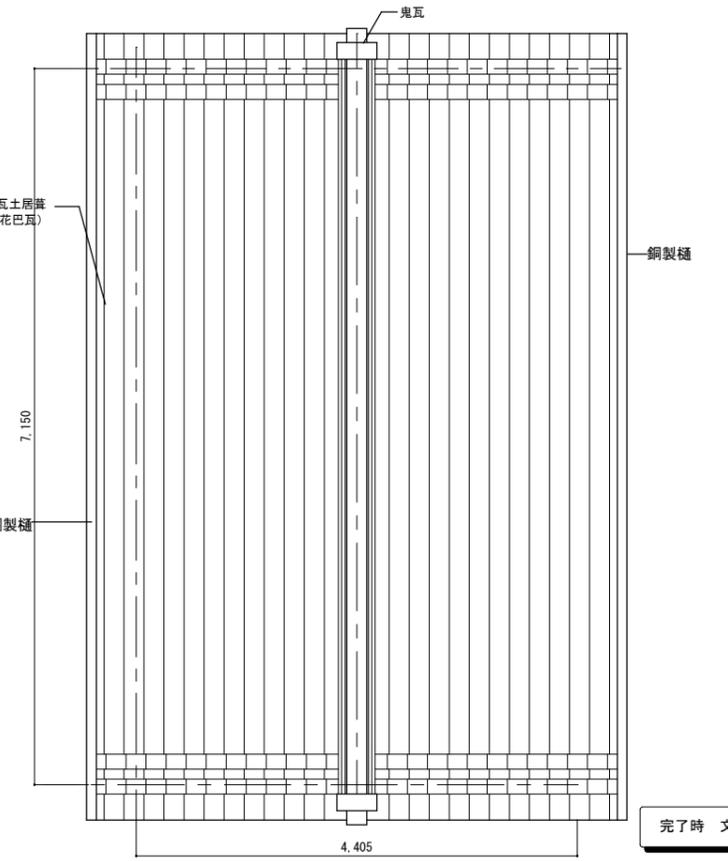
完了時 文庫蔵 1階梁伏図 1/50



完了時 文庫蔵 2階梁伏図 1/50



完了時 文庫蔵 屋根伏図 1/50



完了時 文庫蔵 屋根伏図 1/50



| 電気設備工事特記仕様書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------|---|---------|--------|---------|--------|----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|-----------------|------|--|--|--|--|----|--|--|--|----|-------|--|--|--|--|--|------|--|--|--|--|--|------|---|--|--|--|--|------|--|--|--|--|--|-------|--|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|--|------|--|--|--|--|--|----------|--|--|--|--|--|------|--|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|--|-----------|--|--|--|--|--|------|--|--|--|--|--|------|--|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|--|--------|--|--|--|--|--|---------|--|--|--|--|--|---------|--|--|--|--|--|---------|--|--|--|--|--|
| <p>I. 工事概要</p> <p>1. 工事場所 亀山市関町</p> <p>2. 建物概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建物名称</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>床面積 (㎡)</th> <th>消防別表第一</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 工事種別 (○印のあるものを適用する)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">建物別及び屋内 工事種目</th> <th colspan="5">工事種別</th> </tr> <tr> <th>屋内</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>屋外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受変電設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>発電設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電灯設備</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>動力設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>避雷針設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内配電線路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>インターホン設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>拡声設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気時計設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テレビ共同受信設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表示設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防災設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防犯配管設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内通信線路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>映像・音響設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>監視カメラ設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内LAN設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>II. 工事仕様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成31年度版)」(以下、「標準仕様書」という)、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備編)(平成31年度版)」(以下、「改修標準仕様書」という)及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(平成31年度版)」(以下「標準図」という)による。</p> <p>2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。但し共通事項は全て適用する。</p> <p>2) 特記事項は無印あるいは*印のものを適用する。但し*印のある項で■印がある場合は■印を適用する。</p> <p>3) ・印の付いたものは適用しない。</p> <p>3. 設計図書優先順位 設計図書中に差異のある場合の優先順位は次の通りとする。</p> <p>1. 特記仕様書 2. 設計図 3. 標準仕様書 4. 設計内訳書</p> | | 建物名称 | 構造 | 階数 | 床面積 (㎡) | 消防別表第一 | 備考 | 住宅 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 建物別及び屋内 工事種目 | 工事種別 | | | | | 屋内 | | | | 屋外 | 受変電設備 | | | | | | 発電設備 | | | | | | 電灯設備 | ○ | | | | | 動力設備 | | | | | | 避雷針設備 | | | | | | 構内配電線路 | | | | | | 電話設備 | | | | | | インターホン設備 | | | | | | 拡声設備 | | | | | | 電気時計設備 | | | | | | テレビ共同受信設備 | | | | | | 表示設備 | | | | | | 防災設備 | | | | | | 防犯配管設備 | | | | | | 構内通信線路 | | | | | | 映像・音響設備 | | | | | | 監視カメラ設備 | | | | | | 構内LAN設備 | | | | | |
| 建物名称 | 構造 | 階数 | 床面積 (㎡) | 消防別表第一 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住宅 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物別及び屋内 工事種目 | 工事種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 屋内 | | | | 屋外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受変電設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 発電設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電灯設備 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 動力設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 避雷針設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構内配電線路 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| インターホン設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 拡声設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気時計設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| テレビ共同受信設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 表示設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防災設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防犯配管設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構内通信線路 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 映像・音響設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 監視カメラ設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構内LAN設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 分類 | 項目 | 特記事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 電気工事士 | 契約電力500KW未満の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 工事前仮設 | * 別契約の関係請負者が定置した足場、棧橋類は利用できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 工事用水 | 構内既存の施設 ・ 利用できない(改廃を含み全て請負者の負担とする) ■ 利用できる (* 有償 ・ 無償) ・ 工事用水については、敷地内メーター以降にサブメーターを取付け、毎月使用量を監督職員に報告すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 工事用電力 | 構内既存の施設 ・ 利用できない(改廃を含み全て請負者の負担とする) ■ 利用できる (・ 有償 ・ 無償) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 廃棄物の処理 | * 建築工事特記仕様書25建設廃棄物による。 * PCB仕様機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 残土処分 | ・ 構内指示場所に敷き均し 構内指示場所に堆積 構外搬出適切処分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 埋戻し土 | ・ 根切土の中の良質土 ・ 山砂類(購入土) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 再使用機器 | * なし ・ 清掃絶縁抵抗測定のうち取付ける。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 引渡書類 | 工事完成後係員と協議し速やかに提出すること。 * 完成図書 2部 A4サイズ(完成図書には、下記内容を添付すること) 1. 主要機器図 2. 各種検査記録書 3. 各官庁提出書類写し 4. 係員の指示ある書類 * 取扱説明書 1部 A4サイズ(ファイル綴じ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 官公庁その他手続き | * 工事の着工、施工、完成に必要な手続きは全て請負者の責任とし、その費用は請負者の負担とする。 尚、各種手続き一覧表を作成の上、事前に提出し係員の承諾を得ること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 照度測定 | ・ 各居室 1点/5.5㎡程度 ・ 各居室 1点/ ㎡程度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

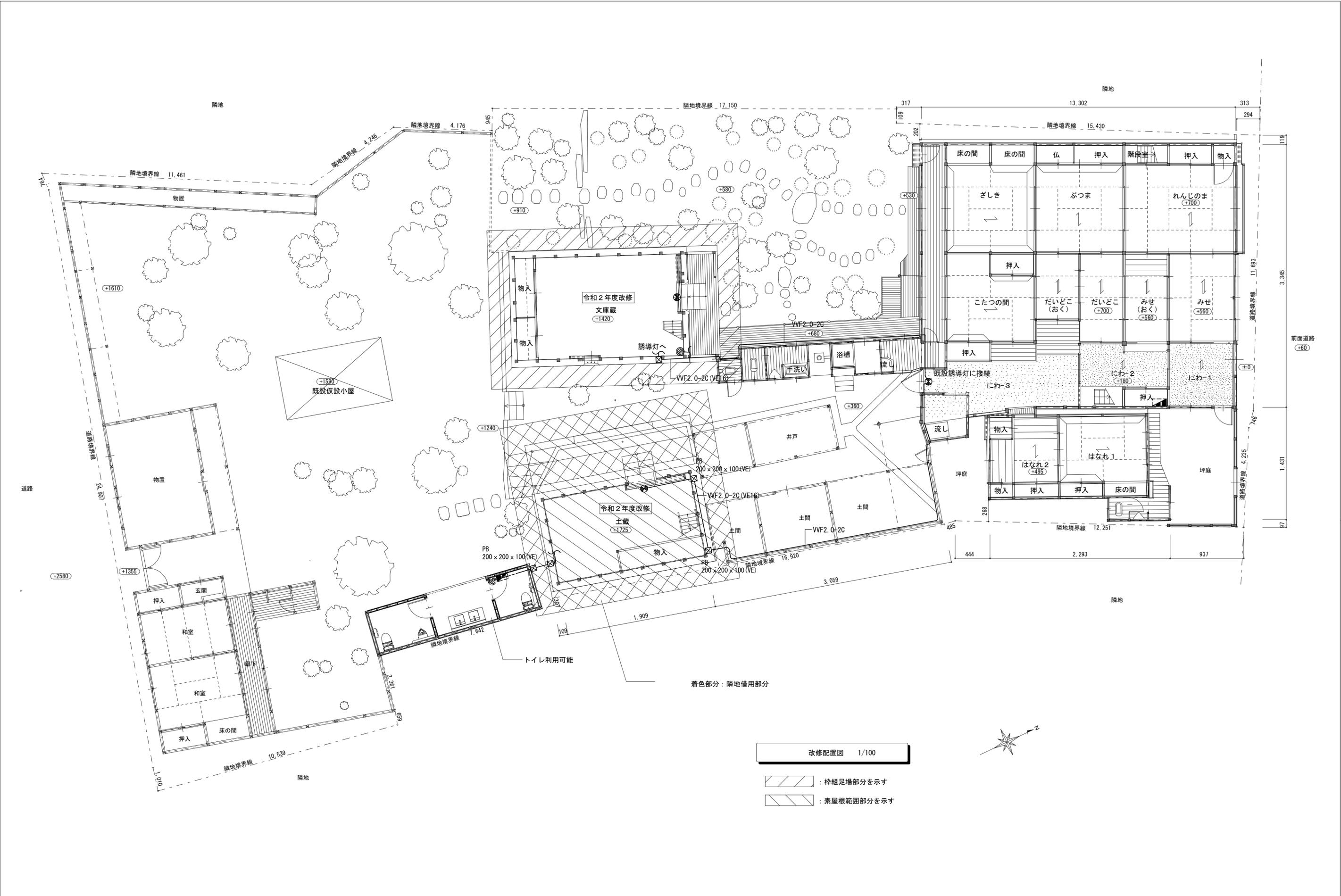
| 12 耐震施工 | 設備機器の固定は建築省住宅局指導課監修の建築設備耐震設計施工指針による。 | | | | | | |
|--------------|---|--------------|----------|-------|---|-----|---|
| 13 既設との取合い | * 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は本工事とする。 | | | | | | |
| 14 機材等 | <p>1) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書(「設備機材選定表」を含む。)に規定するもの又は、これらと同等なものとする。但し、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>2) 「国等による環境物品等の関連の推進等に関する法律」(グリーン購入法)に規定される特定関連品目に該当する機材を使用する場合は、その判断の基準、配慮事項を満たすものとする。</p> <p>3) 化学物質を放射する建築材料等 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の【1】から【5】をみたまものとする。</p> <p>【1】合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パネツルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放射しないか、放射が極めて少ないものとする。</p> <p>【2】保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放射しないか、放射が極めて少ないものとする。</p> <p>【3】接着剤はフル酸ジエーテル及びフル酸ジエーテル含有し難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放射しないか、放射が極めて少ないものとする。</p> <p>【4】塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放射しないか、放射が極めて少ないものとする。</p> <p>【5】上記【1】、【3】及び【4】の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒドを放射しないか、放射が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放射しないものとは放射量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放射が極めて少ないものとは放射量が第三種のものを用い、原則として規制対象外のものを使用するものとするが、該当する材料が無い場合は、第三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放射量」は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ホルムアルデヒドの放射量</th> <th>該当する建築材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規制対象外</td> <td>①JIS及びJASのF★★★★規格品 ②建築基準法施工令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着材使用 b. 接着剤不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着材及びホルムアルデヒドを放射しない材料を使用 d. ホルムアルデヒドを放射しない塗料を使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料を使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料等を使用</td> </tr> <tr> <td>第三種</td> <td>①JIS及びJASのF★★★★規格品 ②建築基準法施工令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのEo規格品 ④旧JISのFco規格品</td> </tr> </tbody> </table> | ホルムアルデヒドの放射量 | 該当する建築材料 | 規制対象外 | ①JIS及びJASのF★★★★規格品 ②建築基準法施工令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着材使用 b. 接着剤不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着材及びホルムアルデヒドを放射しない材料を使用 d. ホルムアルデヒドを放射しない塗料を使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料を使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料等を使用 | 第三種 | ①JIS及びJASのF★★★★規格品 ②建築基準法施工令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのEo規格品 ④旧JISのFco規格品 |
| ホルムアルデヒドの放射量 | 該当する建築材料 | | | | | | |
| 規制対象外 | ①JIS及びJASのF★★★★規格品 ②建築基準法施工令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着材使用 b. 接着剤不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着材及びホルムアルデヒドを放射しない材料を使用 d. ホルムアルデヒドを放射しない塗料を使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料を使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料等を使用 | | | | | | |
| 第三種 | ①JIS及びJASのF★★★★規格品 ②建築基準法施工令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧JISのEo規格品 ④旧JISのFco規格品 | | | | | | |
| 15 電力の引込 | <ul style="list-style-type: none"> 電力及び電話引込線の引止方法、位置については電力会社、及び電話会社と打合せの上、監督員との協議により施工する。 | | | | | | |
| 16 施工一般 | <ul style="list-style-type: none"> 配線器具は大角型とし、スイッチは(・ ネーム付 ・ ネーム無)とする。 配線器具のプレートは一般は樹脂製とする。 フロアボックスのプレートは(・ アルミダイカスト製 ・ 銅合金製)とする。 機器を実装しないボックス等には用途表示を行う。 プルボックスの使用区分は、屋内一般は銅製、屋内多湿箇所は塩化ビニル製、屋外はステンレス製とする。銅製及びステンレス製は接地端子付とする。 プルボックスの止めネジは、銅製にはクロムメッキ製、塩化ビニル製及びステンレス製にはステンレス製とし、ネジの頭部はプラスとする。但し隠蔽部に設けるプルボックスの止めネジは、蝶ネジとする。 盤類のハンドルは平面スイング形とし、鍵は200番とする。 配管の使用区分は原則として次による。 <ul style="list-style-type: none"> 屋内幹線(隠蔽、打込み) …E管 屋内幹線(露出) …CP管 屋外(地中) …FEP管 屋外(露出) …CP管 屋外(立上り) …PE、HIVE管 H・H～盤 …FEP、HIVE管 屋内分岐(隠蔽、打込み) …PF管 屋内分岐(露出) …CP管、メタルモール 露出配管はねじ込み接続とする。 * 露出配管をサドル止めする場合は両サドルとする。 幹線用プルボックス及び盤内その他要所の電線にはファイバー製の名札を取付回路の種類、行く先等を表示する。但し、H・H内はプラスチック製(エッチング)、ラミネートコーティングとする。 地中線路には全て標識シート及び埋設表示杭を設け、埋設表示杭の位置を施工図に示すこと。 機器及び配管等の塗装色は監督員の指示による。キュービクル、盤については、監督職員の指示のない限りは全て指定色塗装とする。 盤(屋外、高温多湿箇所)及び屋外指示材は監督職員の指示のないかぎり、すべてSUS製とする。 スリーブ(下記の場合以外は、亜鉛鉄板、又はつば付鋼管とする) <ul style="list-style-type: none"> つば付鋼管 外壁の地中部分等、水密を要する部分。 塩ビ管(VP) 地中部で、水密を要しない部分。 鋼管(SGP白) 防火区画貫通等、必要箇所。 紙製型枠 柱、梁以外で開口補強が不要な箇所は使用可。 建物の仕上げ及び性能に係わる部分の施工については、専門業者で行うものとする。 | | | | | | |

| | | | | |
|---|--|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 電力設備 ○接地 ○電灯設備 工事範囲 電気方式 施工方法 電灯 コンセント | <ul style="list-style-type: none"> ・ A種 ○配管 ○単相3線式(200V/100V) ・ PF管配線 ・ PF管配線 | <ul style="list-style-type: none"> ・ B種 ○配線 ・ 金属管配線 ・ 金属管配線 | <ul style="list-style-type: none"> ・ C種 ○機器取付 ○単相2線式(100V) ○ケーブル配線 ○ケーブル配線 | <ul style="list-style-type: none"> ○D種 ・ その他 ・ その他 |
|---|--|---|---|---|

| 電気設備メーカーリスト | | |
|------------------------------|---|----------------------------------|
| 機材名 | 製作メーカー名 | |
| 1 電線・ケーブル (一般配線工事に使用するもの) | J I Sマーク等 | |
| 2 耐火・耐熱電線 | 耐火・耐熱電線認定業務委員会の認定を受けている旨の表示(J CMAマーク)のあるもの。 | |
| 3 電線保護物類 | J I Sマーク等 | |
| 4 ケーブルラック | 森電機 南電機 パナソニック | ネグロス電工 日本パイプ製造 |
| 5 変圧器 | 愛知電機 日立製作所 富士電機 | 三菱電機 東芝 ダイヘン |
| 6 キュービクル | 愛知電機 日東工業 河村電器産業 | 中立電機 内外電機 |
| 7 高圧負荷開閉器 | 三菱電機 戸上電機製作所 | エナジーサポート 富士電機 |
| 8 高圧遮断機 | 三菱電機 富士電機 | 日立製作所 東芝 |
| 9 コンデンサー | 指月電機製作所 日新電機 | ニチコン 東芝 |
| 10 盤 類 | 愛知電機製作所 内外電機 パナソニック 日東工業 | 中立電機 東芝 河村電器産業 |
| 11 低圧遮断機 | パナソニック 三菱電機 富士電機 | 東芝 日立製作所 日東工業 |
| 12 配線器具 | J I Sマーク等 | |
| 13 コンクリート柱 | 日本コンクリート工業 東海コンクリート工業 | 近畿コンクリート工業 大日コンクリート工業 |
| 14 ハンドホール | 立基建材工業 丸治コンクリート工業 | 平和コンクリート工業 丸八産業 |
| 15 避雷針 | 大阪避雷針工業 日本避雷針工業 村田電機製作所 | 東京避雷針工業 ワールド避雷針工業 名古屋避雷針工業 |

| 電気設備メーカーリスト | | |
|-------------------|----------------------------------|------------------|
| 機材名 | 製作メーカー名 | |
| 照明器具 (蛍光灯器具) | パナソニック 三菱電機 | 東芝ライテック 岩崎電気 |
| 照明器具 (非常用照明器具) | (社)日本照明器具工業会のJIL適合マークのついたもの。 | |
| 照明器具 (誘導灯) | 誘導灯認定委員会の認定証票が貼付されたもの | |
| H I D灯器具 | 岩崎電気 東芝ライテック | パナソニック 小糸工業 |
| 特殊照明器具 (特記による) | ヤマギワ 大光電機 | オーデリック 山田照明 |
| 電話機・電話装置 | (財)電気通信端末機器審査協会の認定を受けた旨の標示があるもの。 | |
| 設備時計 | セイコータイムシステム パナソニック | T・I・Cシチズン |
| 放送機器 | パナソニック T・O・A | 東芝 日本ビクター |
| テレビ共聴設備 | 愛知電子 パナソニック DXアンテナ | マスプロ電工 八木アンテナ |
| インターホン | パナソニック アイホン | 東芝ライテック ケアコム |
| 火災報知機 | 能美防災 ニッタン | ホーチキ パナソニック |
| 防火戸制御機器 | 能美防災 ニッタン | ホーチキ パナソニック |
| ガス警報機器 | 能美防災 ニッタン 矢崎総業 | ホーチキ パナソニック |
| 壁付換気扇 | 三菱電機 日立製作所 | 東芝 パナソニック |
| 音響機器 | パナソニック T・O・A 不二音響 | ヤマハ 日本ビクター |

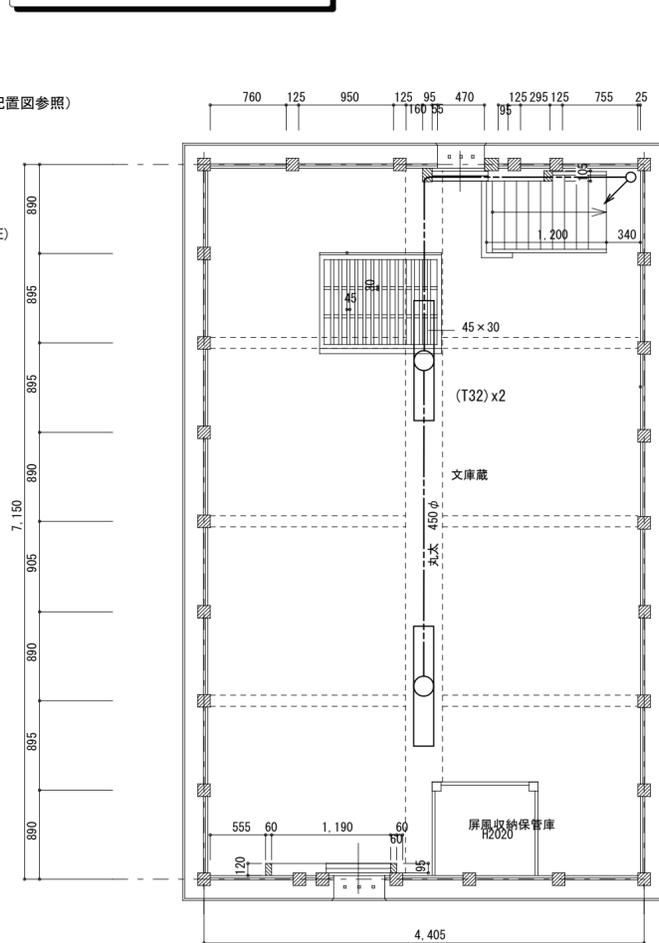
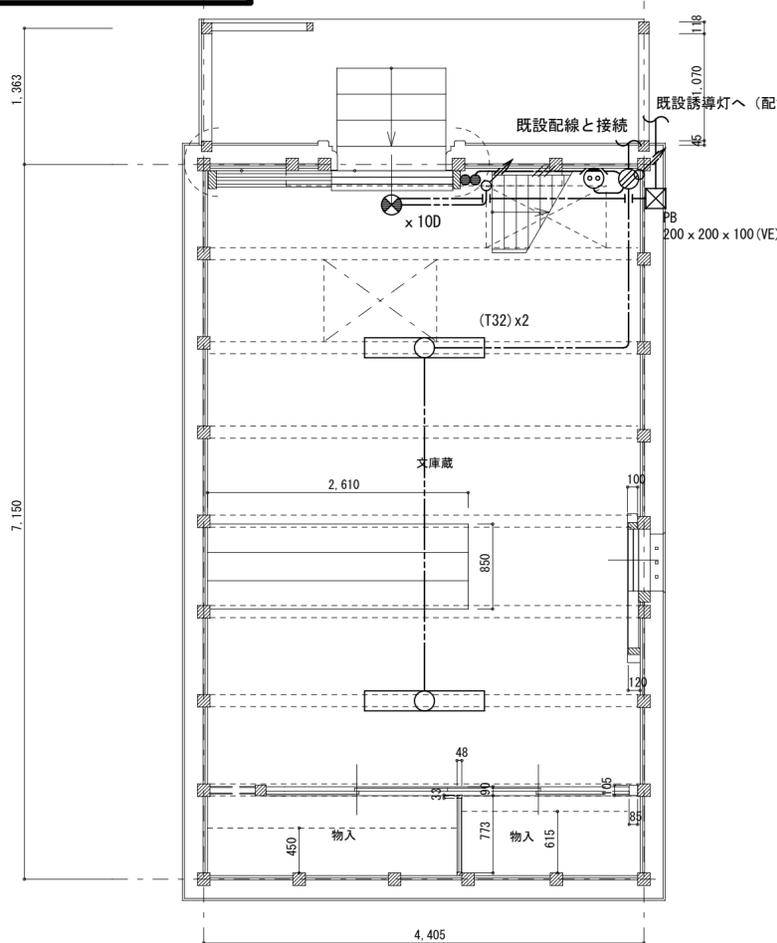
| | | | | | | |
|--|--|---------------------------------|----|----|----|--------------|
| 物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託 | 亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218 | 図面名 特記仕様書 設計年月日 令和2年3月10日 | メモ | 設計 | 確認 | 図面番号 E-01 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |



改修配置図 1/100

- : 枠組足場部分を示す
- : 素屋根範囲部分を示す

| | | | | | |
|--|---|--|-----------|--------------|----------------------|
| <p>物件名/Title 旧田中家住宅土蔵及び文庫蔵修理工事設計監理業務委託</p> | <p>亀山市 生活文化部 文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1番地 TEL 0595-96-1218</p> | <p>図面名 改修配置図 1:100 設計年月日 令和2年3月10日</p> | <p>メモ</p> | <p>設計 確認</p> | <p>図面番号 E-02</p> |
|--|---|--|-----------|--------------|----------------------|



照明器具姿図

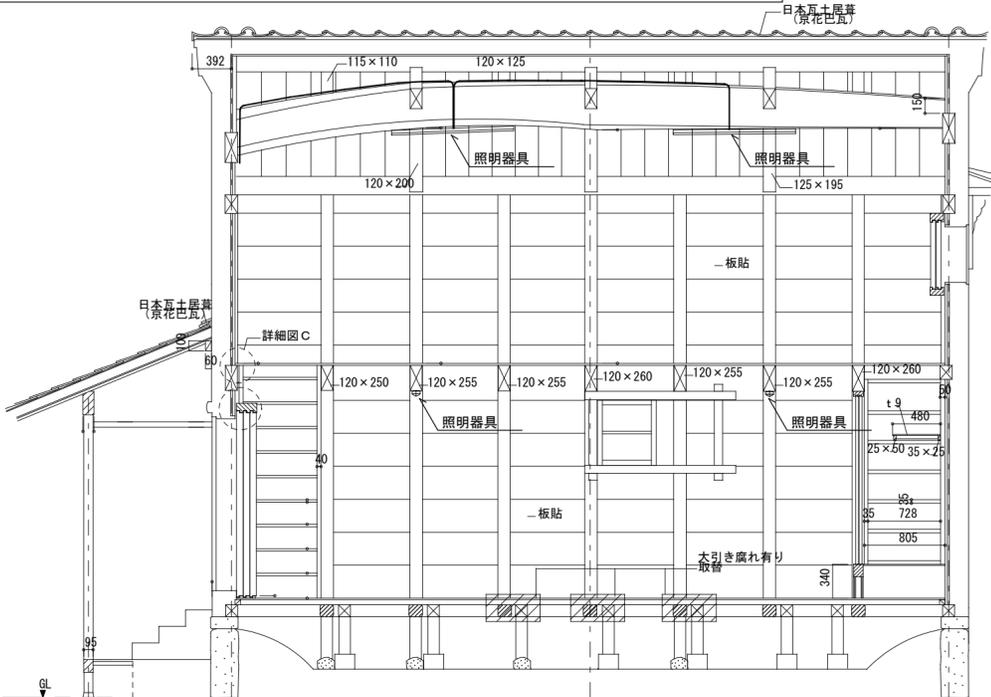
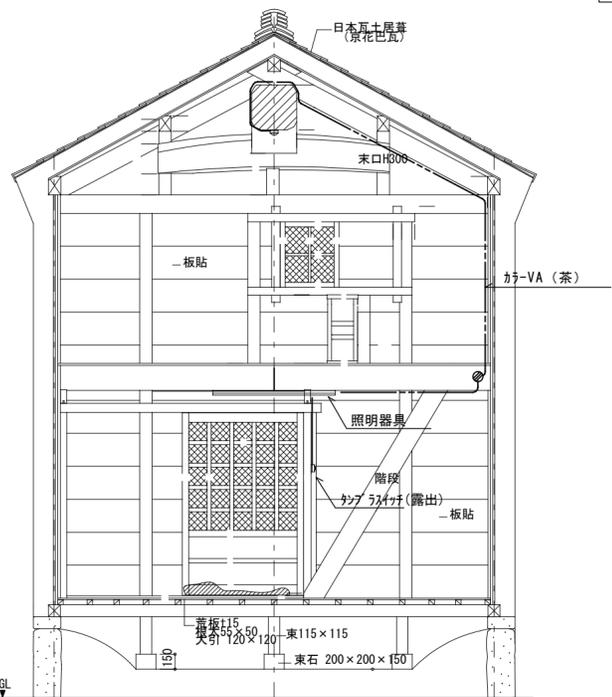
| LED 直付灯 | | LED 誘導灯 | |
|-----------------------------|------------------|---------------------|-------------|
| T32 | LED 31.9W 5200lm | x10D | LED2W 電池内蔵 |
| <p>パナソニック XLX450NENTLE9</p> | | <p>C級 (10形)</p> | |
| | | | |
| 品番 | LSS1-4-48 | 品番 | SH1-FBF20-C |
| | | <p>タフスイッチ (露出用)</p> | |
| 使用場所 | | 使用場所 | |
| 品番 | | 品番 | |

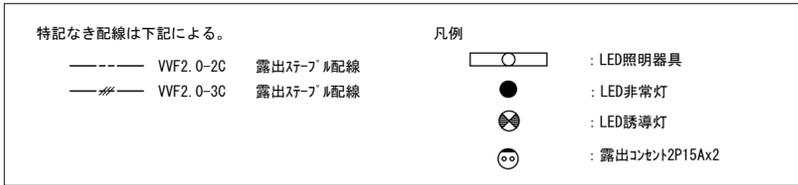
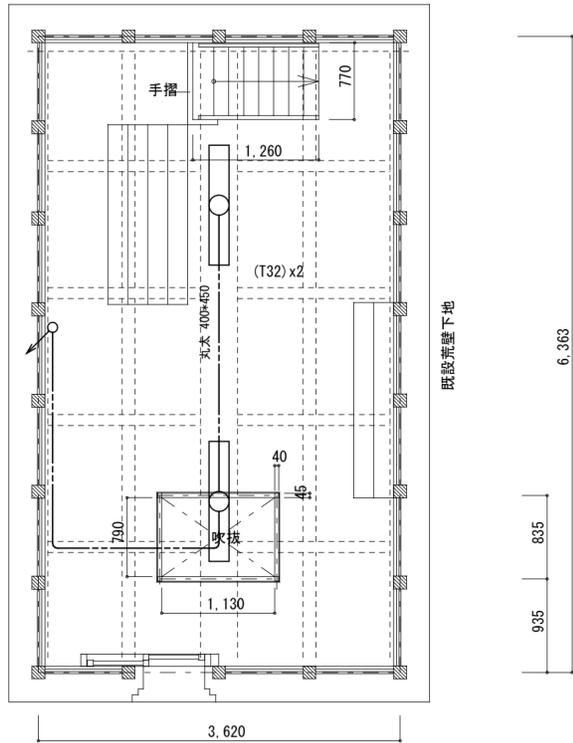
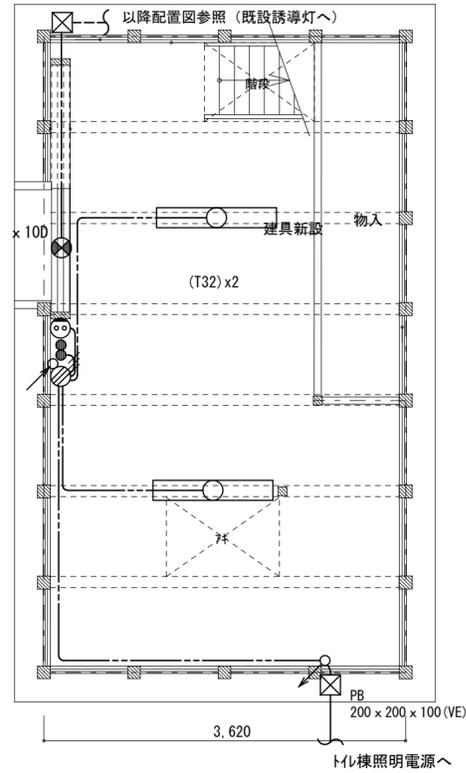
特記なき配線は下記による。

VVF2.0-2C 露出ケーブル配線
 VVF2.0-3C 露出ケーブル配線

凡例
 : LED照明器具
 : LED非常灯
 : LED誘導灯
 : 露出コンセント2P15Ax2

現況 文庫蔵内既設配線撤去VVFケーブルステップル照明器具 反射笠付FL40W x 1 2灯撤去
タフスイッチ露出1P15Ax1 2個撤去の事。





照明器具姿図

| LED 直付灯 | | LED 誘導灯 | |
|---------------------|------------------|--------------|-------------|
| T32 | LED 31.9W 5200lm | x10D | LED2W 電池内蔵 |
| ハナニック XLX450NENTLE9 | | C級 (10形) | |
| 使用場所 | | 使用場所 | |
| 品番 | LSS1-4-48 | 品番 | SH1-FBF20-C |
| | | タングステン (露出用) | |
| | | | |
| 使用場所 | | | |
| 品番 | | | |

